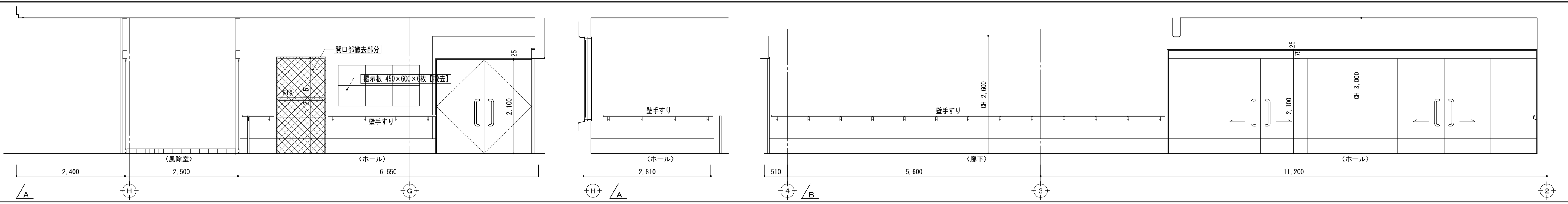


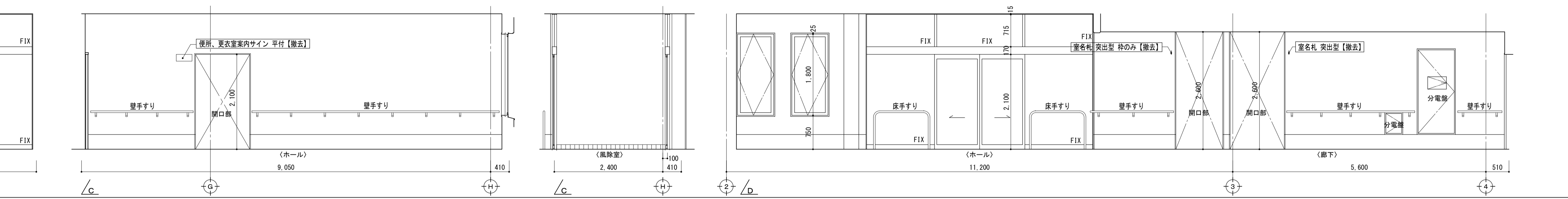




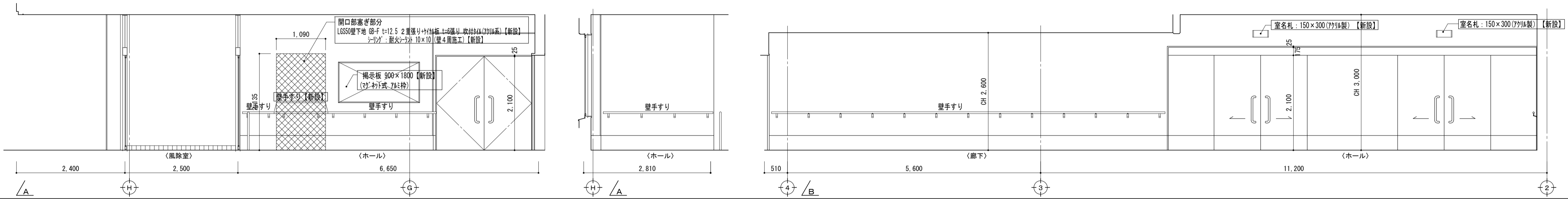
【改修前】風除室、ホール、廊下	
床	風除室：100角磁器タイル貼り 下地タイル塗り ホール、廊下：HS t=2.8 【撤去】 下地タイル塗り
巾木	風除室：100角磁器タイル貼り H=100 下地タイル塗り ホール、廊下：VB H=325 【撤去】
壁	タイル金網下地 吹付タイル（771系）【一部撤去】
天井	岩綿吸音板 t=9（直貼り）劣化部、改修部【撤去】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ【撤去】
備考	壁手すり、床手すり



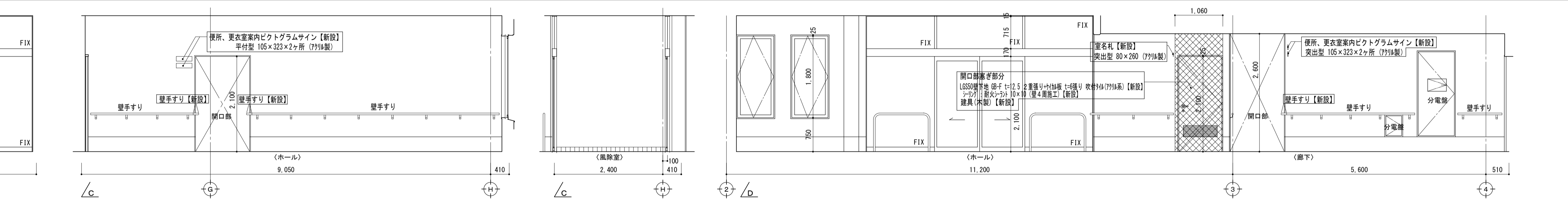
【改修後】風除室、ホール、廊下	
床	風除室：100角磁器タイル貼り 下地タイル塗り【現状のまま】 ホール、廊下：HS t=2.8 【新設】 下地タイル塗り劣化部【補修】
巾木	風除室：100角磁器タイル貼り H=100 下地タイル塗り【現状のまま】 ホール、廊下：VB H=300 【新設】
壁	現状面 水まじり上、弾力性付（1.0k）吹付 可とう形改修建材【新設】 一部 LGS5壁下地 吹付FR t=12.5 + タイル板 t=8張り 吹付タイル（771系）【撤去】
天井	岩綿吸音板 t=9（直貼り）【現状のまま】 EP【新設】 劣化部、改修部 DR t=9.5（直貼り）【新設】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ【新設】
備考	指示板：900×1800【新設】 壁手すり一部【新設】、床手すり【既存のまま】 便所、更衣室内サイン【新設】、室名札【新設】



【改修前】踏込(A)、男子便所	
床	踏込(A)：HS t=2.8 【撤去】 下地タイル塗り 男子便所：HS t=2.8 下地タイル塗り
巾木	踏込(A)：VB H=325 【撤去】 男子便所：VB H=300
壁	踏込(A)：タイル金網下地 吹付タイル（771系） 男子便所：化粧ケイカル板 t=6 貼り
天井	踏込(A)：岩綿吸音板 t=9（直貼り） 男子便所：ケイカル板 t=6 目スキャン張り EP
廻り縁	塩ビ製
備考	補助金掲載看板【取外し】、便所ピクトグラム【撤去】



【改修後】踏込(A)、男子便所	
床	踏込(A)：HS t=2.8 【新設】 下地タイル塗り劣化部【補修】 男子便所：HS t=2.8 下地タイル塗り【現状のまま】
巾木	踏込(A)：VB H=300 【新設】 男子便所：VB H=300 【現状のまま】
壁	踏込(A)：現状面 水まじり上、弾力性付（1.0k）吹付 可とう形改修建材【新設】 男子便所：【現状のまま】
天井	踏込(A)：岩綿吸音板 t=9（直貼り）【現状のまま】 EP【新設】 男子便所：【現状のまま】
廻り縁	塩ビ製 【現状のまま】
備考	壁手すり一部【新設】、補助金掲載看板【再取付】、便所ピクトグラム【新設】



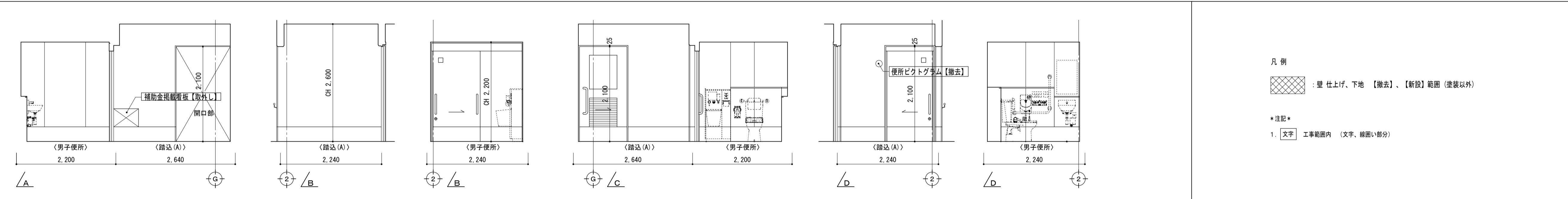
凡例

■：壁仕上げ、下地【撤去】、【新設】範囲（塗装以外）

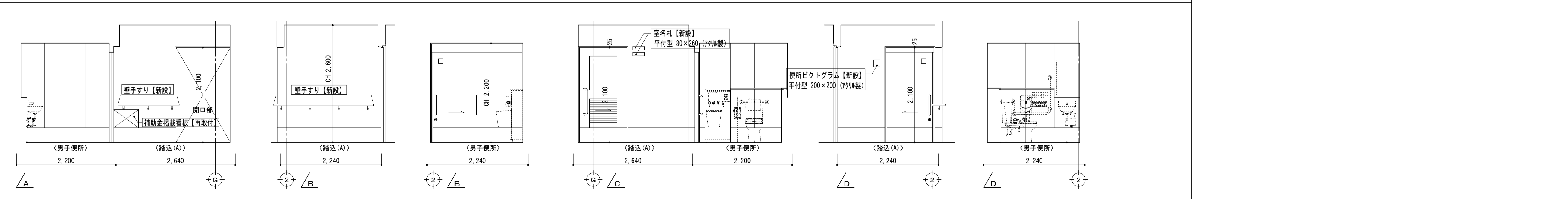
※ 追記

1. 文字 工事範囲内（文字、線画い部分）

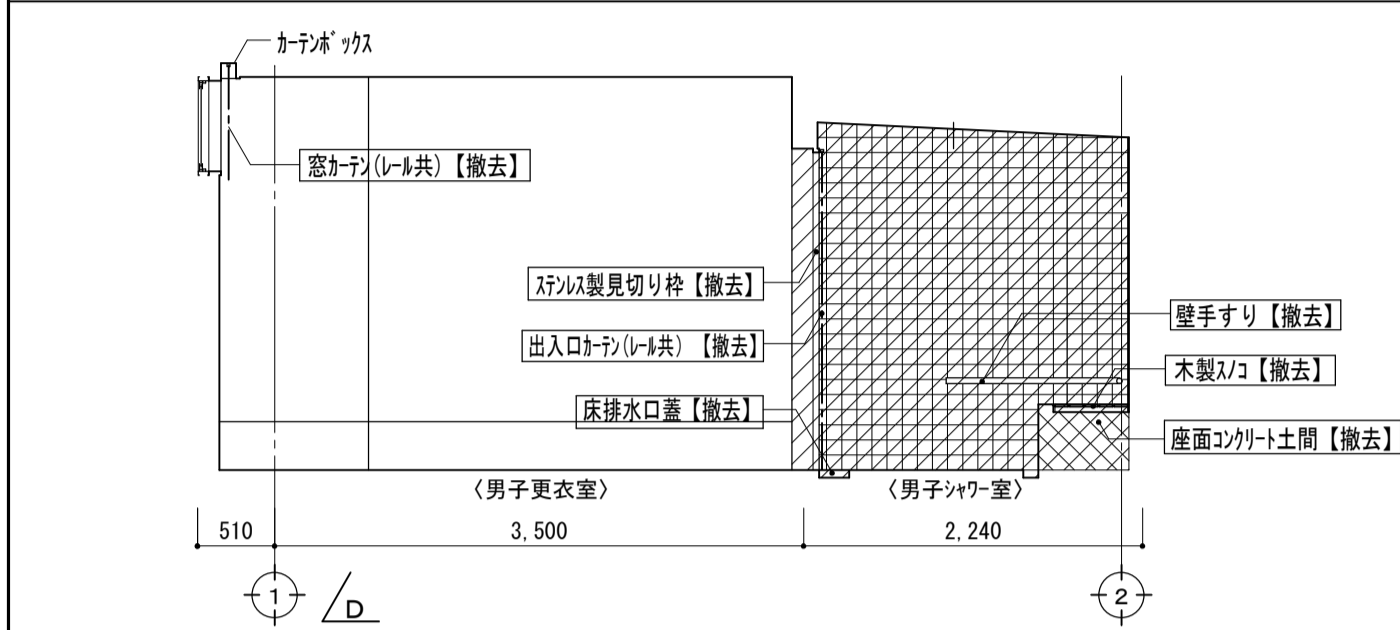
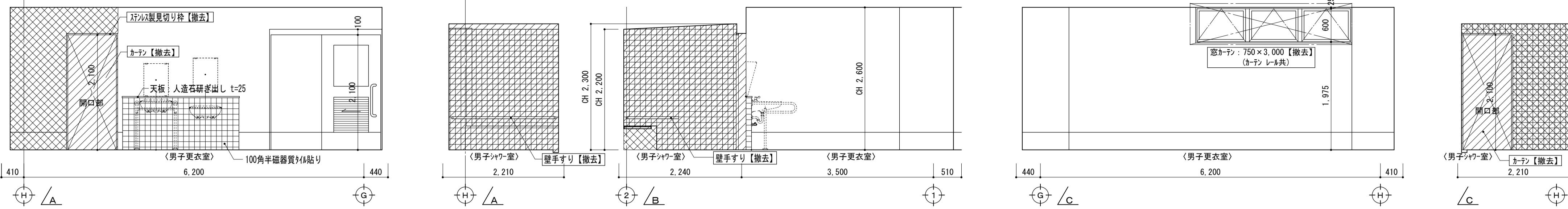
【改修前】踏込(A)、男子便所	
床	踏込(A)：HS t=2.8 【撤去】 下地タイル塗り劣化部【補修】 男子便所：HS t=2.8 下地タイル塗り【現状のまま】
巾木	踏込(A)：VB H=300 【新設】 男子便所：VB H=300 【現状のまま】
壁	踏込(A)：現状面 水まじり上、弾力性付（1.0k）吹付 可とう形改修建材【新設】 男子便所：【現状のまま】
天井	踏込(A)：岩綿吸音板 t=9（直貼り）【現状のまま】 EP【新設】 男子便所：【現状のまま】
廻り縁	塩ビ製 【現状のまま】
備考	壁手すり一部【新設】、補助金掲載看板【再取付】、便所ピクトグラム【新設】



【改修後】踏込(A)、男子便所	
床	踏込(A)：HS t=2.8 【新設】 下地タイル塗り劣化部【補修】 男子便所：HS t=2.8 下地タイル塗り【現状のまま】
巾木	踏込(A)：VB H=300 【新設】 男子便所：VB H=300 【現状のまま】
壁	踏込(A)：現状面 水まじり上、弾力性付（1.0k）吹付 可とう形改修建材【新設】 男子便所：【現状のまま】
天井	踏込(A)：岩綿吸音板 t=9（直貼り）【現状のまま】 EP【新設】 男子便所：【現状のまま】
廻り縁	塩ビ製 【現状のまま】
備考	壁手すり一部【新設】、補助金掲載看板【再取付】、便所ピクトグラム【新設】

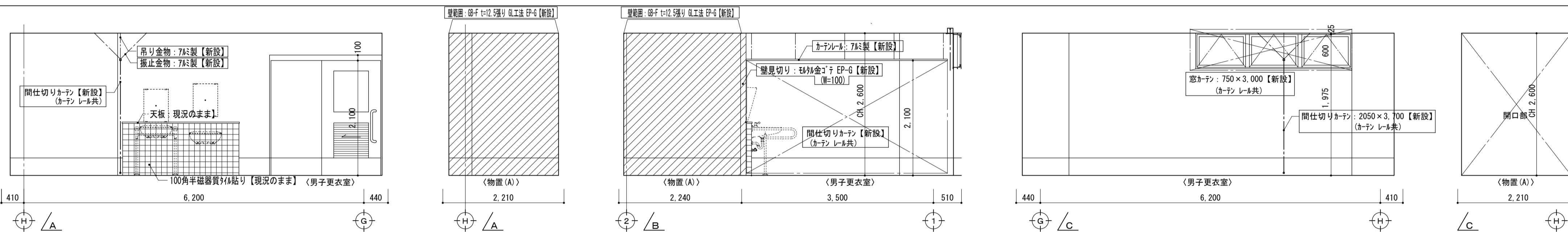


【改修前】男子更衣室、男子シャワー室	
床	男子更衣室: HS t=2.8 【撤去】 下地タタキ塗り 男子シャワー室: 47角タタキ床タタキ貼付 下地タタキ塗り 【撤去】
巾木	男子更衣室: VB H=325 【撤去】 男子シャワー室: -
壁	男子更衣室: 珪藻土 EP 男子シャワー室: 100角半磁器タタキ貼付 【撤去】
天井	男子更衣室: GB-D t=9 (直貼り) 劣化部、改修部 【撤去】 男子シャワー室: 樹脂製浴室天井種り (タタキ) 軽天下地床 【撤去】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ 【撤去】
備考	窓枠(タタキ) 【撤去】 出入口タタキ(タタキ) 【撤去】、木製タタキ 【撤去】、壁手すり 【撤去】 床排水口蓋 【撤去】、タタキ製見切り枠 【撤去】



- 凡例
- 斜線: 壁仕上げ【撤去】範囲
  - 点線: コツコツ躯体、壁仕上げ【撤去】範囲
- \*注記\*
1. 文字 工事範囲内 (文字、線囲い部分)

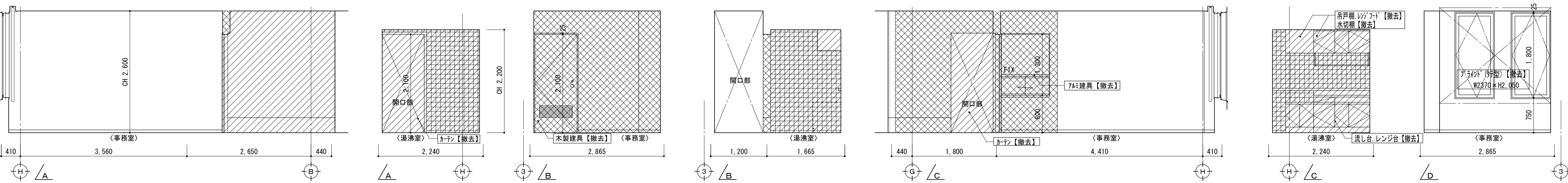
【改修後】男子更衣室、物置(A)	
床	男子更衣室: FS t=2.0 【新設】 下地タタキ塗り劣化部【補修】 物置(A): FS t=2.0 下地タタキ塗り 【新設】 一部土間タタキ 【新設】
巾木	男子更衣室: VB H=300 【新設】 物置(A): VB H=300 【新設】
壁	男子更衣室: 劣化部補修の上 下地調整RB種 EP-G 【新設】 物置(A): GB-F t=12.5張り 瓦工法 EP-G 【新設】
天井	男子更衣室: GB-D t=9 (直貼り) 【現況のまま】 EP 【新設】 劣化部、改修部 GB-D t=9.5 (直貼り) 【新設】 物置(A): GB-D t=9.5 (直貼り) 【新設】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ 【新設】
備考	窓枠(タタキ) 【新設】 間仕切りタタキ(タタキ) 【新設】



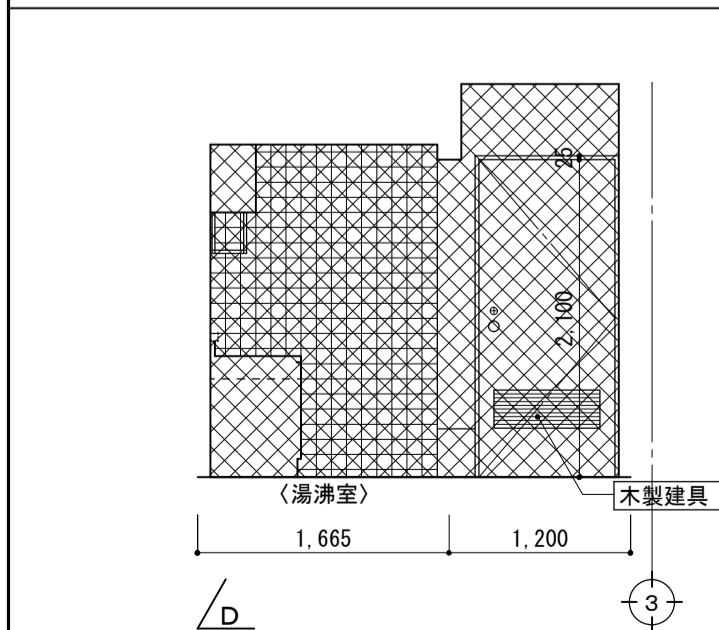
- 凡例
- 斜線: 壁仕上げ【新設】範囲 (塗装以外)
- \*注記\*
1. 文字 工事範囲内 (文字、線囲い部分)

カーテン リスト 【新設】			
新設品名	新設寸法	新設金物	新設か所数
窓カーテン	3,000W×750H(片引き)	生地: タタキ100%、遮光1級、防炎加工 1.5倍ひだ・2ツ山 レール(7本)、引きひも等付属品一式	1か所
間仕切りカーテン	3,700W×2,050H(片引き)	生地: タタキ100%、防炎加工 1.5倍ひだ・2ツ山 レール(7本)、吊り金物等付属品一式	1か所

【改修前】事務室、湯沸室	
床	HS t=2.8 【撤去】 下地タタキ塗り
巾木	事務室: VB H=60 【撤去】 湯沸室: -
壁	事務室: 珪藻土 EP 湯沸室: 100角半磁器タタキ貼付 【撤去】
天井	事務室: DR t=9 (直貼り) 一部 (軽天下地床) 【撤去】 湯沸室: 軟質石膏板 t=5 (直貼り) VP (軽天下地床) 【撤去】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ 【撤去】
備考	ガラス(付型) 【撤去】 タタキ(タタキ) 【撤去】、流し台、レンジ台、吊戸籠、タタキ 【撤去】

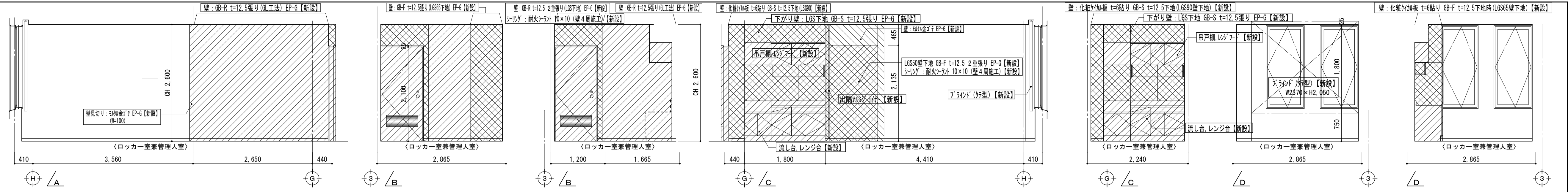


- 凡例
- 斜線: 壁仕上げ【撤去】範囲
  - 点線: コツコツ躯体、壁仕上げ【撤去】範囲
- \*注記\*
1. 文字 工事範囲内 (文字、線囲い部分)

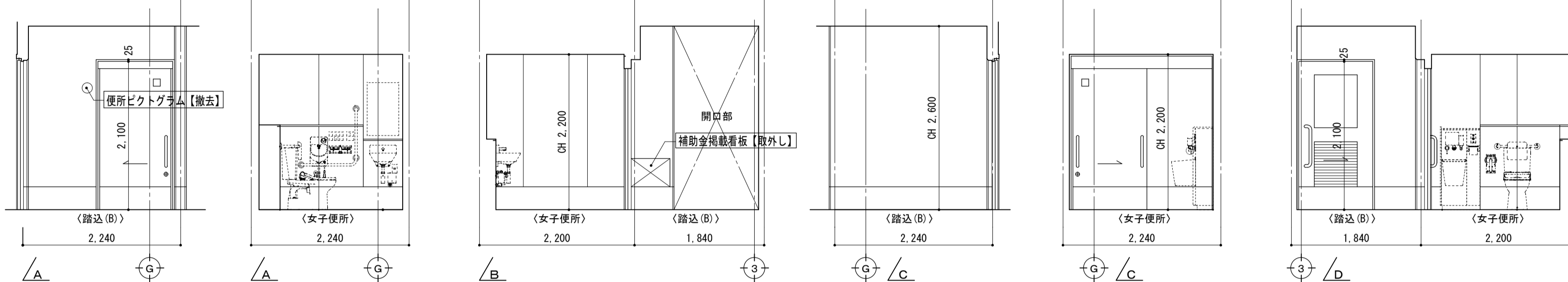


備考	第一・護国共同企業体 (代表) (有)第一設計総合事務所 管理建築士一級建築士登録第106046号 齊藤博	総括・一級建築士 第106046号 第一設計総合事務所 管理建築士一級建築士登録第106046号 齊藤博	担当事務所長 基本・構造・設備 護国建築設計事務所 護国直也	工事名称 上越市総合体育館等大規模改修工事	図面名称 上越勤労身体障害者体育館 【改修前・後】展開図(2)	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	整理分類番号	図面番号 ⑩・構・電・衛 動15 浄・厨・外・空 動29
	年月日 令和3年2月	合計枚数 枚						

【改修後】ロッカー兼管理入室	
床	FS t=2.0 【新設】 下地珞材塗り劣化部【補修】
巾木	VB H=80 【新設】
壁	管理者ロッカー室：劣化部補修の上 下地調整R種 EP-G 【新設】 一部 LGS95 GB-F t=12.5張り EP-G 【新設】 湯沸場：化粧珞材板 t=6張り GB-F t=12.5下地(LGS下地) 【新設】 一部 GB-F t=12.5張り(Ⅷ工法) EP-G 【新設】
天井	管理者ロッカー室：DR t=9 (直貼り) 【現状のまま】 EP 【新設】 改修部：DR t=9.5 (直張り、軽天地下共) 【新設】 湯沸場：DR t=9 (直貼り、軽天地下共) 【新設】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ【新設】
備考	ブラインド(行型)【新設】、カーテンBOX SOP塗り替え 流し台、レンジ台、吊戸棚、レンジフード【新設】

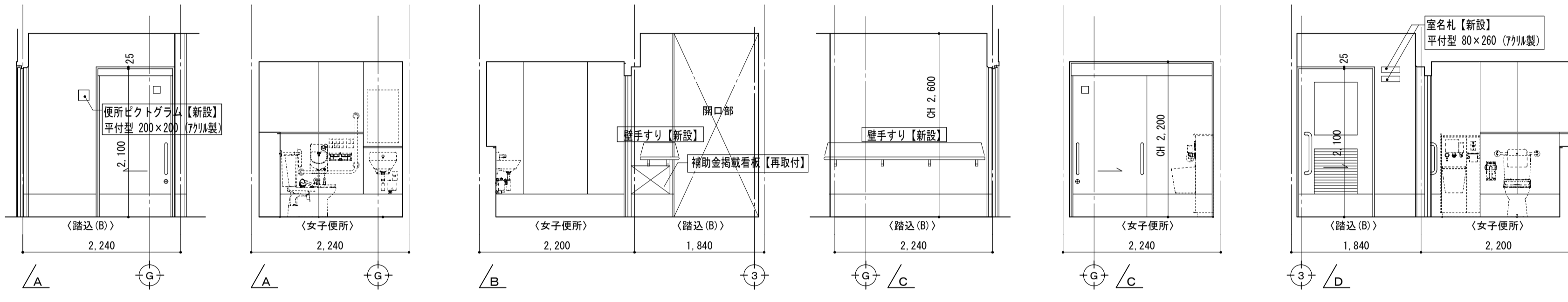


【改修前】踏込(B)、女子便所	
床	踏込(B)：HS t=2.8 【撤去】 下地珞材塗り 女子便所：HS t=2.8 下地珞材塗り
巾木	踏込(B)：VB H=325 【撤去】 女子便所：VB H=300
壁	踏込(B)：珞材金子下地 吹付珞材(7ヶ所系) 女子便所：化粧ケイカル板 t=6 貼り
天井	踏込(B)：岩綿吸音板 t=9 (直貼り) 男子便所：ケイカル板 t=6 目スカシ張りEP
廻り縁	塩ビ製
備考	壁手すり 補助金網載看板【取外し】、便所ピクトグラム【撤去】

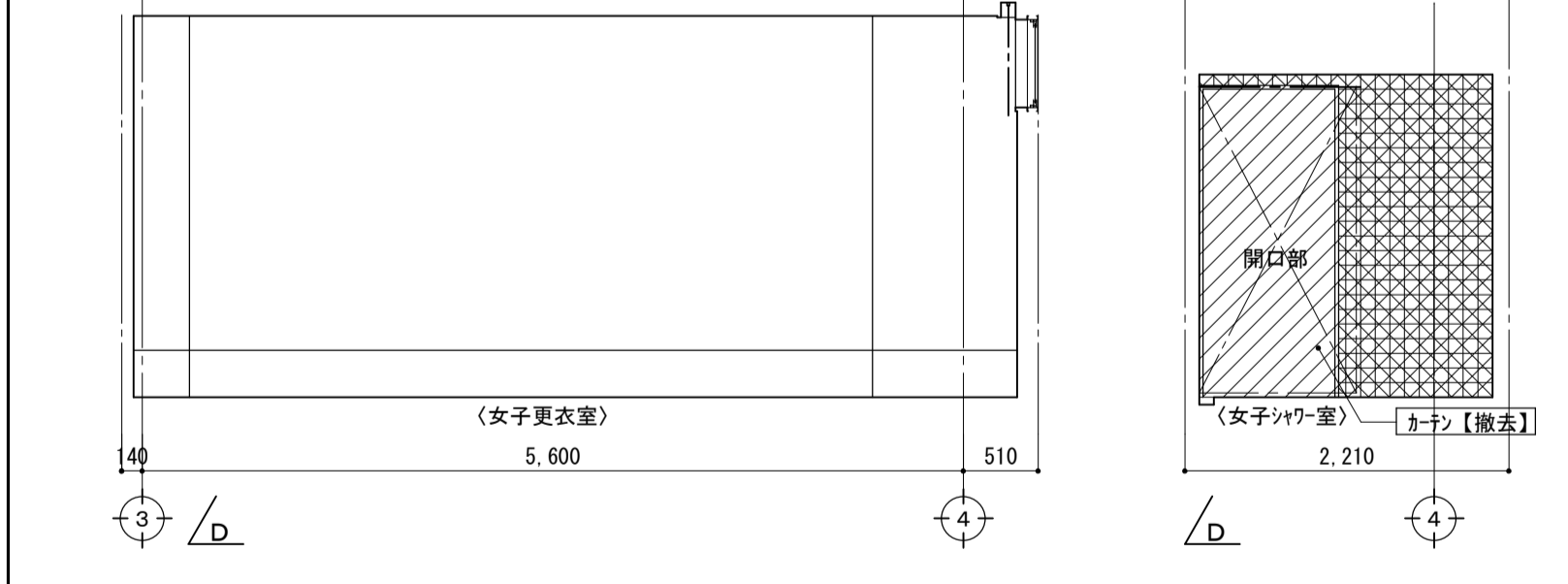
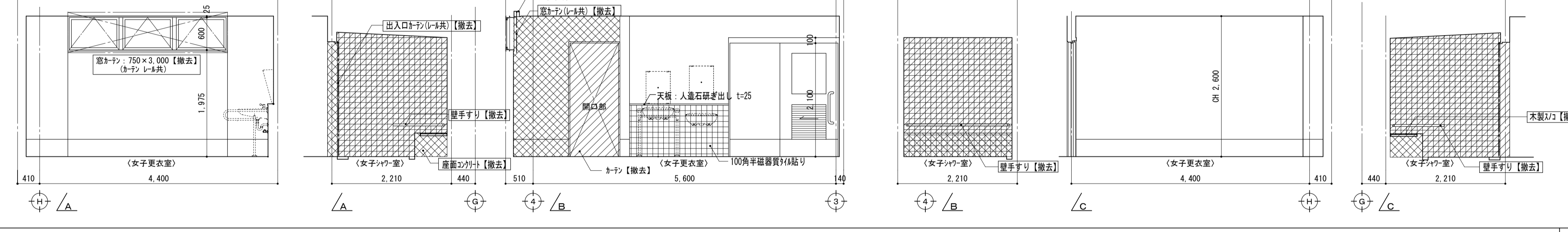


凡例  
：壁 仕上げ【新設】部分(塗装以外)  
：壁 仕上げ、下地 【新設】範囲 部分  
 \*注記\*  
 1. 文字 工事範囲内(文字、線画い部分)

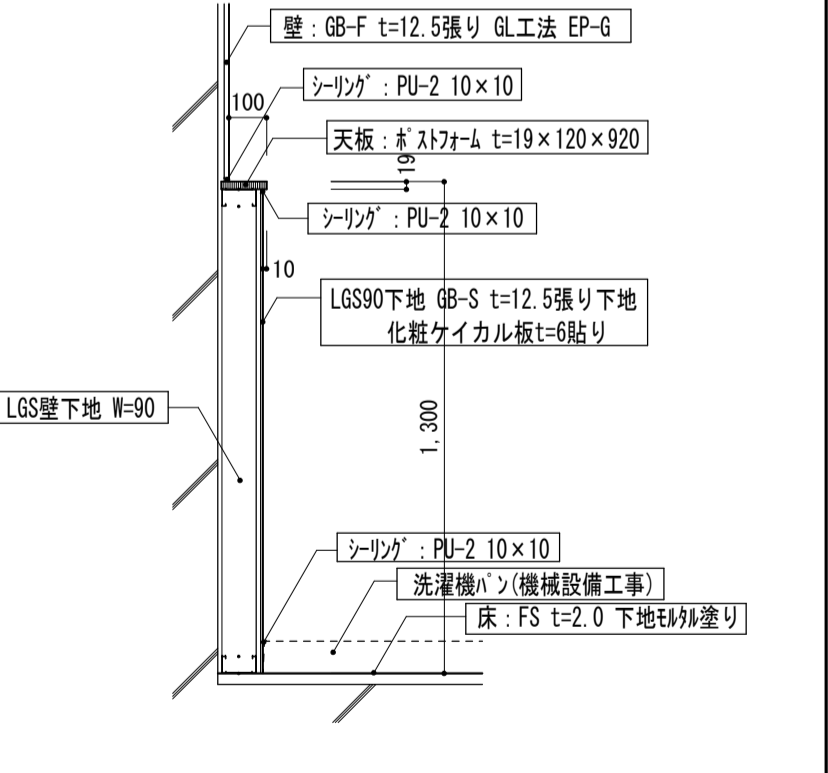
【改修後】踏込(B)、女子便所	
床	踏込(B)：HS t=2.8 【新設】 下地珞材塗り劣化部【補修】 女子便所：HS t=2.8 下地珞材塗り【現状のまま】
巾木	踏込(B)：VB H=300 【新設】 女子便所：VB H=300 【現状のまま】
壁	踏込(B)：珞材金子下地の上、薄壁珞材(Ⅷ工法)吹付珞材(7ヶ所系)【新設】 女子便所：化粧ケイカル板 t=6 貼り【現状のまま】
天井	踏込(B)：岩綿吸音板 t=9 (直貼り) 【現状のまま】 EP 【新設】 女子便所：ケイカル板 t=6 目スカシ張りEP 【現状のまま】
廻り縁	塩ビ製 【現状のまま】
備考	壁手すり一部【新設】 補助金網載看板【再取付】、便所更衣室ピクトグラム【新設】



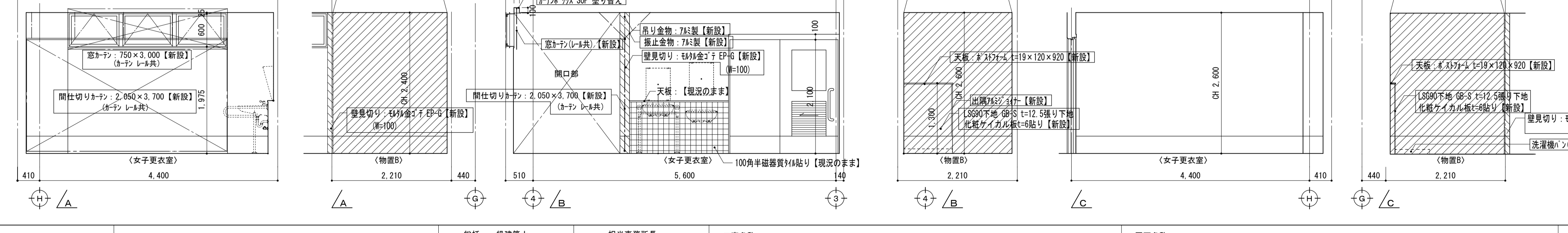
【改修前】女子更衣室、女子シャワー室	
床	女子更衣室：HS t=2.8 【撤去】 下地珞材塗り 女子シャワー室：47角珞材の床珞材貼り 下地珞材塗り【撤去】
巾木	女子更衣室：VB H=325 【撤去】 女子シャワー室：-
壁	女子更衣室：珞材金子下地 EP 女子シャワー室：100角半磁器質珞材貼り【撤去】
天井	女子更衣室：GB-D t=9 (直貼り) 改修部のみ【撤去】 男子シャワー室：樹脂珞材天井張り(Ⅷ工法)、軽天地下共【撤去】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ【撤去】
備考	窓枠(Ⅷ共)【撤去】 出入口枠(Ⅷ共)【撤去】、木製珞材【撤去】、壁手すり【撤去】 床排水口蓋【撤去】、珞材見切り枠【撤去】



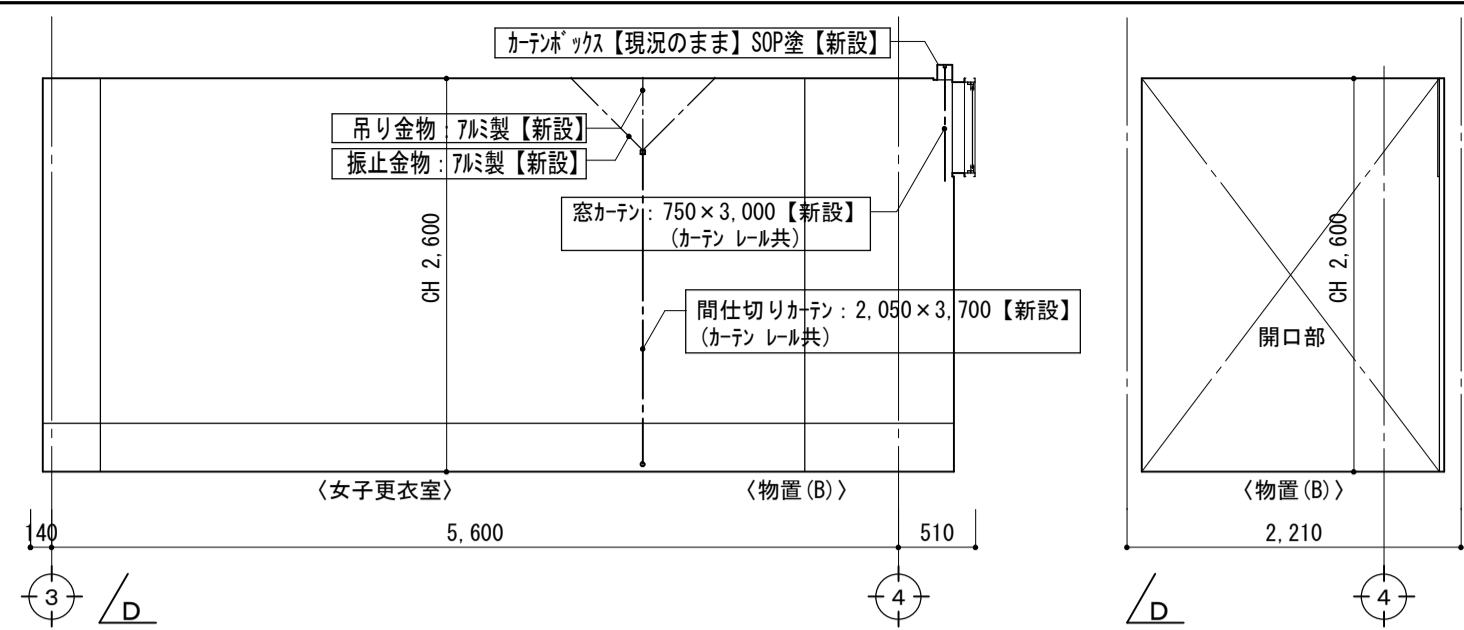
凡例  
：壁 仕上げ【撤去】範囲  
：コケリ躯体、壁仕上げ【撤去】範囲  
 \*注記\*  
 1. 文字 工事範囲内(文字、線画い部分)



【改修後】女子更衣室、物置(B)	
床	女子更衣室：FS t=2.0 【新設】 下地珞材塗り劣化部【補修】 物置(B)：FS t=2.0 下地珞材塗り【新設】
巾木	女子更衣室：VB H=300 【新設】 物置(B)：VB H=300 【新設】
壁	女子更衣室：劣化部補修の上 下地調整R種 EP-G 【新設】 物置(B)：GB-F t=12.5張り Ⅷ工法 EP-G 【新設】
天井	女子更衣室：GB-D t=9 (直貼り) 【現状のまま】 EP 【新設】 改修部：GB-D t=9.5 (直張り、軽天地下共) 【新設】 物置(B)：GB-D t=9.5 (直貼り、軽天地下共) 【新設】
廻り縁	塩ビ製 改修部のみ【新設】
備考	窓枠(Ⅷ共)【新設】、カーテンBOX SOP塗り替え 開仕切りカーテン(Ⅷ共)【新設】 珞材(天板：珞材 t=25)【新設】



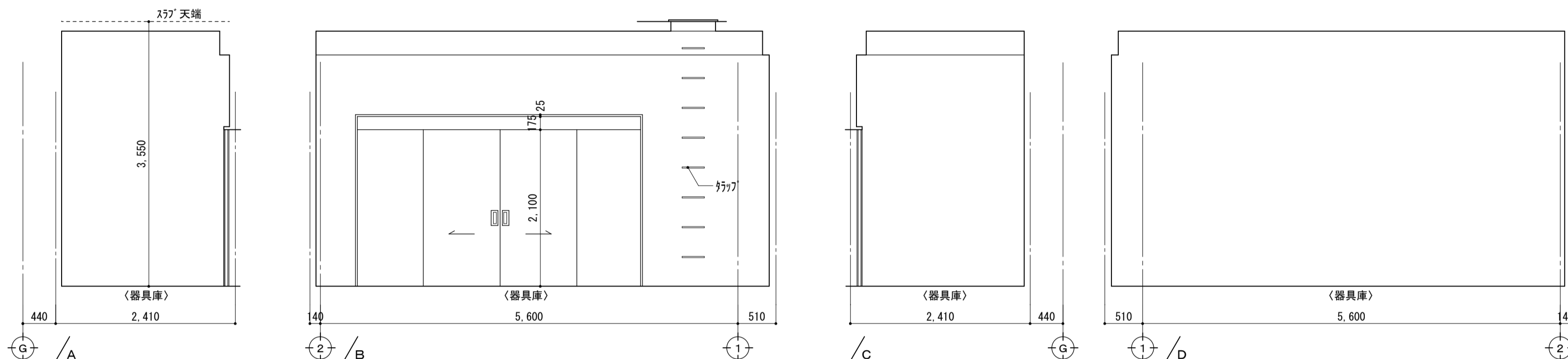
凡例  
：壁 仕上げ【新設】部分(塗装以外)  
 \*注記\*  
 1. 文字 工事範囲内(文字、線画い部分)



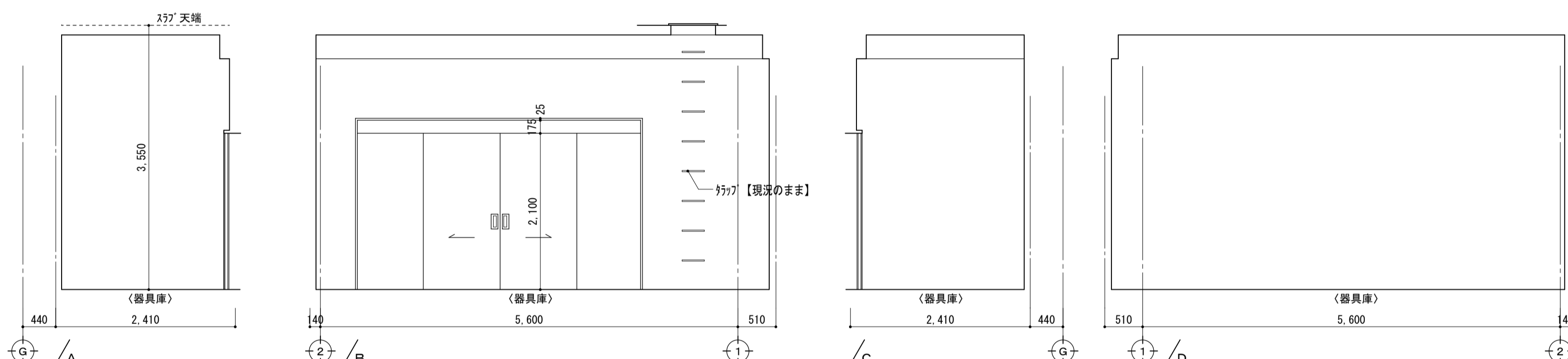
カーテン リスト 【新設】			
新設品名	新設寸法	新設金物	新設か所数
窓カーテン	3,000W×750H(片引き)	生地: 8'11H4100、遮光1級、防炎加工 1.5倍ひだ・2ツ山 レール(7&#228;)、引きひも等付属品一式	1か所
間仕切りカーテン	3,700W×2,050H(片引き)	生地: 8'11H4100、防炎加工 1.5倍ひだ・2ツ山 レール(7&#228;)、吊り金物等付属品一式	1か所

\* 注記 \*  
1. 文字 工事範囲内 (文字、線画い部分)

【改修前】器具庫	
床	モルタル金ゴテ仕上げ
巾木	-
壁	モルタル薄塗り仕上げ (コケリ改修あり)
天井	モルタル薄塗り仕上げ (コケリ改修あり)
廻り縁	
備考	ﾀﾞｯｸ



【改修後】器具庫	
床	モルタル金ゴテ仕上げ【現況のまま】
巾木	-
壁	モルタル薄塗り仕上げ (コケリ改修あり) 【現況のまま】
天井	モルタル薄塗り仕上げ (コケリ改修あり) 【現況のまま】
廻り縁	
備考	ﾀﾞｯｸ【現況のまま】



備考	
----	--

第一・護國共同企業体  
(代表) (有) 第一設計総合事務所  
管理建築士一級建築士登録 第106046号 齊藤博

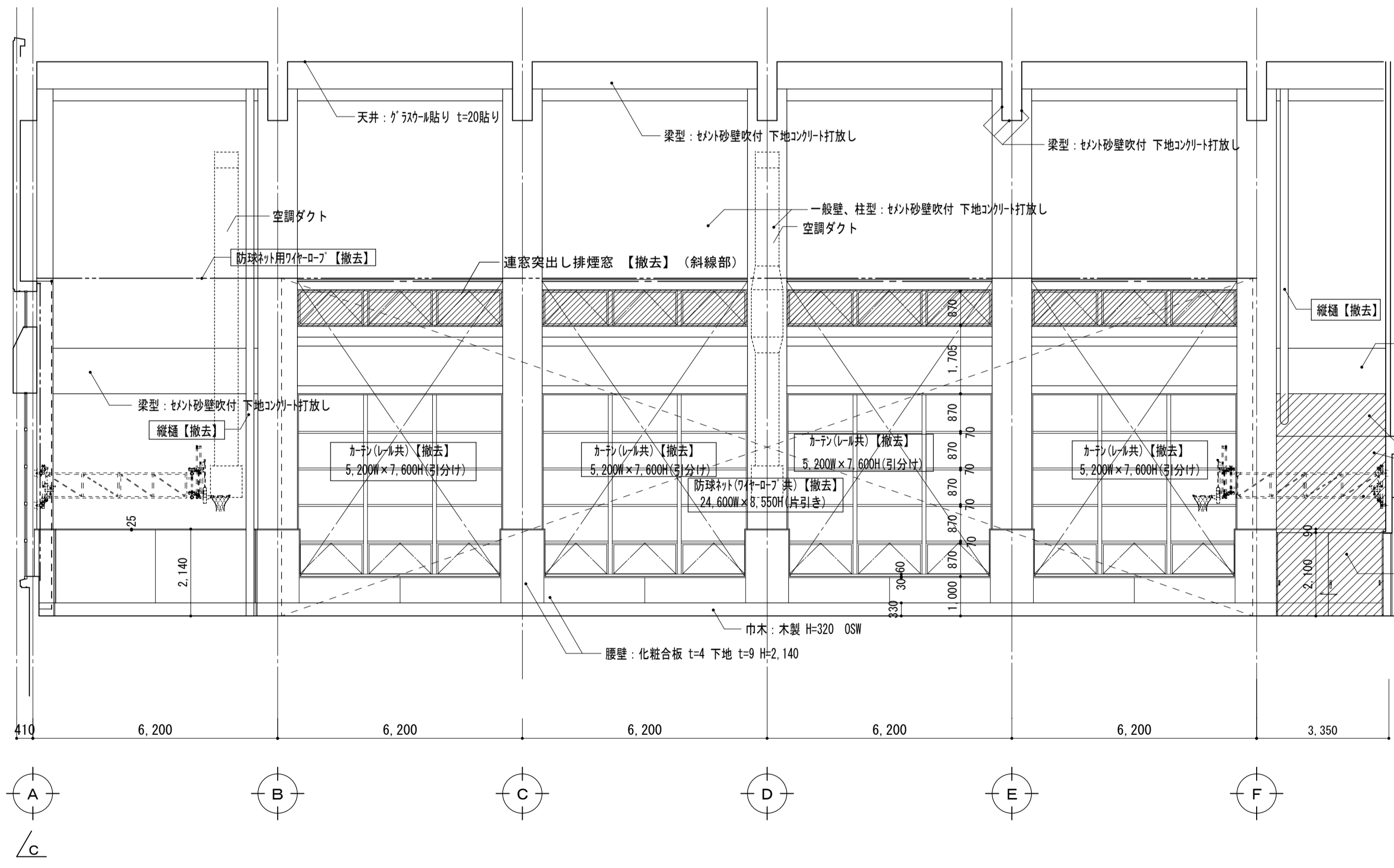
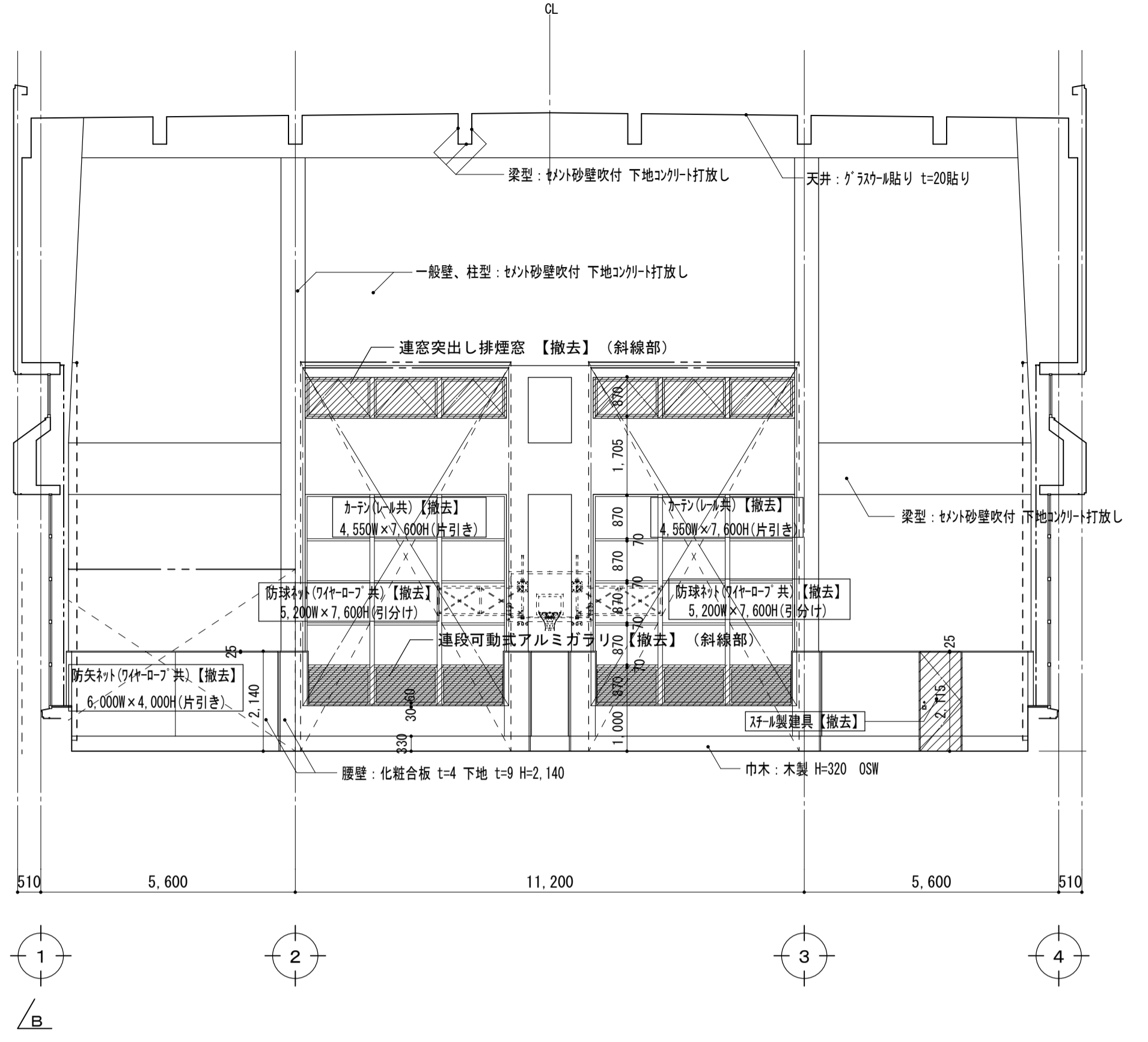
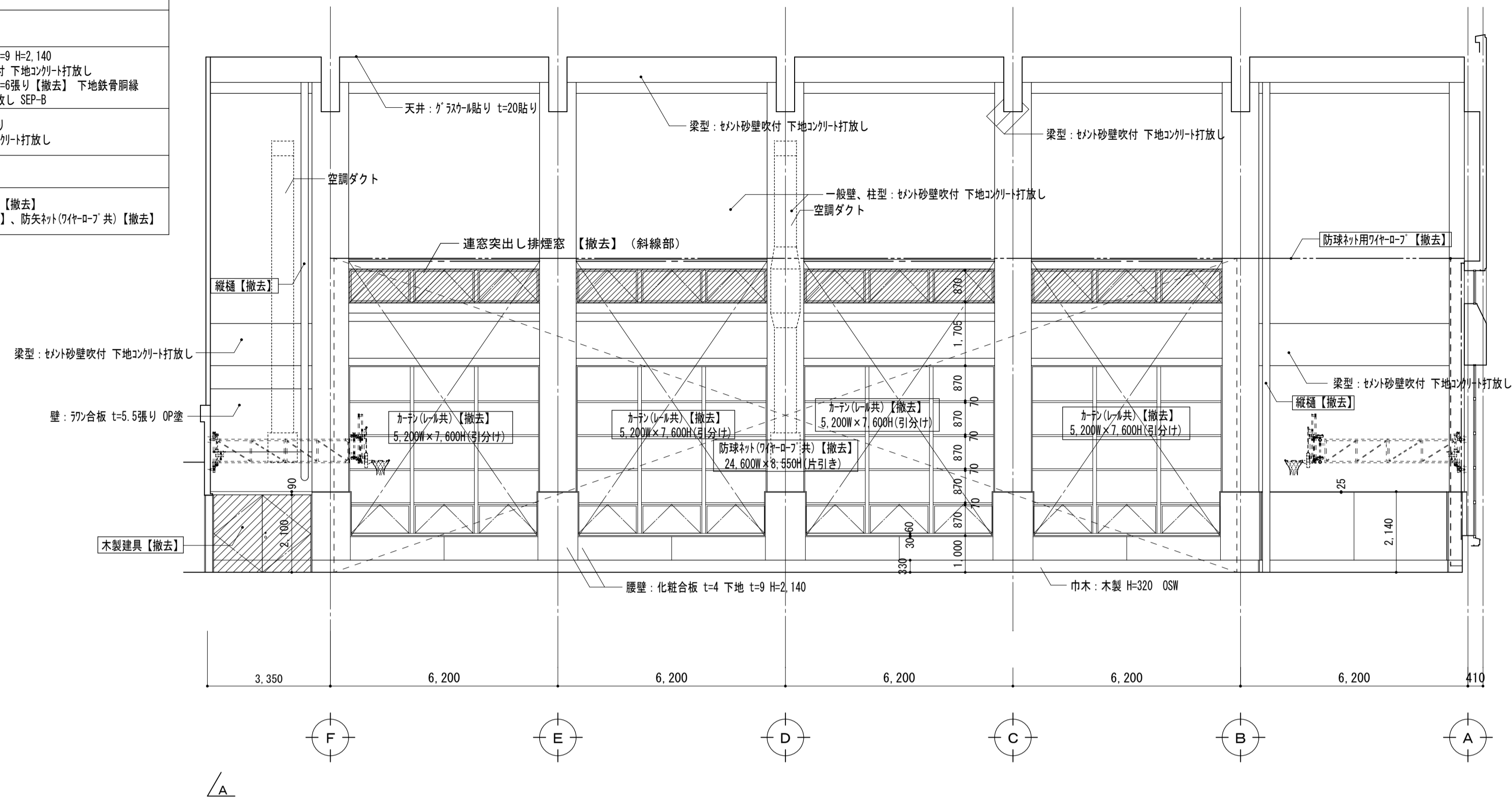
総括・一級建築士 第106046号 第一設計総合事務所 齊藤博	担当事務所長 基本・④・構造・設備 護國建築設計事務所 護國直也
--	---

工事名称  
上越市総合体育館等大規模改修工事

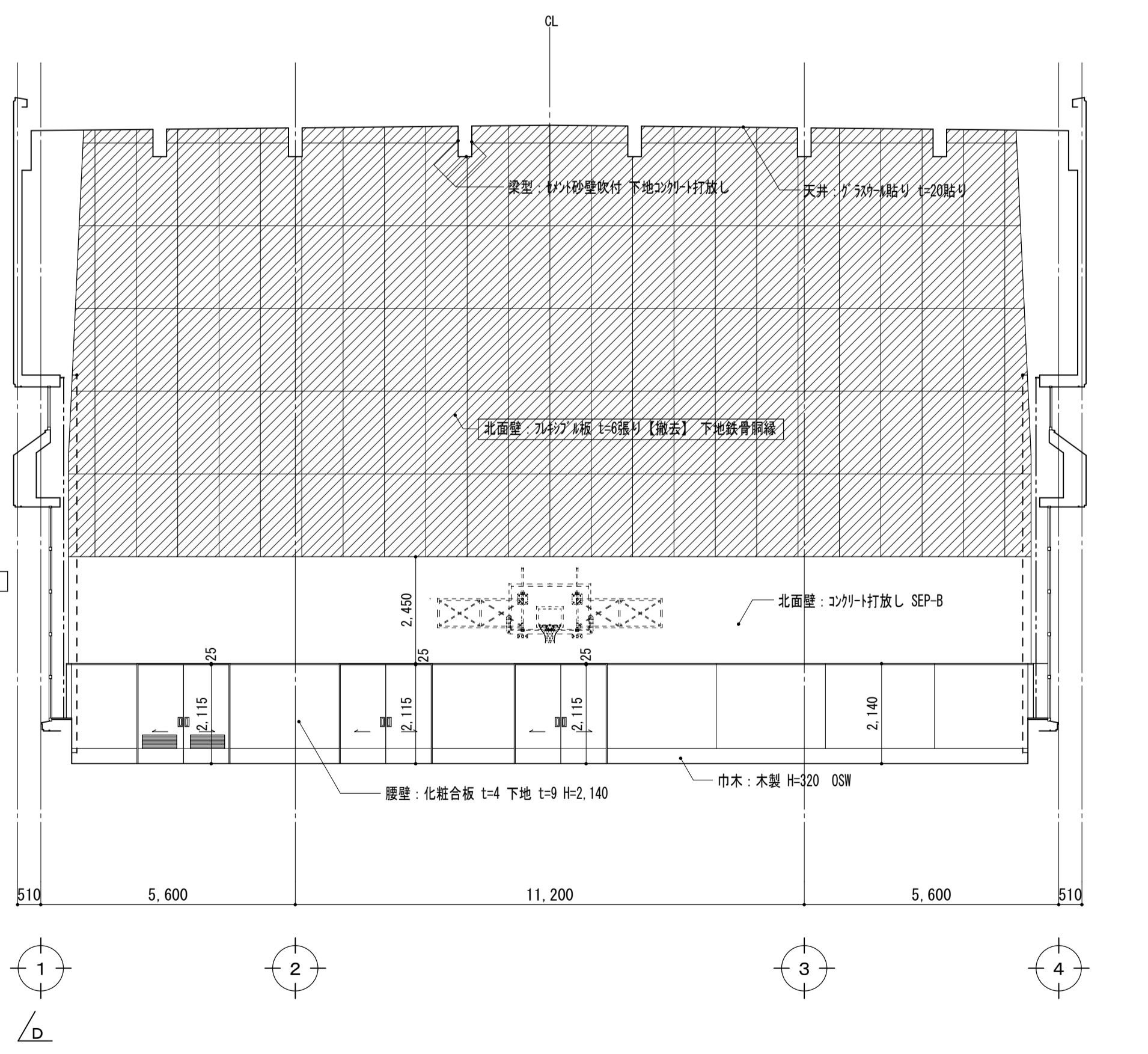
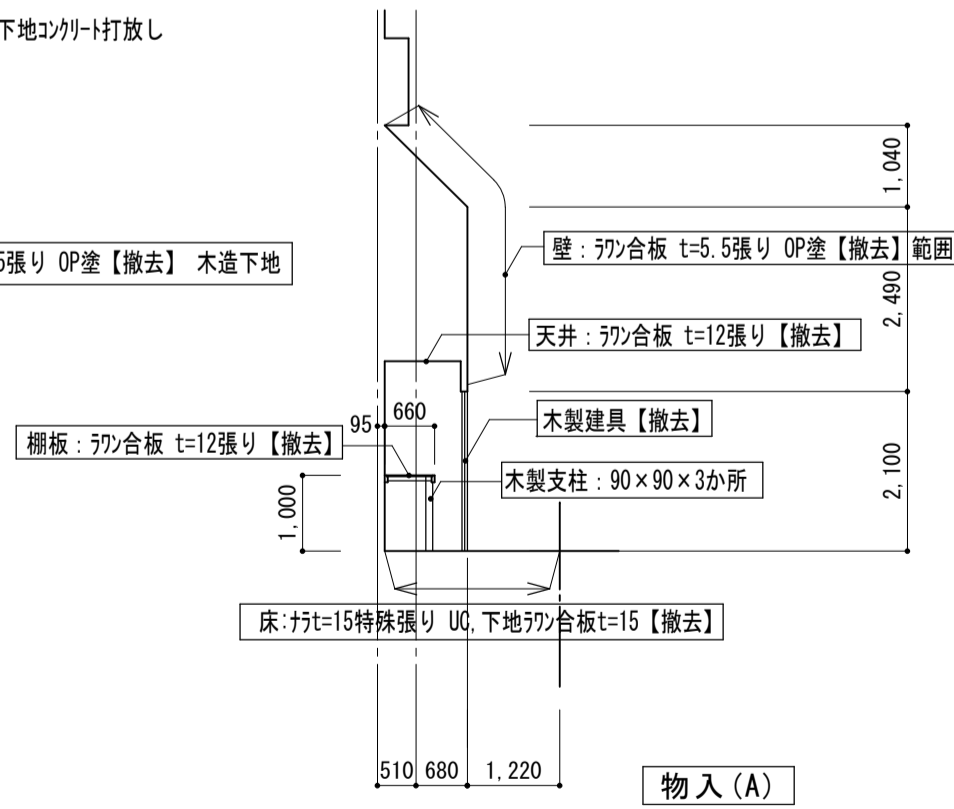
図面名称  
上越勤労身体障害者体育館  
【改修前・後】展開図(4)

縮尺	A1版 1/50	A3版 1/100	整理分類番号	図面番号 ④・構・電・衛 動17 浄・厨・外・空 動29
年月日	令和3年2月		合計枚数	枚

【改修前】体育室	
床	材 t=15 特殊張り UC 下地 珪合板 t=15
巾木	木製 H=320 OSW
壁	腰壁：化粧合板 t=4 下地 t=9 H=2,140 一般壁、柱型：珪砂壁吹付 下地コケリト打放し 北面壁(上部)：珪砂壁吹付 t=6張り【撤去】 下地鉄骨筋 北面壁(下部)：コケリト打放し SEP-B
天井	天井：珪砂壁吹付 t=20張り 梁型：珪砂壁吹付 下地コケリト打放し
廻り縁	—
備考	縦種【撤去】、カーテン【撤去】 防球ネット【撤去】、防矢ネット【撤去】



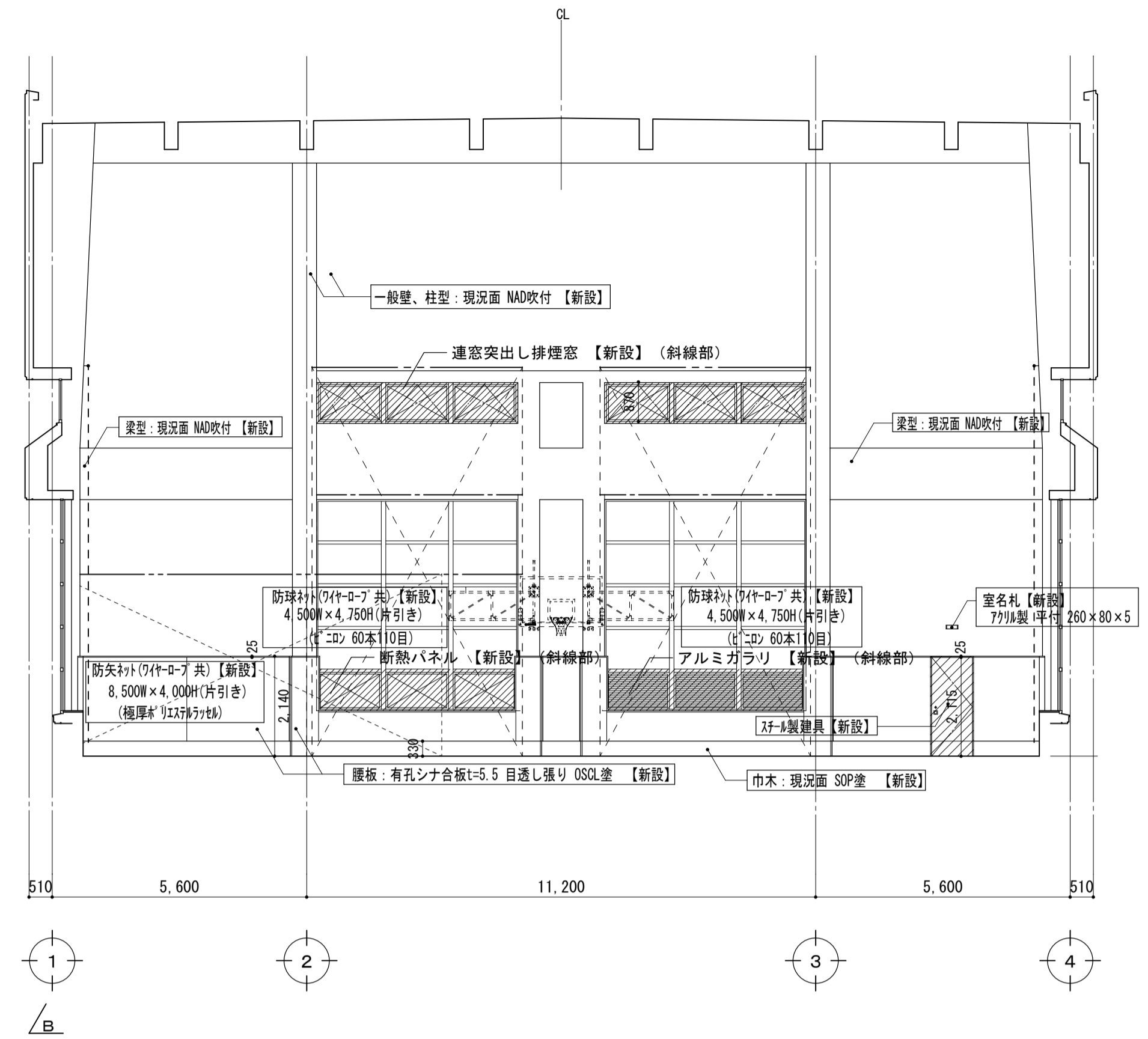
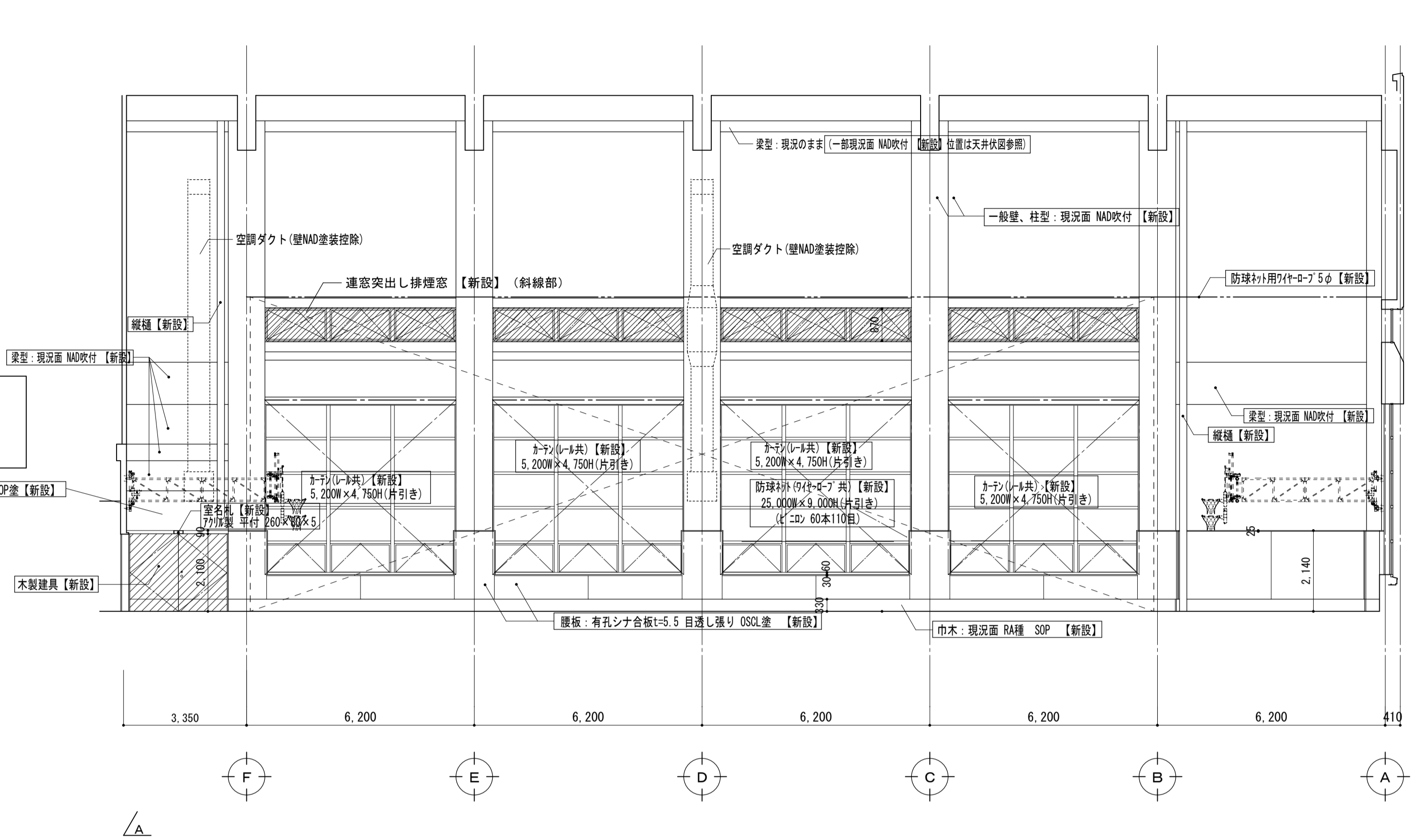
撤去品名	撤去寸法	撤去金物	撤去か所数
カーテン	5,200W×7,600H(引分け)	生地：ポリエステル、遮光、防炎加工 レール等付属品一式	8か所
カーテン	4,550W×7,600H(引分け)	生地：ポリエステル、遮光、防炎加工 レール等付属品一式	2か所
防球ネット	24,600W×8,550H(片引き) ビニル 60本110目	7φ-φ7.5φ 支持金物等付属品一式	2か所
防球ネット	4,700W×8,550H(片引き) ビニル 60本110目	7φ-φ7.5φ 支持金物等付属品一式	2か所
防矢ネット	6,000W×4,000H(片引き) ポリエステル、グリーン	7φ-φ7.5φ 支持金物等付属品一式	1か所



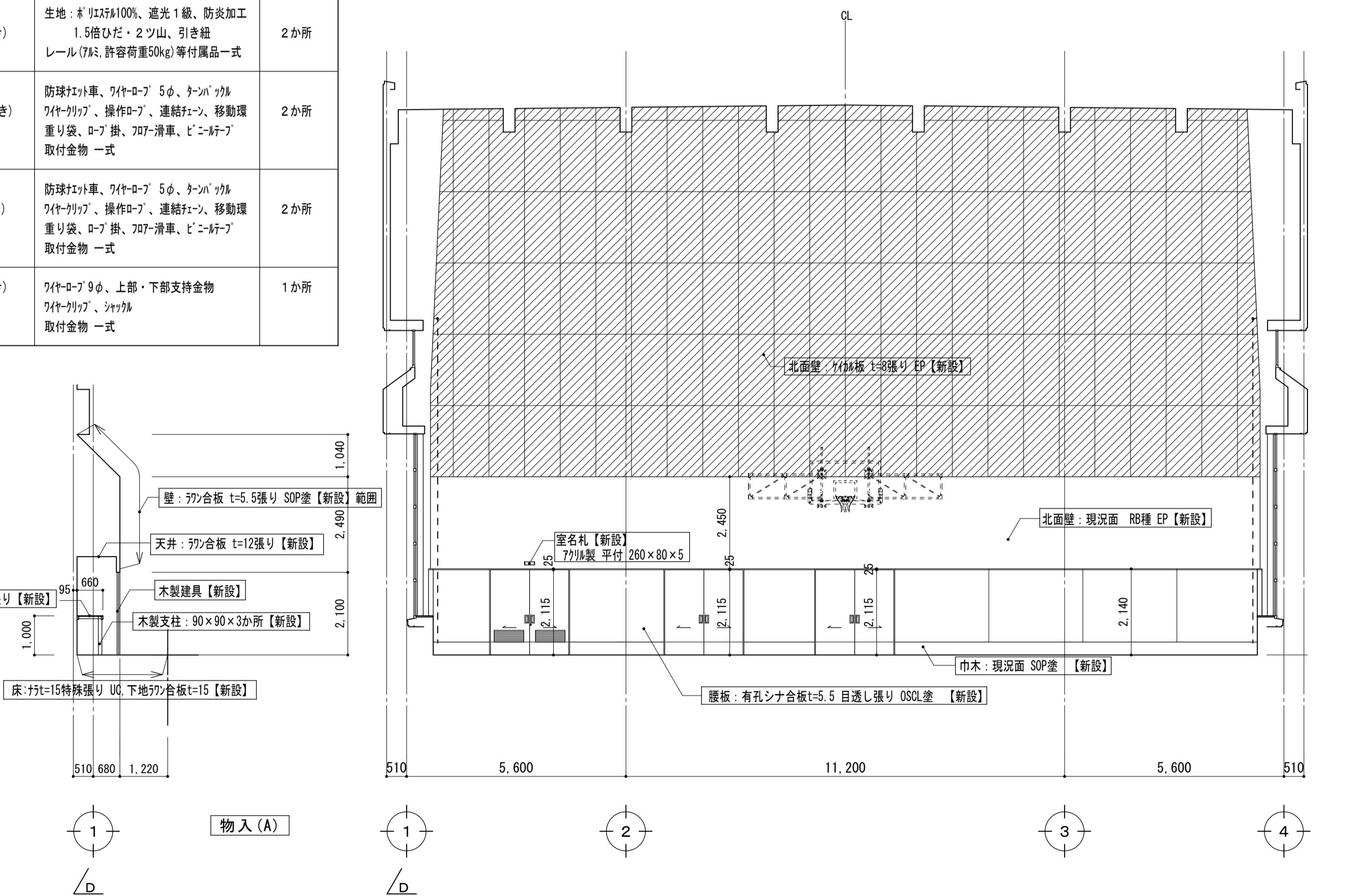
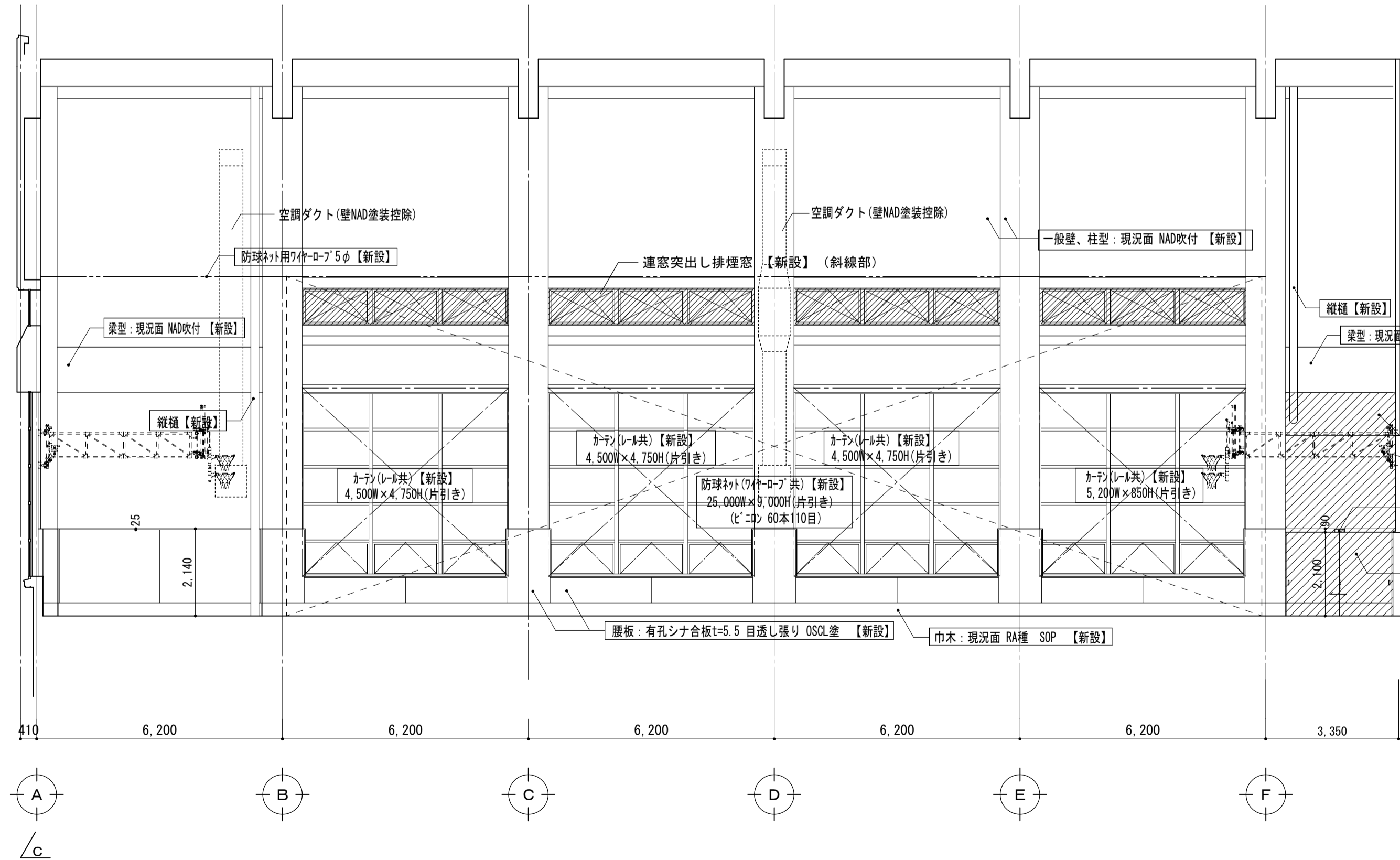
【改修後】体育室	
床	現況面 90mm厚 UC 【新設】 一部 15mm厚 UC、下地70mm厚合板t=15 【新設】
巾木	現況面 RB種 SOP 【新設】
壁	腰板：有孔シナ合板t=5.5 目隠し張り OSCL塗 【新設】 一般壁、柱型：現況面 NAD吹付 【新設】 北面壁(上部)：現況面 付板 t=8張り EP 【新設】 北面壁(下部)：現況面 RB種 EP 【新設】
天井	天井：現況のまま (一部現況面 NAD吹付 【新設】 位置は天井伏図参照) 梁型：現況のまま (一部現況面 NAD吹付 【新設】 位置は天井伏図参照)
廻り縁	縦樋 【新設】、室名札 【新設】
備考	カーテン(1-1共) 【新設】 防球ネット(1-1共) 【新設】 防球ネット(1-1共) 【新設】、断熱パネル 【新設】

内壁下地補修 設計数量(7スレト含有)

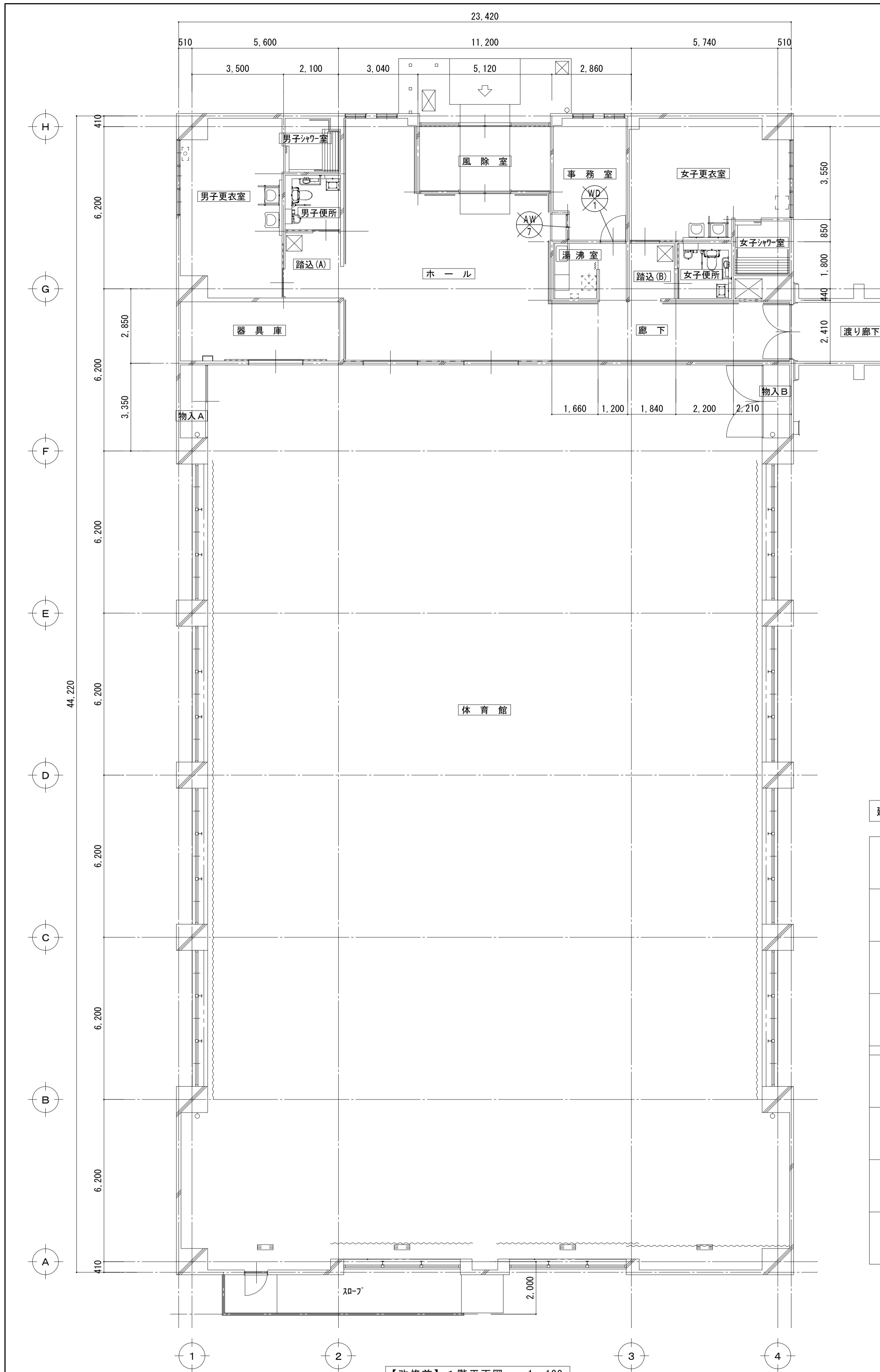
ひび割れ部改修 シール工法 シール材(一液性シリコン樹脂)、すり込み(ケレン作業無し) (壁面積0.1㎡と想定する)	90 m
---	------



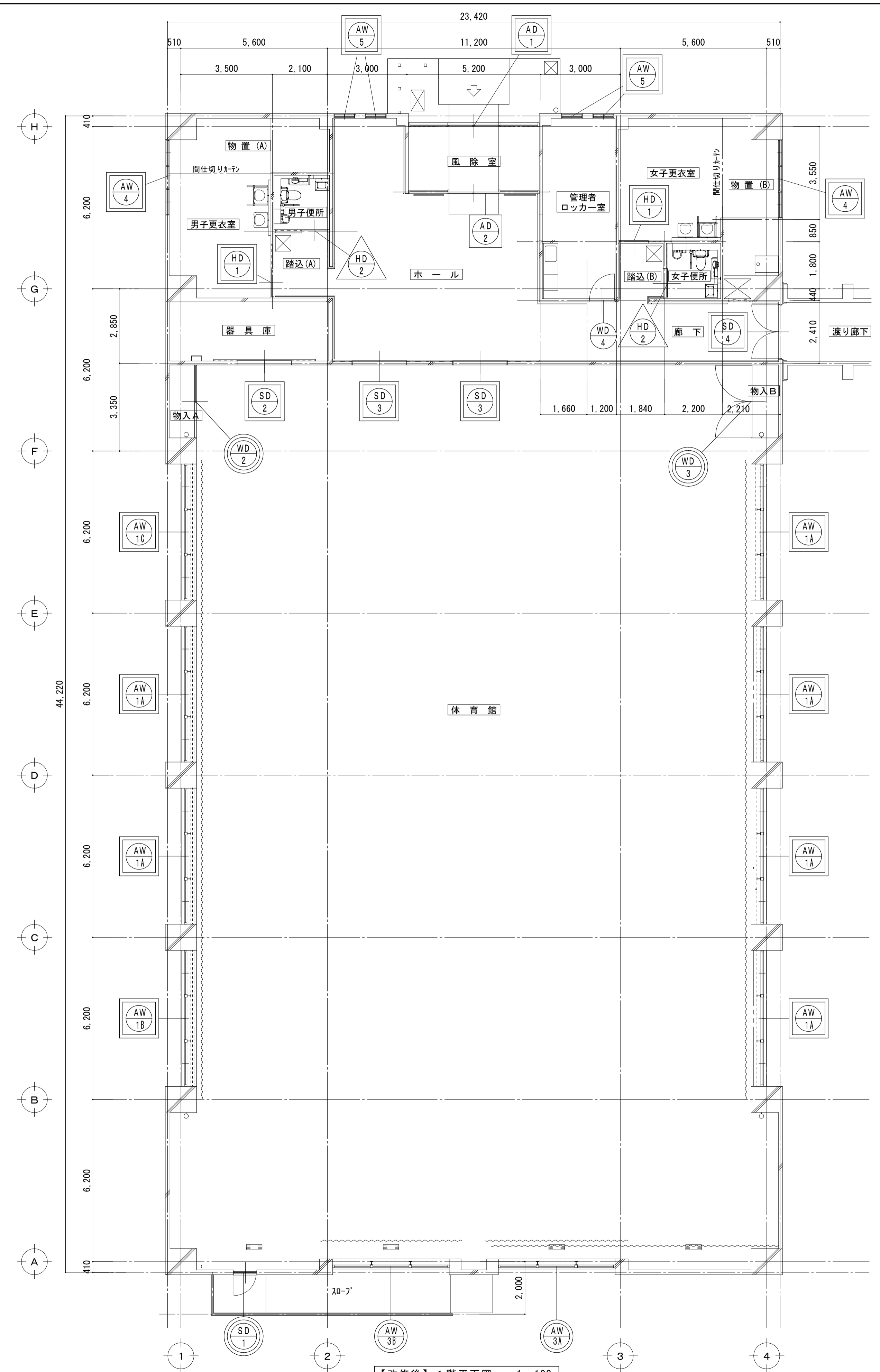
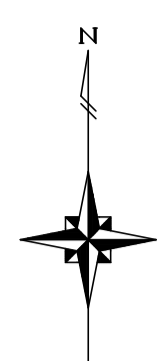
カーテン・防球ネット等 リスト			
新設品名	新設寸法	新設金物	新設枚数
カーテン (東、西面)	5,200W×4,750H(片引き)	生地：ポリエステル100%、遮光1級、防炎加工 1.5倍ひだ・2ツ山、引き紐 レール(7スレ、許容荷重50kg)等付属品一式	8か所
カーテン (南面)	4,500W×4,750H(片引き)	生地：ポリエステル100%、遮光1級、防炎加工 1.5倍ひだ・2ツ山、引き紐 レール(7スレ、許容荷重50kg)等付属品一式	2か所
防球ネット (東、西面)	25,000W×9,000H(片引き) (ビニール60本110目)	防球ネット車、ワイヤー5φ、ワイヤール ワイヤール、操作ロープ、連結フック、移動環 重り袋、ロープ掛、707-滑車、ビニールフック 取付金物一式	2か所
防球ネット (南面)	5,000W×9,000H(片引き) (ビニール60本110目)	防球ネット車、ワイヤー5φ、ワイヤール ワイヤール、操作ロープ、連結フック、移動環 重り袋、ロープ掛、707-滑車、ビニールフック 取付金物一式	2か所
防球ネット (1-1面) (南面)	8,500W×4,000H(片引き) (極厚ポリエステル)	ワイヤー9φ、上部・下部支持金物 ワイヤール、シャックル 取付金物一式	1か所







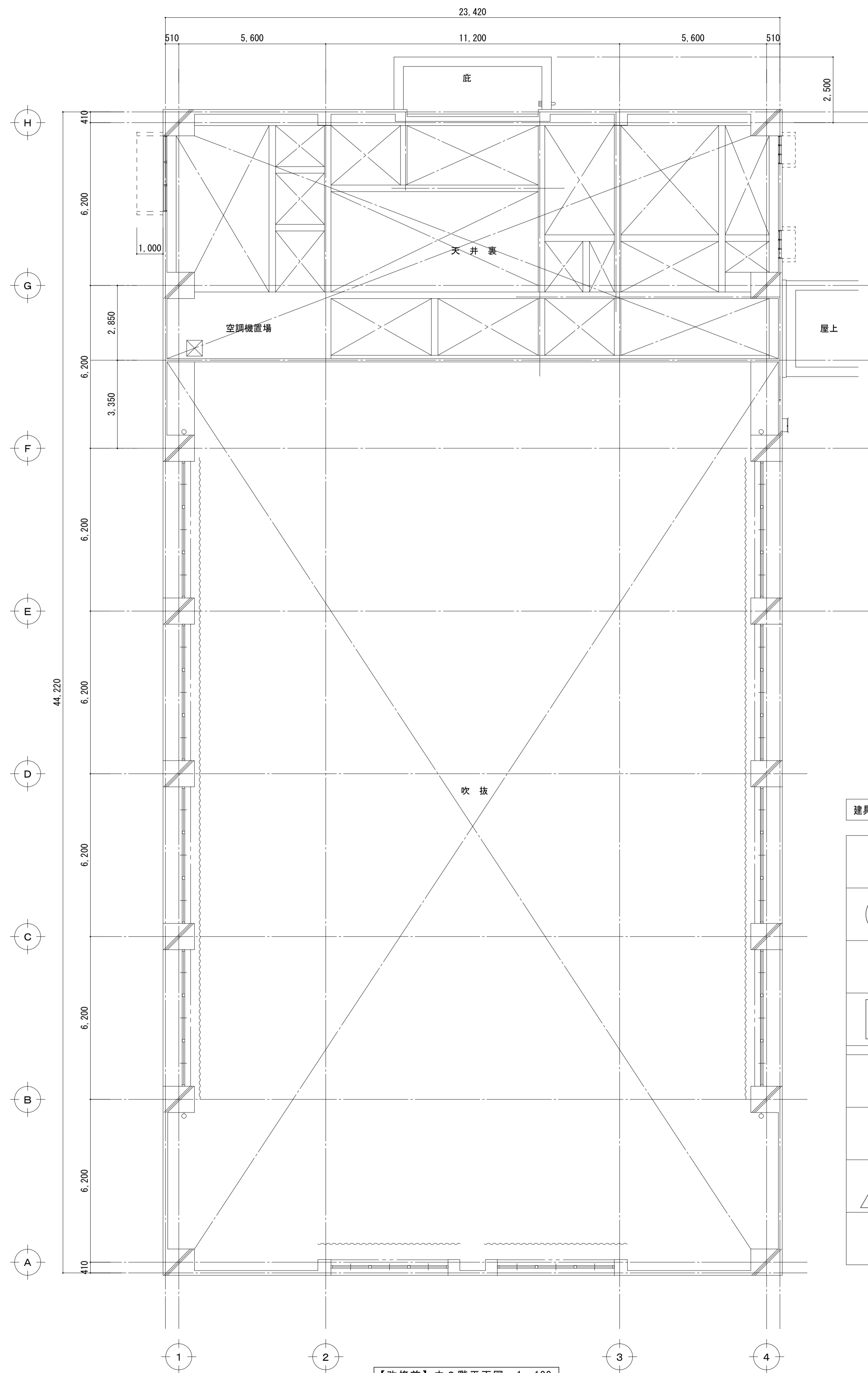
【改修前】1階平面図 1:100



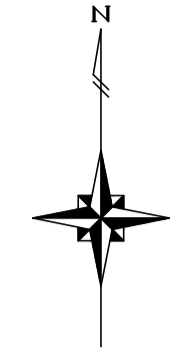
【改修後】1階平面図 1:100

建具記号等凡例

	撤去・新設 (カバー工法)
	撤去・新設
	新設
	改修工事 (金物・塗装)
	改修なし サッシクリーニング (両面) ガラスクリーニング (両面)
	撤去
	既設のまま (改修なし)

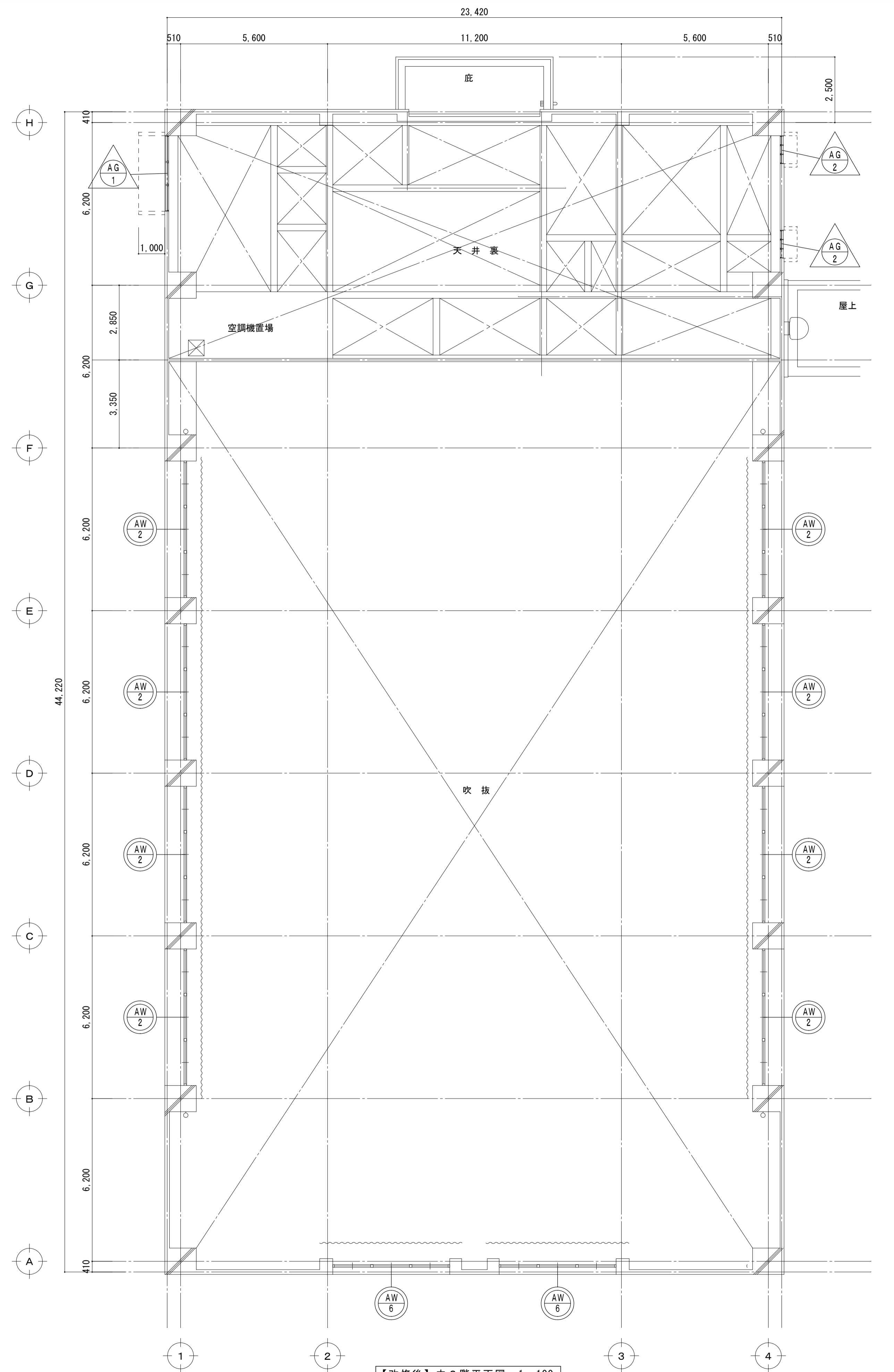


【改修前】中2階平面図 1:100



建具記号等凡例

	撤去・新設 (カバー工法)
	撤去・新設
	新設
	改修工事 (金物・塗装)
	改修なし サッシクリーニング (両面) ガラスクリーニング (両面)
	撤去
	既設のまま (改修なし)



【改修後】中2階平面図 1:100



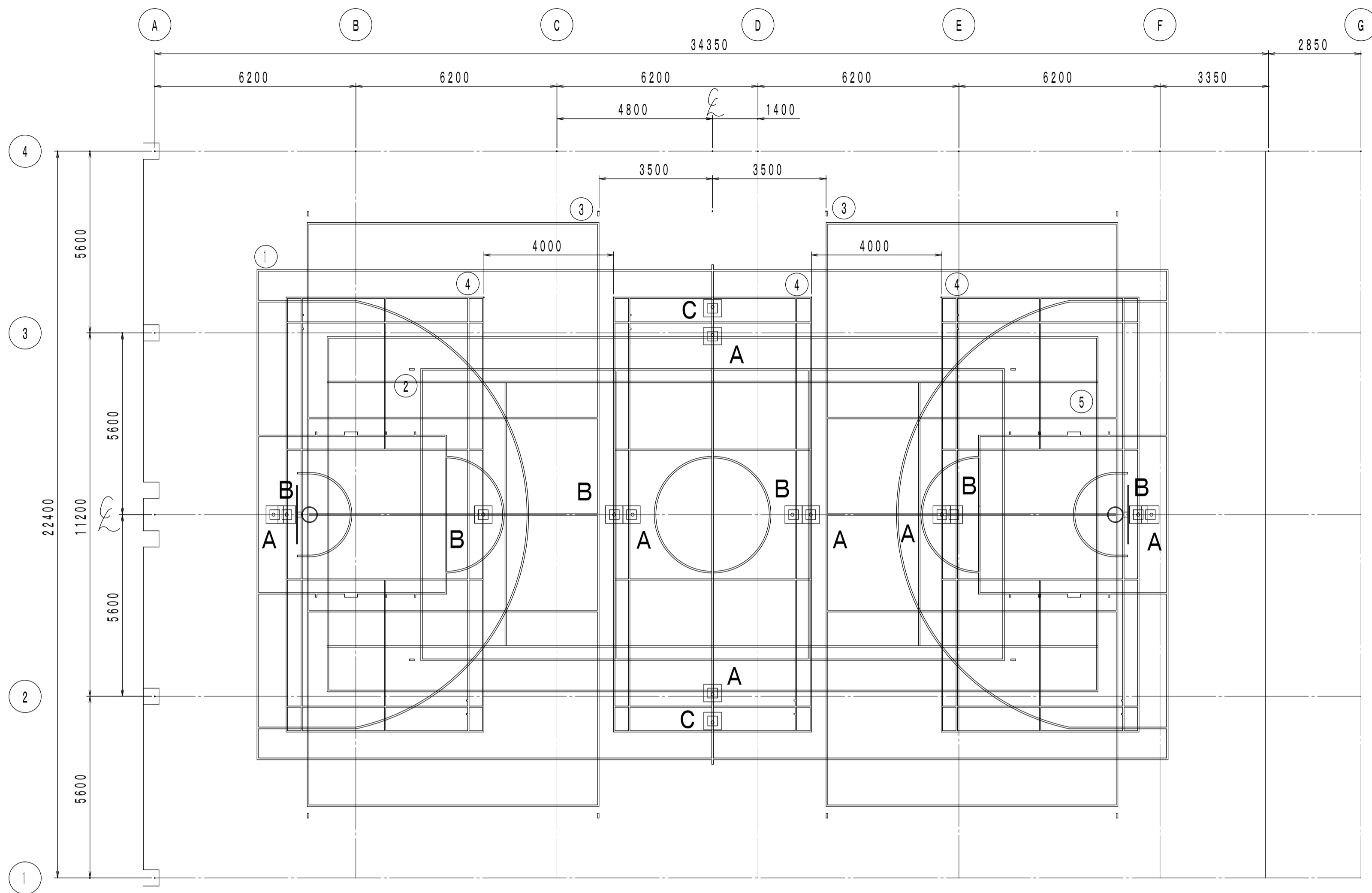
記号・数量	SD 2 塗装改修 金物改修	合計	SD 3 塗装改修 金物改修	合計	SD 4 塗装改修 金物改修	合計	HD 1 塗装改修 金物改修	合計
取付場所	体育室～器具庫	1	体育室～ホール	2	廊下～渡り廊下	1	踏込(A)～男子更衣室、踏込(B)～女子更衣室	2
姿 図	(体育室 面) 		(器具庫 面) 		(体育室 面) 		(ホール 面) 	
型式・見込	ガラリ付引分けハンガーフラッシュ戸 40		引分けハンガーフラッシュ戸 40		両開フラッシュ戸 40		踏込(A)～男子更衣室、踏込(B)～女子更衣室	
材料・仕上	スチールSOP塗 【改修：枠共両面SOP塗替】		スチールSOP塗 【改修：枠共両面SOP塗替】		スチールSOP塗 【改修：枠共両面SOP塗替】		ガラリ付片引きハンガーフラッシュ戸 36	
硝子	—		—		—		ハニカムコア SOP塗 【改修：枠共両面SOP塗替】	
金物	ハンガーレール 取替え、吊り戸車取替え		ハンガーレール 取替え、吊り戸車取替え		オートヒンジ取替え		型4：現況のまま	
備考	巾木部 ビニル巾木(H=300) 張替え		巾木部 ビニル巾木(H=300) 張替え		巾木部 ビニル巾木(H=300) 張替え		ハンガーレール 取替え、吊り戸車取替え	
記号・数量	AD 2 改修なし 両面サックリクリーニング (ガラスクリーニング含む)	合計 1					巾木部 ビニル巾木(H=300) 張替え	
取付場所	風除室～ホール							
姿 図								
型式・見込	欄間両袖付引分自動ドア 100							
材料・仕上	アルミ							
硝子	透明6							
金物								
備考	自動ドア							
記号・数量	AW 7 撤去	合計 1	WD 1 撤去	合計 1				
取付場所	ホール		ホール					
姿 図								
型式・見込	嵌殺し欄間付引違い戸 80		ガラリ付片開きフラッシュ戸 36					
材料・仕上	アルミ		ラワン合板t=5.5 SOP塗					
硝子	FIX：透明6、引違い戸：透明8		—					
金物	附属金物一式		附属金物一式					
備考								
記号・数量	AG 1 現況のまま	合計 1	AG 2 現況のまま	合計 2	HD 2 現況のまま	合計 2		
取付場所	中2階天井裏		中2階天井裏		踏込(A)～男子便所、踏込(B)～女子便所			
姿 図								
型式・見込	固定ガラリ戸		固定ガラリ戸		片引きハンガーフラッシュ戸 36			
材料・仕上	アルミ		アルミ		ハニカムコア SOP塗			
硝子	—		—		型4			
金物								
備考								

特記事項  
 鋼製建具、7A:製建具屋のノックは取り替とする。(外部廻り)  
 (既存ノック) 撤去の上 NS-2 10×15 新設  
 ※1: 取替ノック劣化部分は取り替とする。(両面100mmを想定)

	撤去・新設 (カバ工法)
	撤去・新設
	新設
	改修工事 (金物・塗装)
	改修なし サックリクリーニング (両面) ガラスクリーニング (両面)
	撤去
	既設のまま (改修なし)



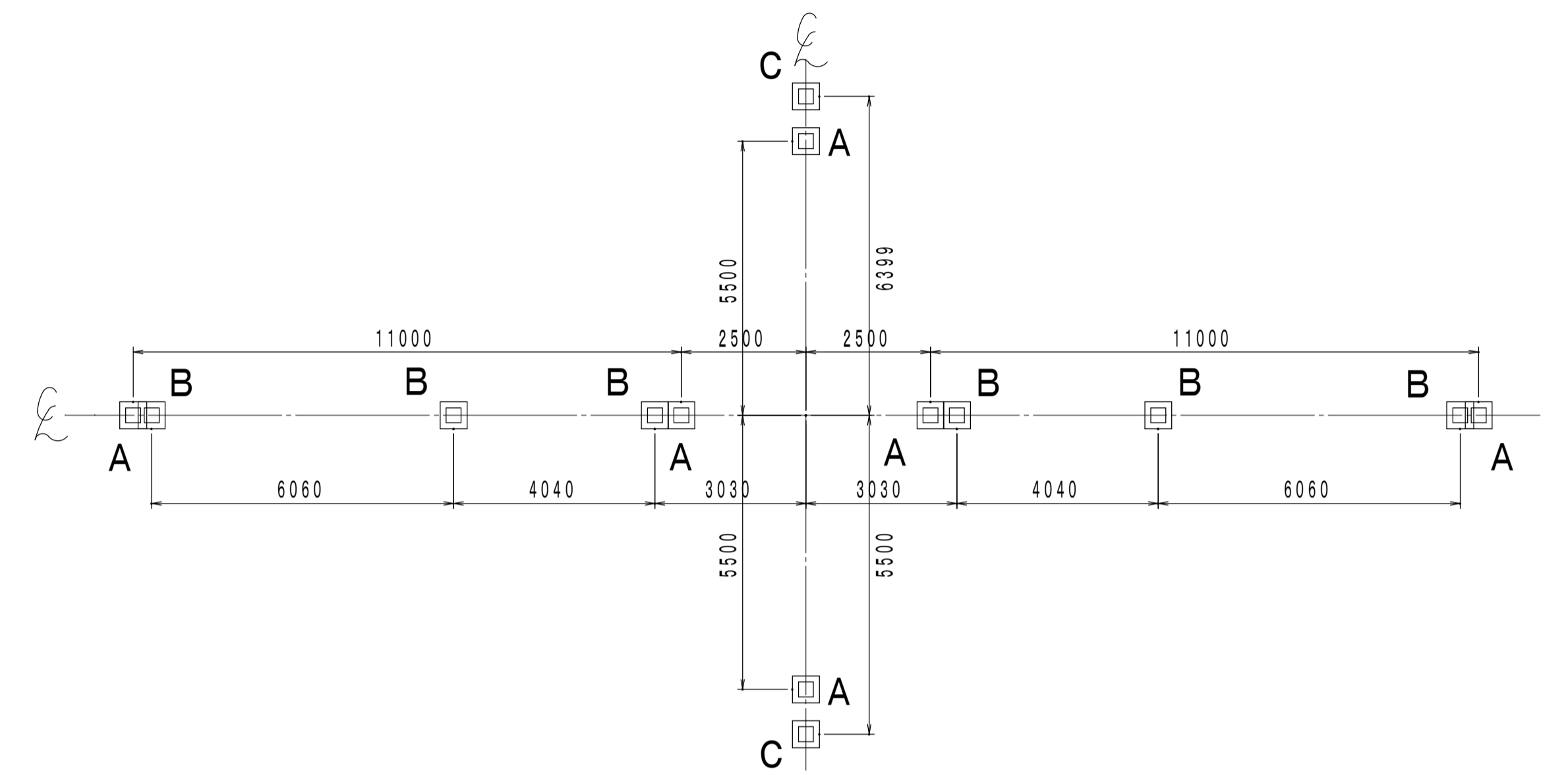




器具コート配置図 S=1/100

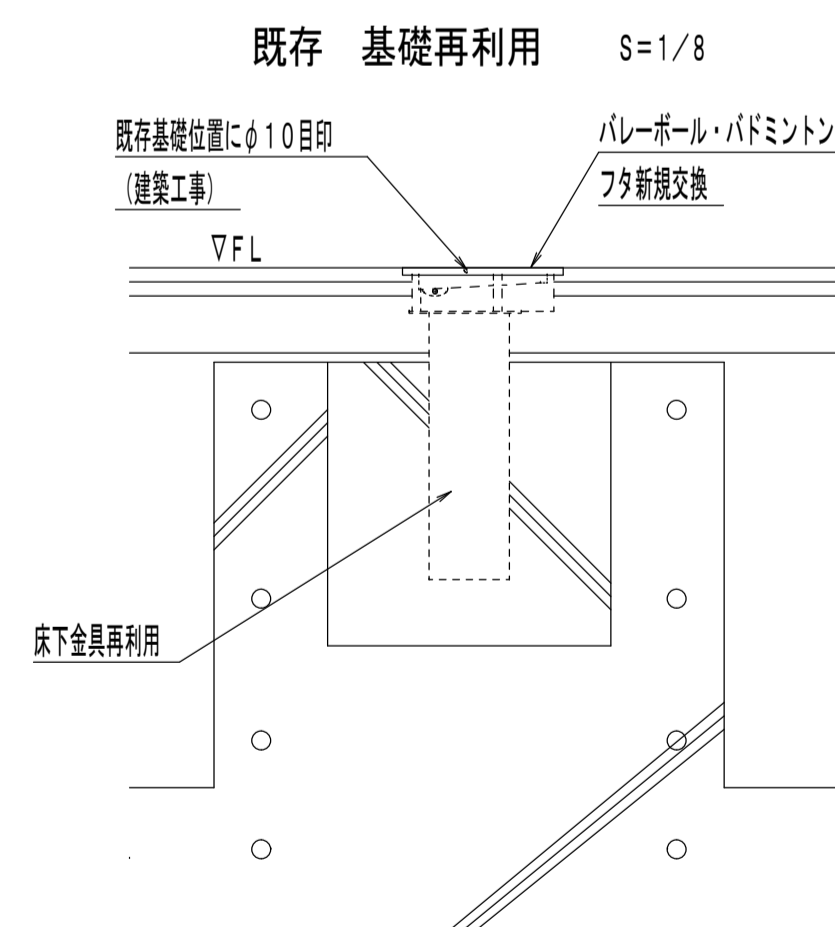
コートライン内訳表				
記号	種別	寸法	面数	備考
1	メイン バスケットボールコート	28000×15000	1面 実線	ライン幅50mm
2	メイン パレーボールコート (6人制)	18000×9000	1面 実線	ライン幅50mm
3	サブ パレーボールコート (6人制)	18000×9000	2面 実線	ライン幅50mm
4	バドミントンコート	13400×6100	3面 実線	ライン幅40mm
5	テニスコート	23770×10970	1面 実線	ライン幅50mm

※コートラインは既存基礎位置合わせ

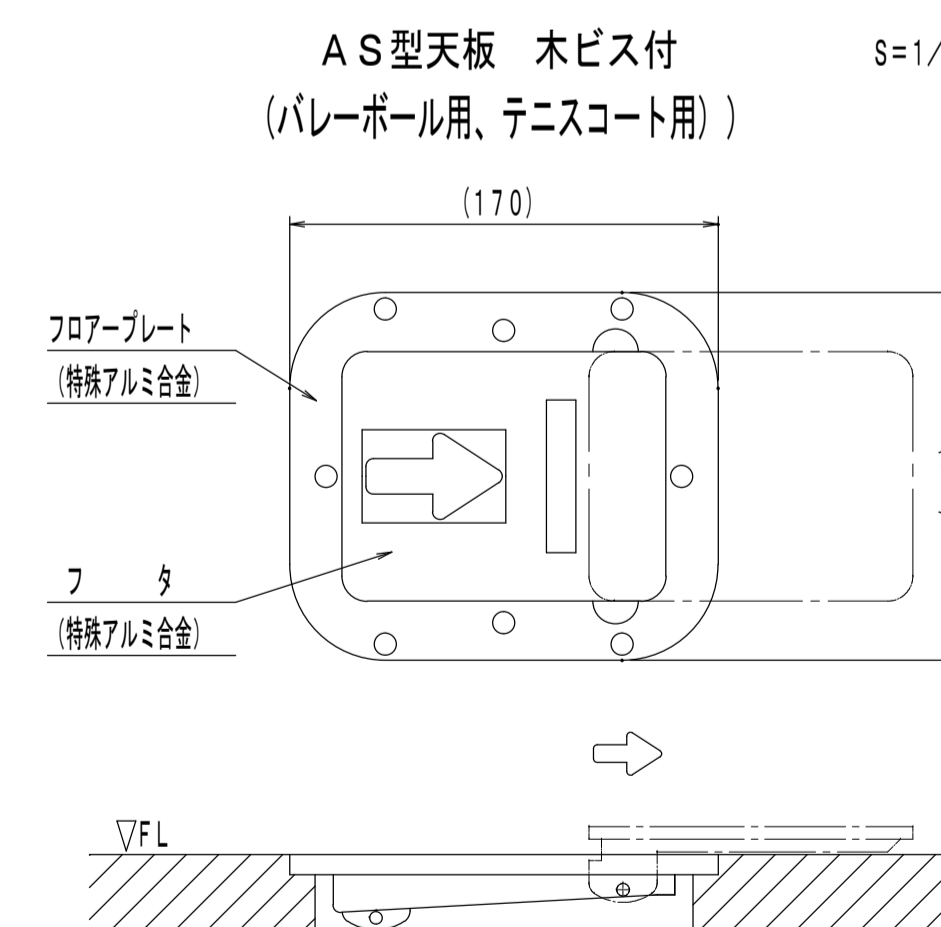


既存基礎配置図 S=1/100

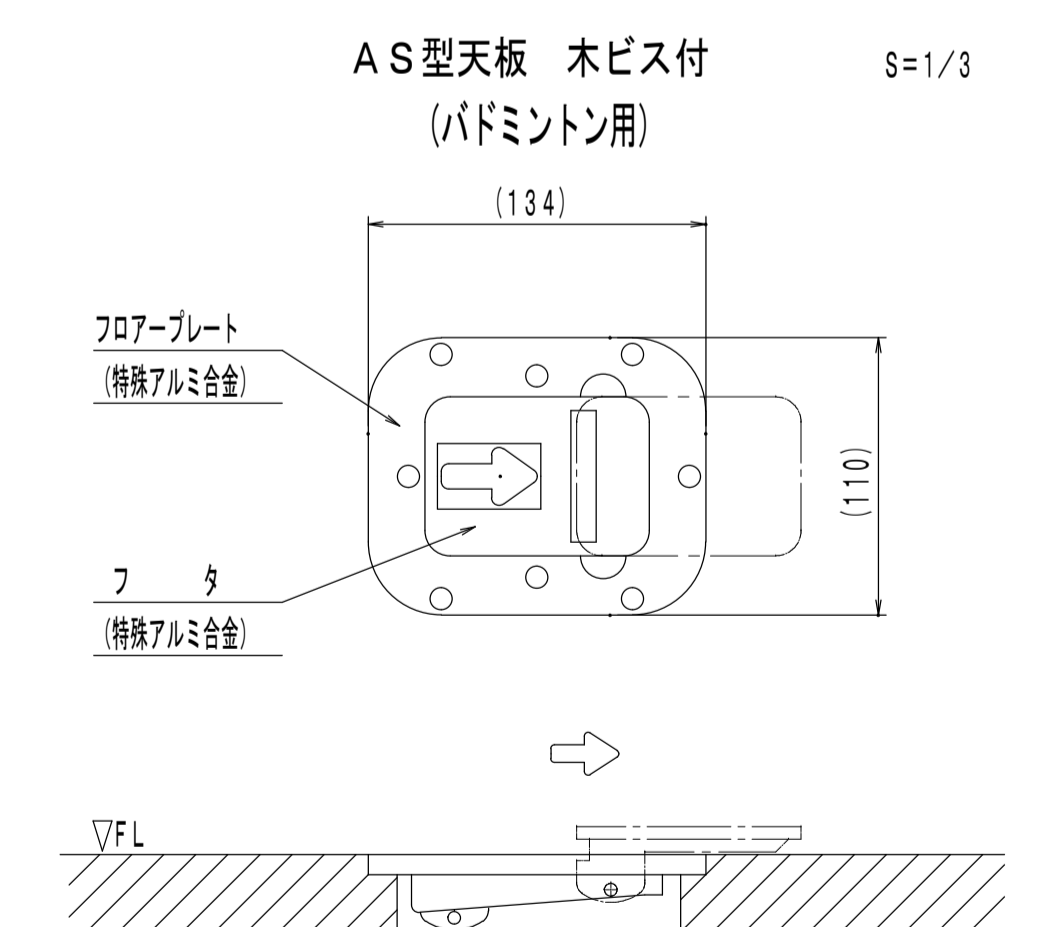
基礎内訳表		
A	パレーボール用基礎	6個
B	バドミントン用基礎	6個
C	テニスコート用基礎	2個
合計		14個



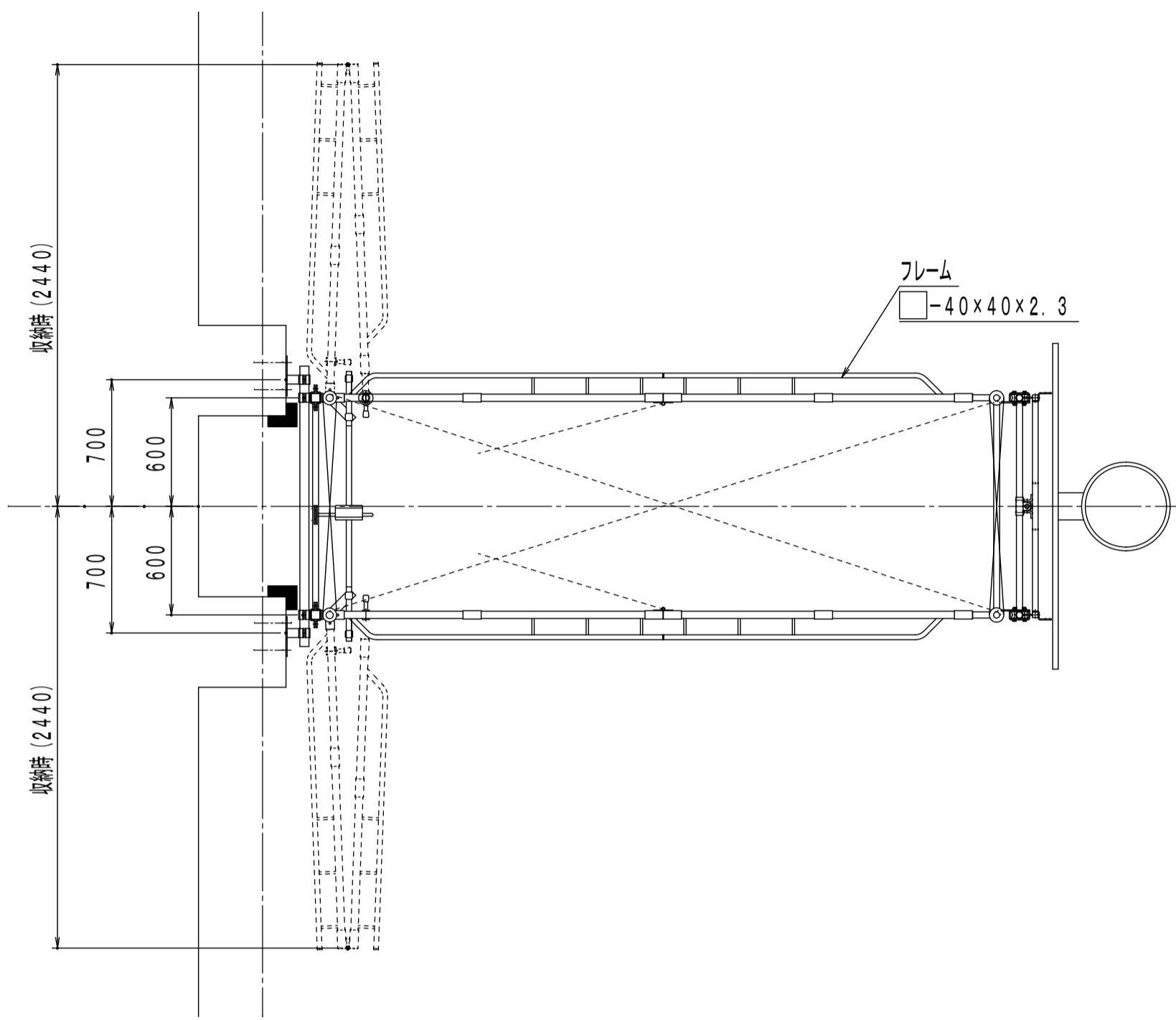
既存基礎再利用 S=1/8



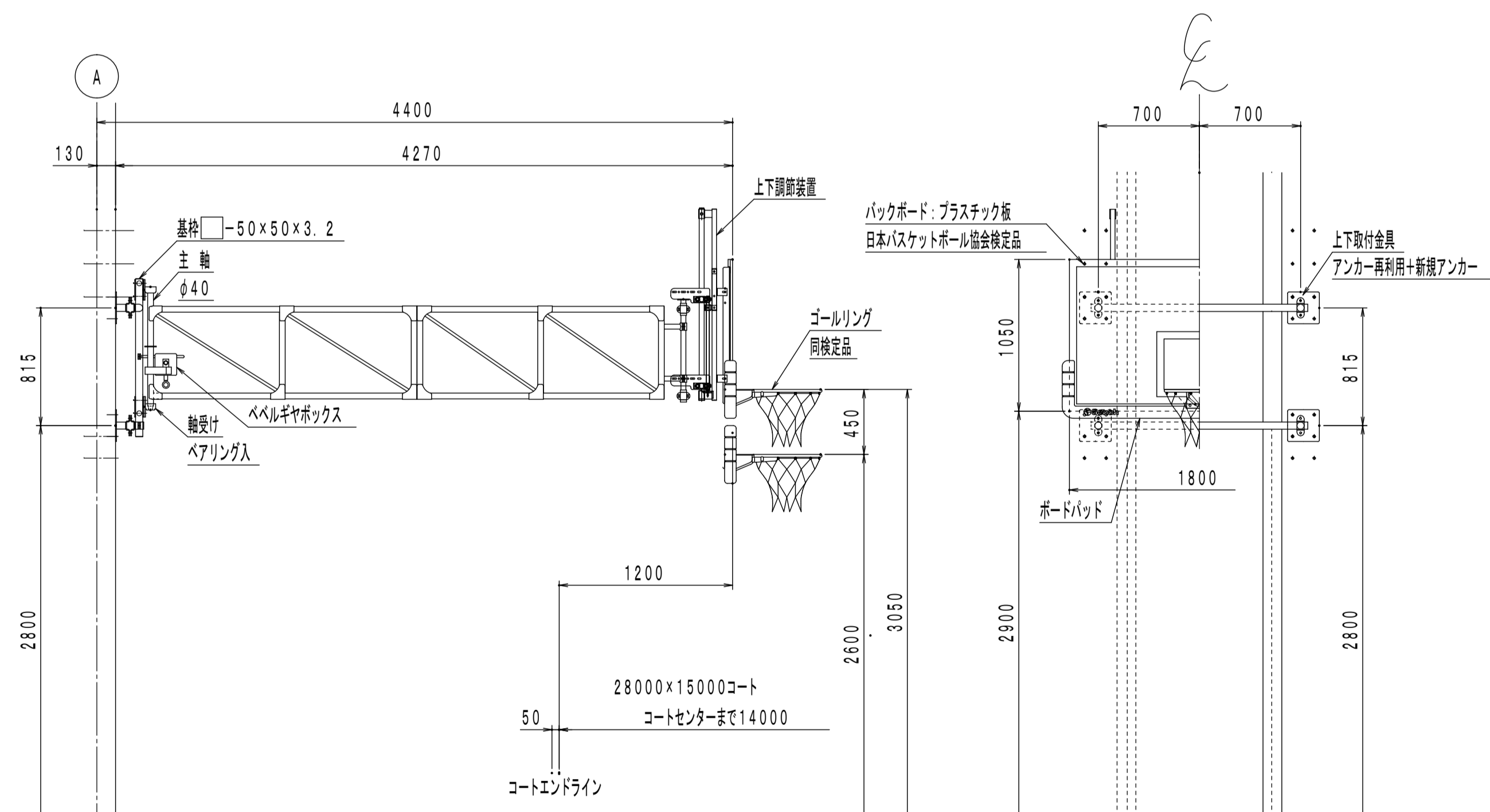
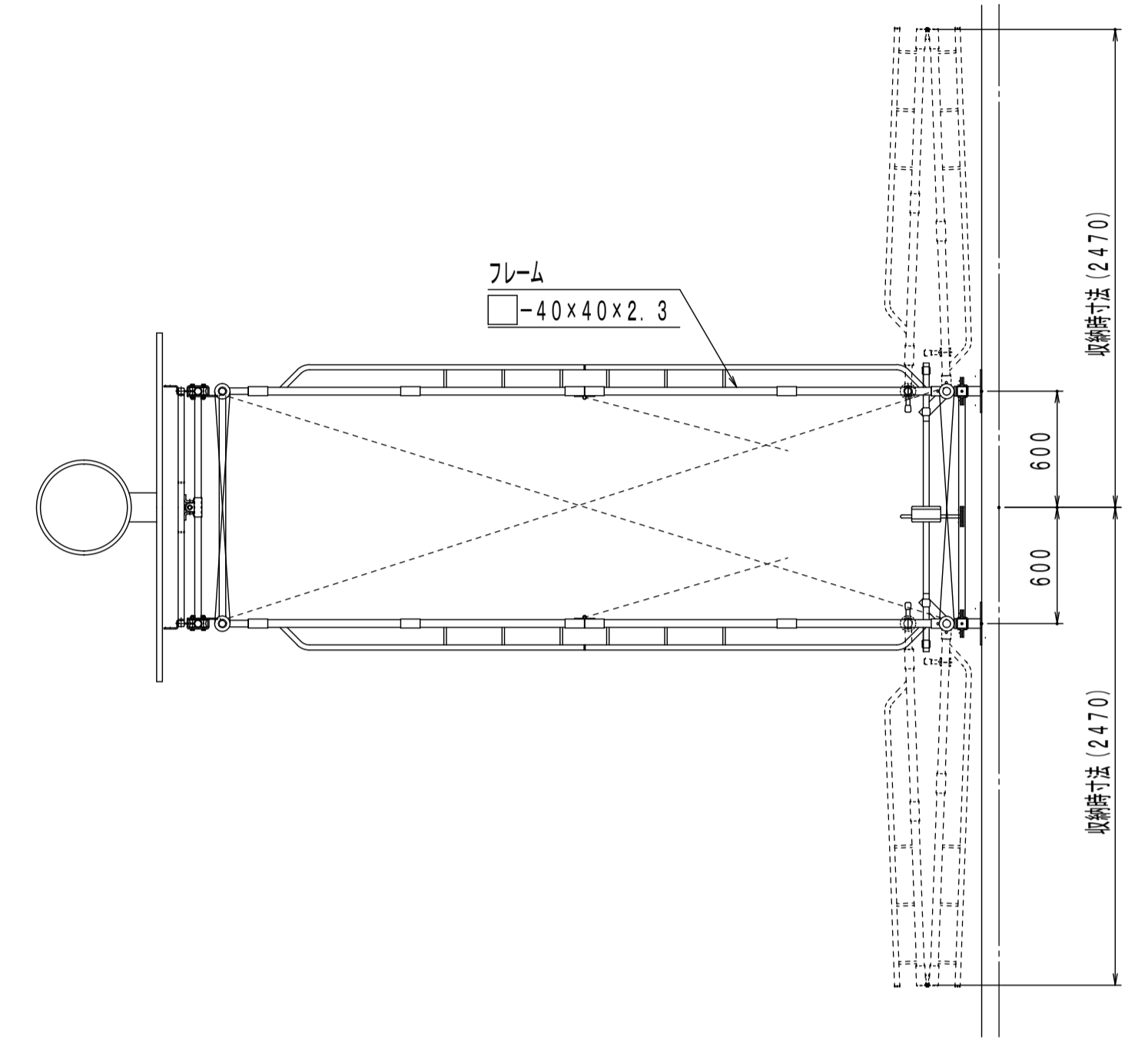
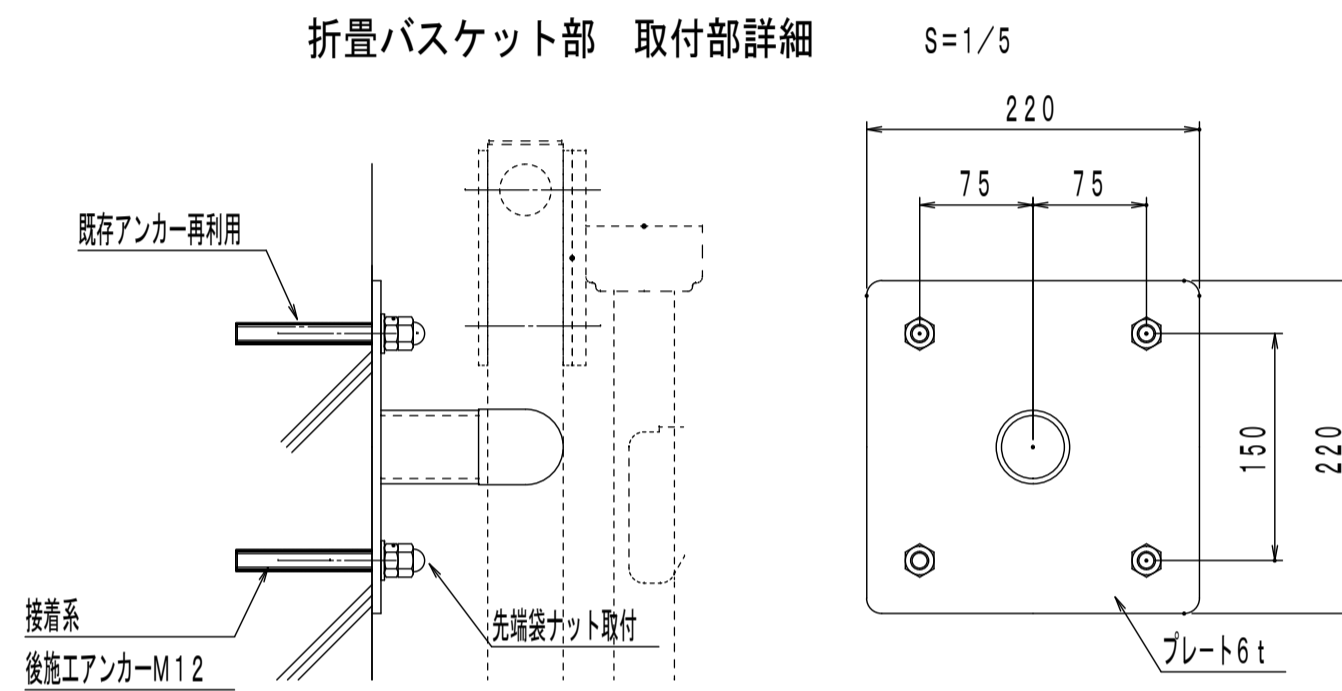
AS型天板 木ビス付 (パレーボール用、テニスコート用) S=1/3



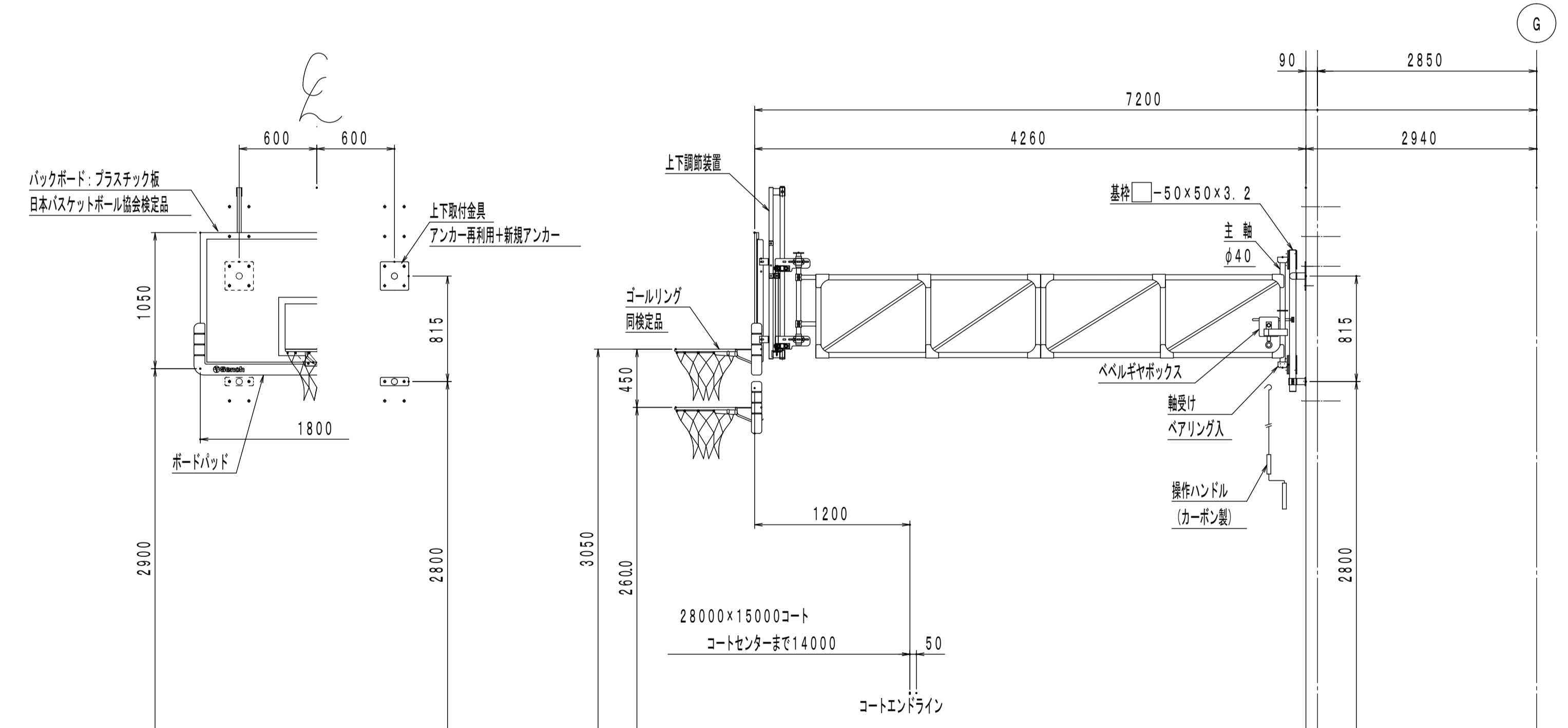
AS型天板 木ビス付 (バドミントン用) S=1/3



折畳バスケット部 取付部詳細



DC1125 (同等品) バスケットゴール 壁面固定折畳ハンドル操作式 S=1/30  
(表面仕上げ形状により、取付方・取付金具を変更する事があります)



DC1125 (同等品) バスケットゴール 壁面固定折畳ハンドル操作式 S=1/30  
(表面仕上げ形状により、取付方・取付金具を変更する事があります)

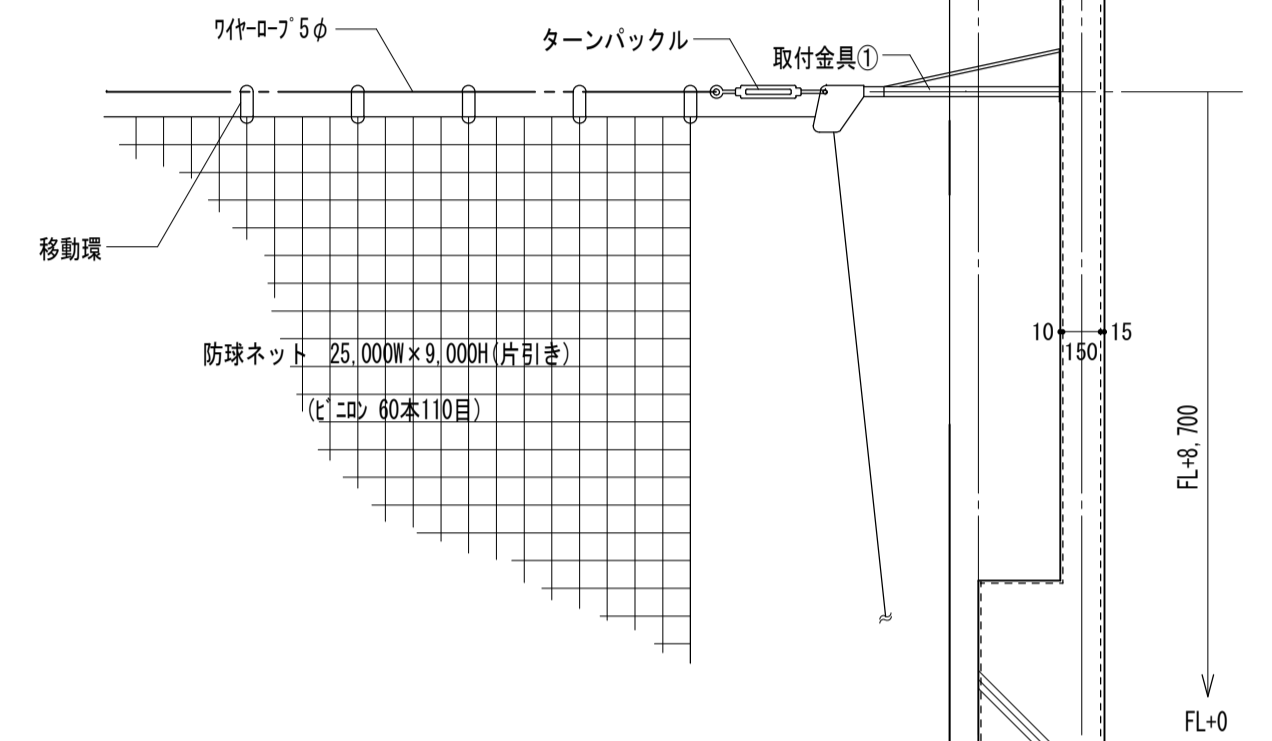
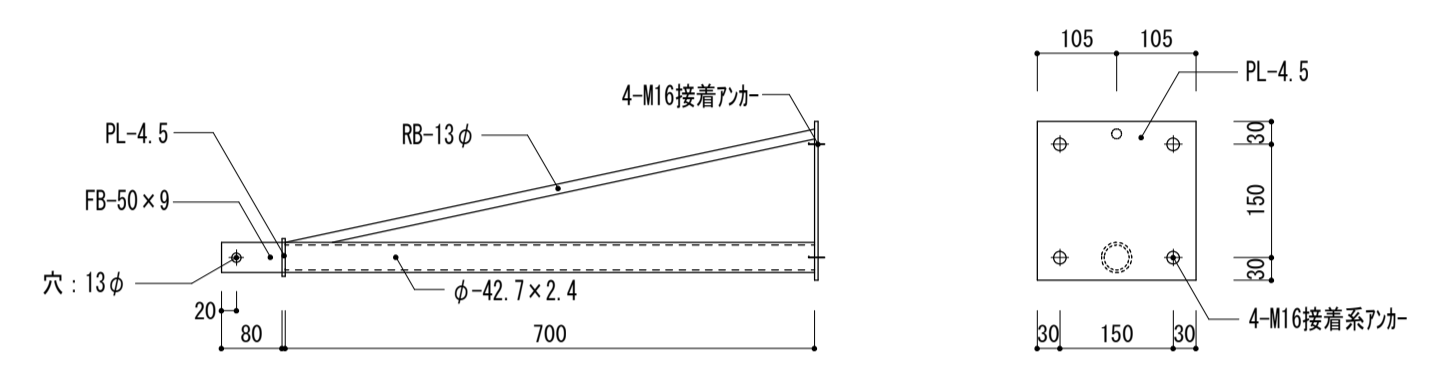
備考	第一・護国共同企業体	総括・一級建築士 第106046号 ㈱第一設計総合事務所 管理建築士・一級建築士登録 第106046号 齊藤博	担当事務所長 基本・ 構造・設備 護国建築設計事務所 護国直也	工事名称 上越市総合体育館等大規模改修工事	図面名称 上越勤労身体障害者体育館 体育用具施設図面 (2)	縮尺 A1版 A3版 1/5, 1/30 1/10, 1/60	整理分類番号	図面番号 ④・構・電・衛 動27 浄・厨・外・空 動29
						年月日 令和3年2月	合計枚数 枚	



防球ネット		体育室 東面、西面		2ヶ所	
防球ネット	25,000W×9,000H(片引き) (t'ニロン 60本110目)	1張	移動環	90個	
防球ネット車	T D フックなし	1組	おもり袋	1Kg S環付	3個
防球ネット車	T S フックなし	1組	ビニールテープ		1個
ワイヤーロープ	5φ×30m	1本	ロープ掛	柱型 G A 20 WSW1/4 BW1/4-15	1個 2個 2本
ターンバックル	枠型 W1/2 抜け止	2個	フロー滑車		1個
ワイヤークリップ	5φ用	4個			
操作ロープ	8φ×8500	1本			
連結チェーン	33000	1本			

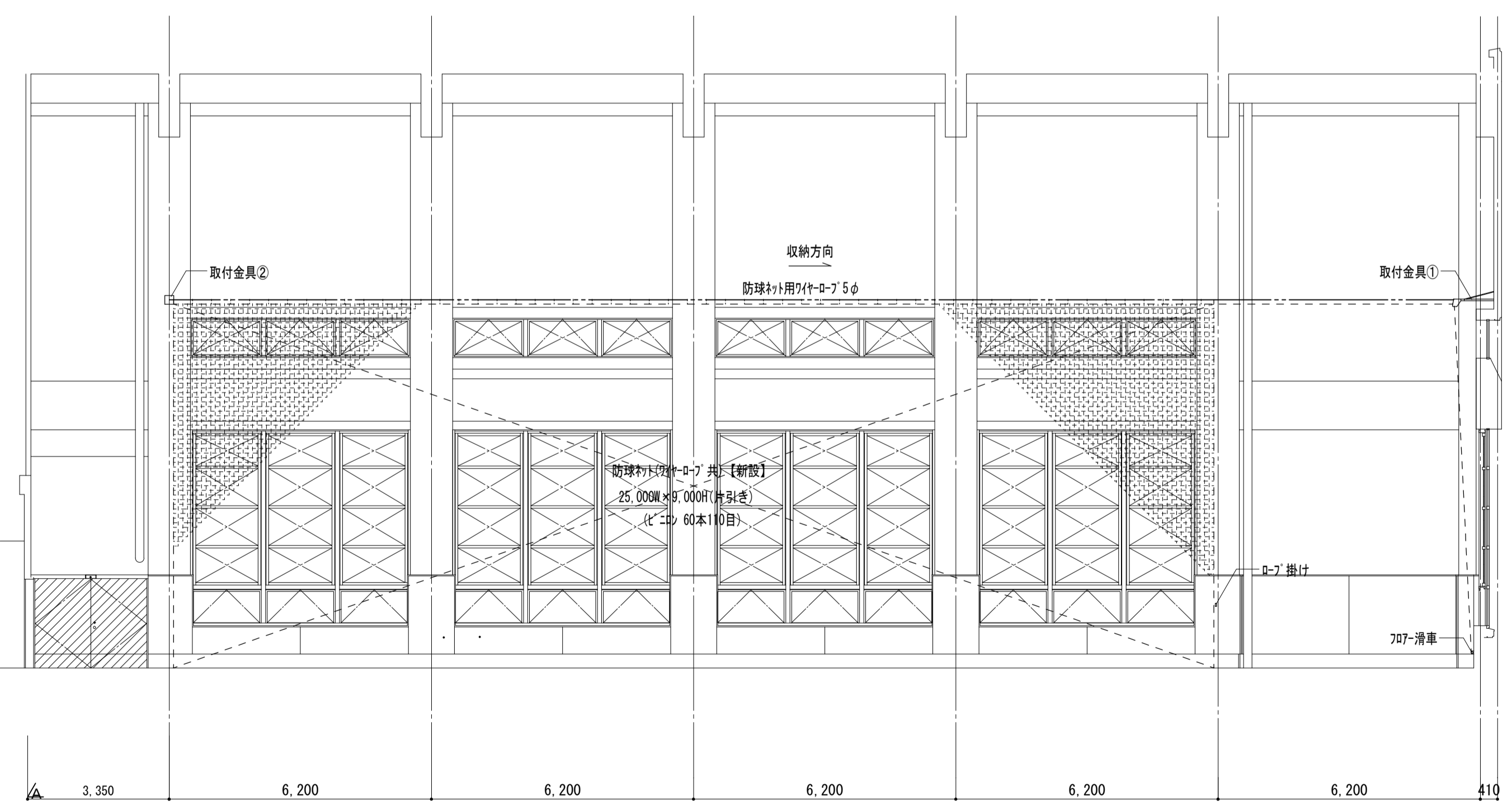
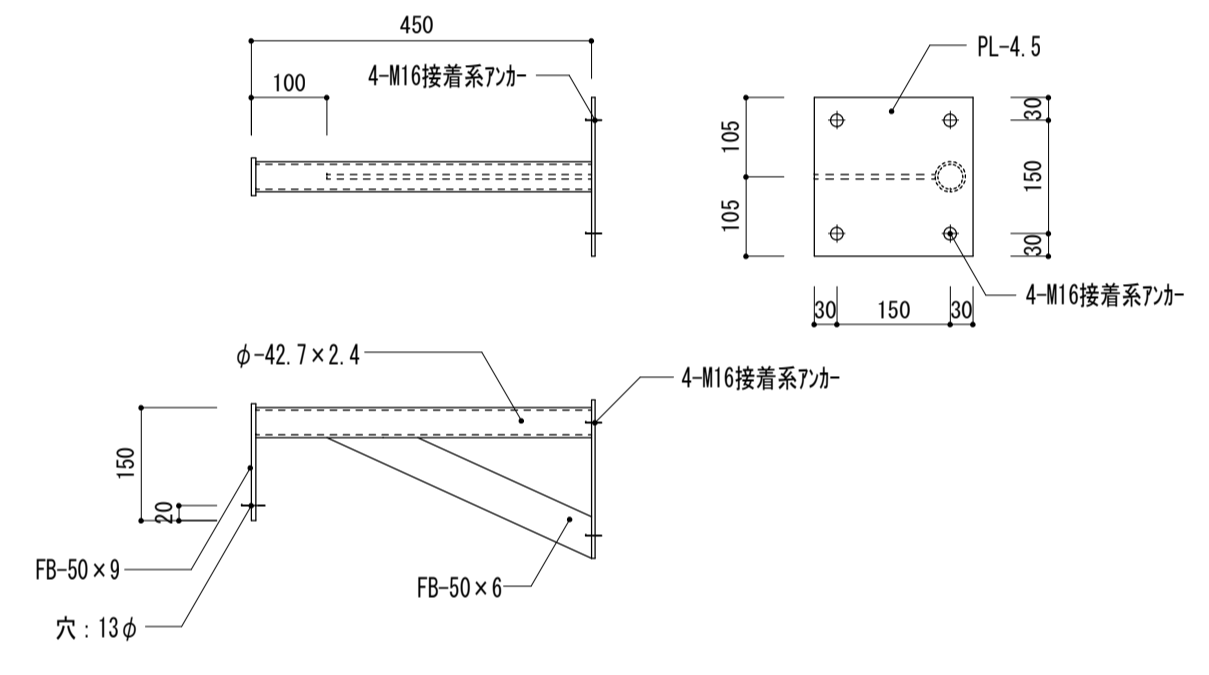
防球ネット		体育室 南面		1ヶ所	
防球ネット	5,000W×8,700H(片引き) (t'ニロン 60本110目)	2張	ロープ掛	SCW1/4-3 WSW1/4	2個 × 2ヶ所 2個 × 2ヶ所
ワイヤーロープ	5φ×16m	1本			
ワイヤークリップ	5φ用	4個			
ターンバックル	枠型 W1/2	2個			
移動環		30個			
手引きロープ	ビニロン 8φ×L=18000	1本			

取付金具 ① 詳細図 1/10 1組



詳細図 1/30

取付金具 ② 詳細図 1/10 1組

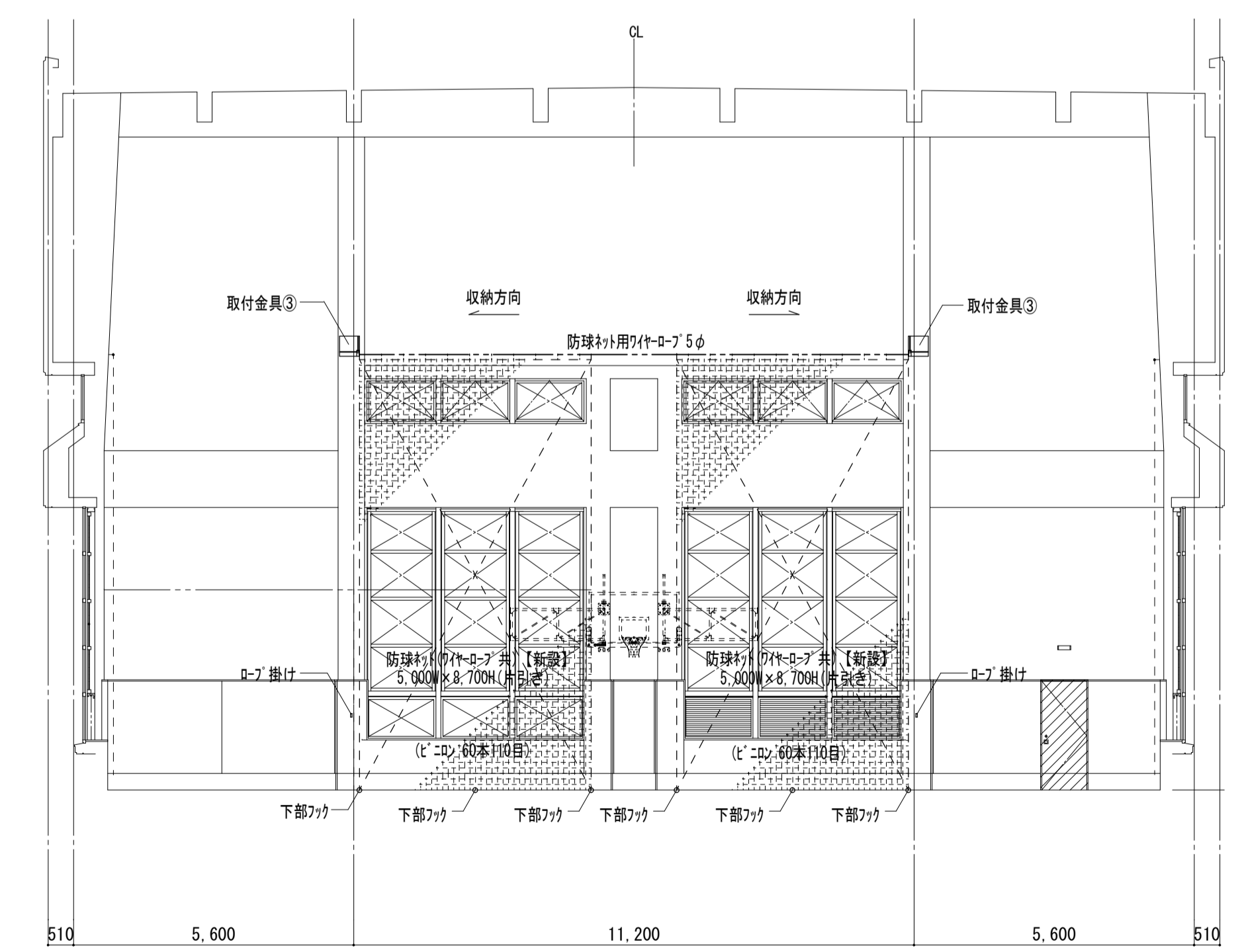
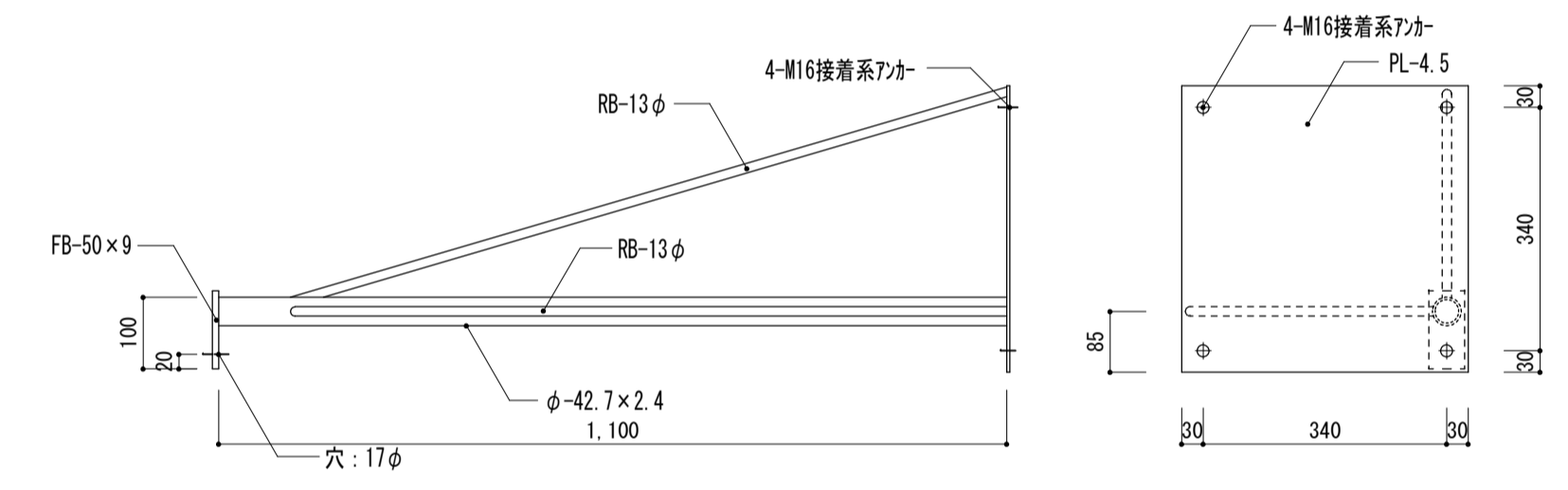


東面立面図 1/100

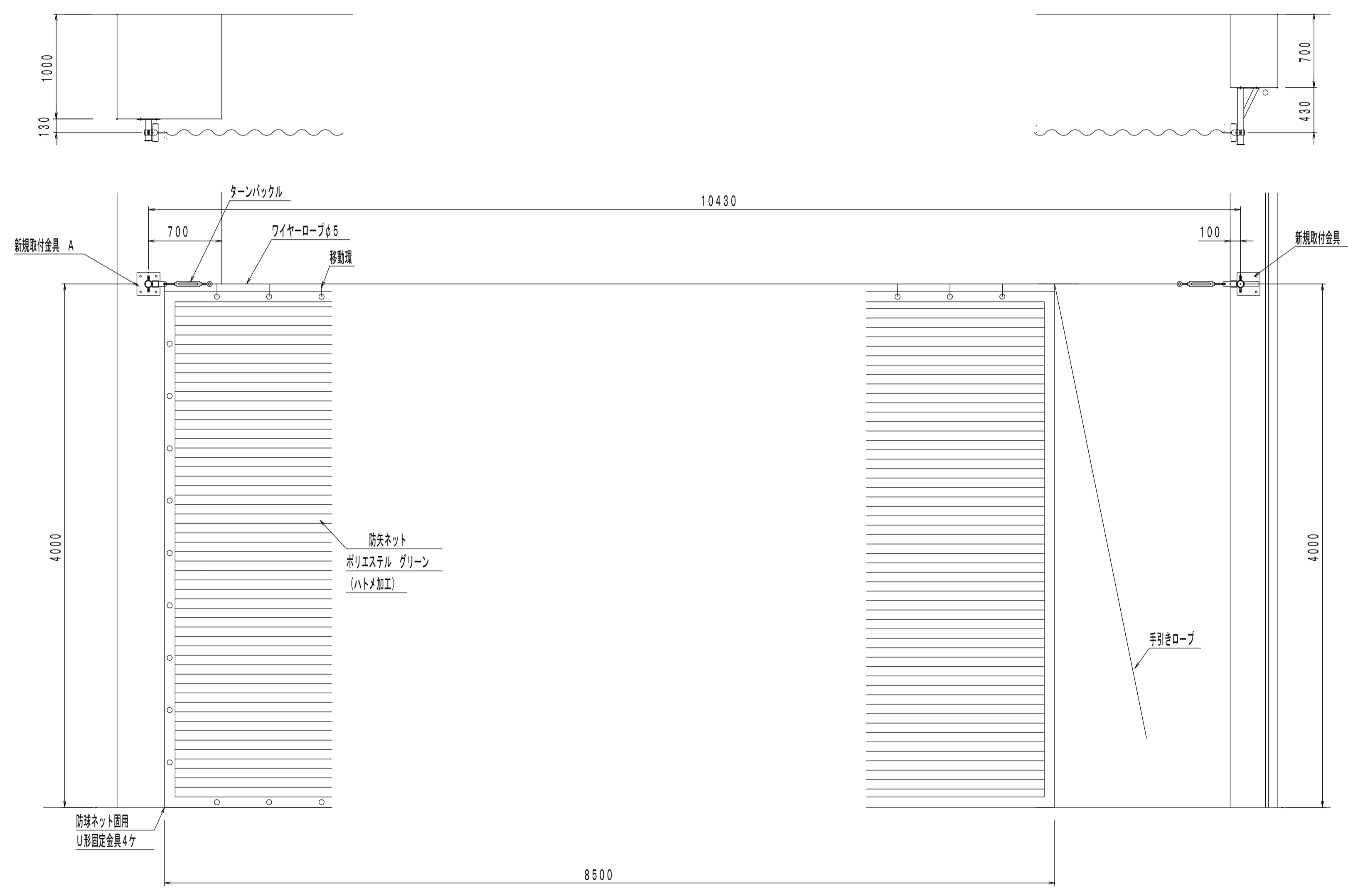
※ 西面もこれに倣う。

詳細図 1/30

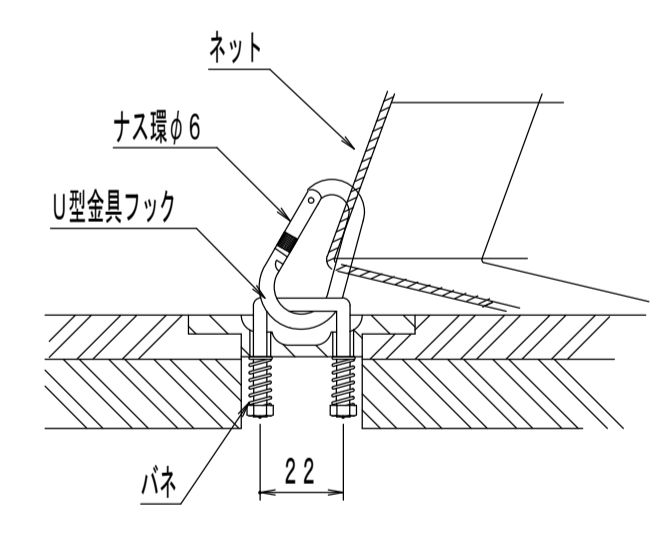
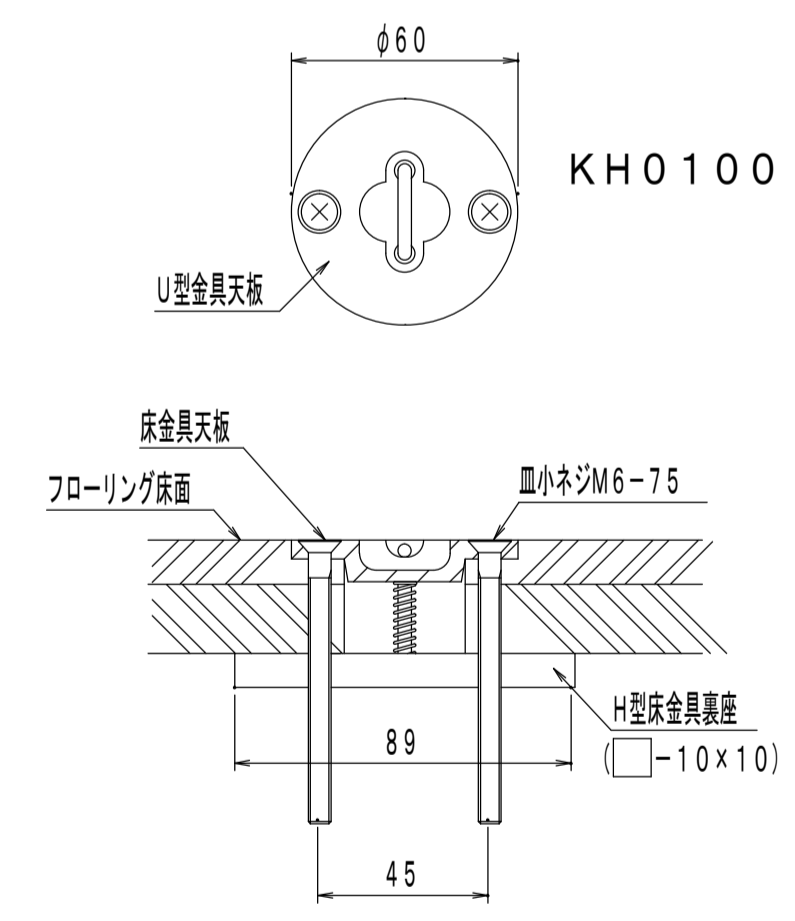
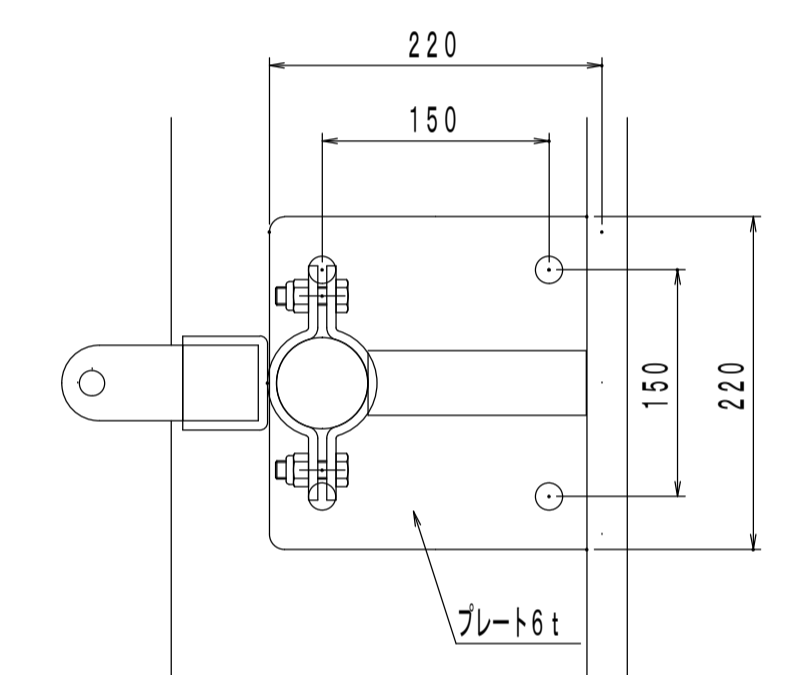
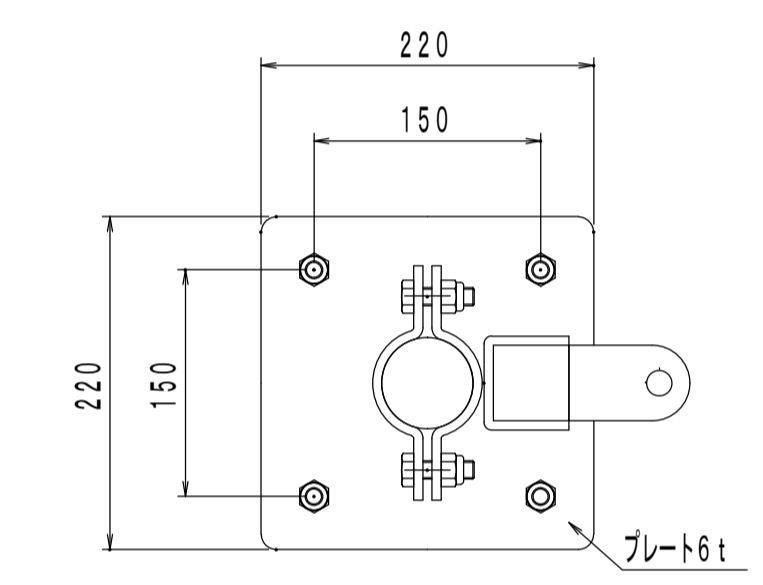
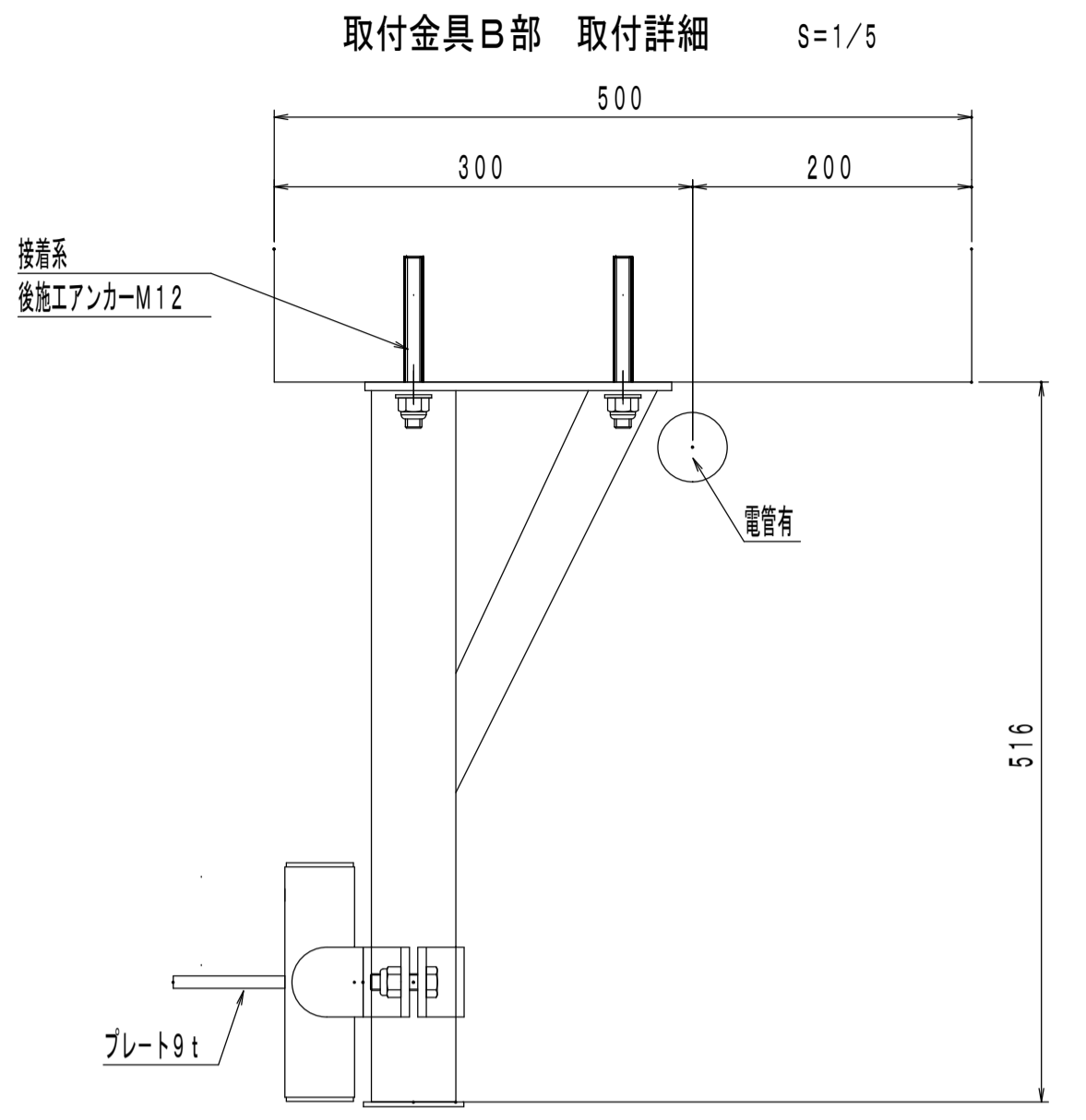
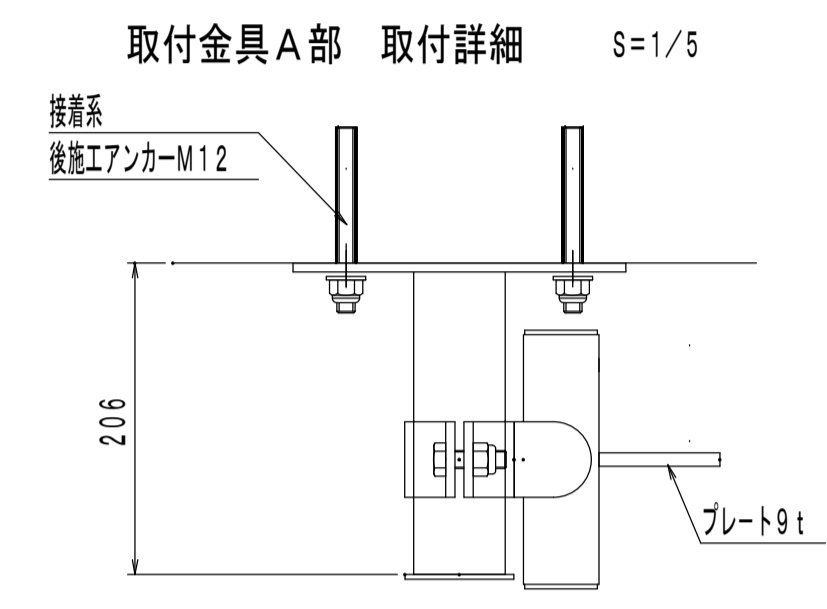
取付金具 ③ 詳細図 1/10 2組



南面立面図 1/100



HA3330 防矢ネット 片開き手引き式 S=1/30  
 ※施工前：取付位置現場確認の必要



備考	第一・護國共同企業体 (代表) (有) 第一設計総合事務所 管理建築士一級建築士登録 第106046号 齊藤博	総括・一級建築士 第106046号 御第一設計総合事務所 齊藤博 (印)	担当事務所長 基本・構造・設備 護國建築設計事務所 護國直也 (印)	工事名称 上越市総合体育館等大規模改修工事	図面名称 上越勤労身体障害者体育館 体育用具施設図面(4)	縮尺 A1版 A3版 1/2, 1/5, 1/30 1/4, 1/10, 1/60	整理分類番号	図面番号 ②・構・電・衛 動29 浄・厨・外・空 動29
	年月日 令和3年2月	合計枚数 枚						

<b>工事名称</b> 上越市総合体育館等大規模改修工事		令和 3 年 2 月
<b>工事概要</b>		
1. 工事場所	上越市木田 1 丁目地内	
2. 敷地面積	8 0 6 4 . 1 1 m <sup>2</sup>	
3. 工事種目 (建物概要)		
建物名称	工事種別	構造
階数	延べ面積 (m <sup>2</sup> )	消防令別表第 一
備考		

**仕様書**

- I 共通仕様**
- 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「標仕」という。）による。
  - 標仕に用いられている用語を次のとおり読み替える。  
 (1) 「工事請負契約書」を「上越市財務規則（昭和46年4月29日上越市規則第35号）別記（第173条関係）建設工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。  
 (2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。  
 (3) 「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。
  - 次の各号に該当する標仕の項目について、標仕の規定を別表に置き換えて適用する。  
 (1) 1章 1.1.2用語の定義の(ア)、(セ)及び(ナ)  
 (2) " 1.4.2材料の品質の(1)及び(2)  
 (3) " 1.4.4材料の検査等の(1)  
 (4) " 1.6.1工事検査の(2)及び(3)
  - 次に掲げる標仕の規定は、適用しない。  
 1章 1.1.2 用語の定義の(二)  
 " 1.6.2 技術検査

別表（建築工事）

号	項目	置き換え後の標仕の規定
(1)	1.1.2 用語の定義	(ア) 「監督員」とは、約款第10条に基づき請負者に通知された者をいう。 (セ) 「書面」とは発行年月日に記載され、署名又は押印された文書、新潟県GALSシステム上で電子決裁処理された電磁的記録をいう。 (ナ) 「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認を目的とするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査を含む。 (ただし、②に係る検査を除く。) ① 工事の完成 (約款第32条) ② 部分私の請求に係る出来形部分又は部分私指定工事材料等 (約款第38条) ③ 部分引渡しの指定部分に係る工事の完成 (約款第39条) ④ 契約の解除時における出来形部分 (約款第47条) ⑤ 必要があると認めたとときの臨時検査 (約款第49条)
(2)	1.4.2 材料の品質等	(1) 工事に使用する材料は「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿（契約時の最新版）」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、新品とする。ただし、設計図書に定めのある場合は、この限りでない。なお、「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間内であることを条件とするものではない。 (2) 使用する材料が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を、監督員に提出する。 ただし、設計図書に定める J I S 又は J A S の材料で、 J I S 又は J A S のマーク表示のあるものを使用する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合 (次の (7) から (9) のいずれかに該当する材料を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。) は、この限りでない。 (7) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる材料 (4) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿に記載されている材料又は製造所の製品（特記で標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (9) 特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4 材料の検査等	(1) 工事現場に搬入した材料は、種別ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の (7) 若しくは (4) に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (7) 工事完成検査時又は工事写真で、 J I S 若しくは J A S のマークを確認できる場合 (4) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は、工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.6.1 工事検査	(2) 約款に基づく部分私を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (3) (1) の通知又は (2) の請求に基づく検査並びに約款第47条及び第49条に規定する検査は、発注者から通知された検査日を受ける。

- II 特記仕様**
- 項目は、番号に ○ 印の付いたものを適用する。
  - 特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。  
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。  
⊙印と※印の付いた場合は、共に適用する。
  - 特記事項に記載の（ ）内の表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。  
なお、(参考 ) は標仕の「各部配筋 参考図」を表す。
  - 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（ ）内は製品名を示す。

章	項目	特記事項
1	① 工事実績情報「Gorins」への登録	※請負工事費500万円以上の場合は登録する。 (1.1.4)
2	② 概成工期	※無し ・有 (工期 令和 年 月 日) (1.2.1)
3	③ 品質計画等	建築基準法に基づき指定する条件 ○地区の区分に応じた風速 (V <sub>0</sub> (m/sec) ) ⊙ 3 0 ・ 3 2 ○地面相区分 ・ I ・ II ⊙ III ・ IV ○多雪地域の指定 積雪区分 建告示第 1 4 5 5 号 別表 ( 3 0 )
4	④ 監理技術者の要件	※次に掲げる基準を全て満たす監理技術者を専任で配置できること。 1 舗装工事の施工に関し、10年以上の実務経験を有すること。 2 舗装工事に係る監理技術者証を有するものであること。
5	⑤ 電気保安技術者	※要 ( ) (1.3.3)
6	⑥ 発生材の処理等	1 1 追加特記 7 「発生材の処理等」による。 (1.3.8)
7	⑦ 特別な材料の工法	標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定工法による。 (1.5.2)
8	⑧ 技能士	適用工事種別 技能検定の職種 鉄筋工事 ○鉄筋施工 (鉄筋組立て作業) コンクリート工事 ○型枠施工 鉄骨工事 ・とび ブロック建築 補工事 ・ブロック建築 ・ALCパネル施工 防水工事 ・アスファルト防水工事作業 ・塗膜防水工事作業 合成ゴム系シート防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 石工事 ・石材施工 (石張り施工) タイル工事 ・タイル張り 木工事 ・建築大工 屋根及びとい工事 ・建築板金 (内外装板金作業) ・スレート施工 金属工事 ・内装仕上げ施工 (鋼製下地工事作業) 左官工事 ○左官 建具工事 ・サッシ施工 ・ガラス施工 カーテンウォール工事 ・カーテンウォール施工 (PC) ・サッシ施工 ・ガラス施工 塗装工事 ・塗装 (建築塗装作業) 内装工事 ・アラスタック系床仕上げ工事作業 ボード仕上げ工事作業 ・表装 (壁装作業) 補装工事 ○造園
9	⑨ 見本施工	※実施しない ・実施する ( ) (1.5.5)
10	⑩ 化学物質の濃度測定	1 1 追加特記 8 「化学物質の濃度測定」による。 (1.5.9)
11	⑪ 完成図等	※下記のものを作成し提出する。 ※設計図の図面目録と同一の図面一式 ※施工図一式 ※建物の保全に関する説明書 (取扱説明書を含む。) ※下記による作成方法、提出部数とする。 ・CADデータ化し電子媒体 (CD又はDVD) にて提出する。 ・図面は原図サイズにて製本し、完成図2部・施工図1部 提出 (表紙及び背表紙 (可能な場合に限る) に工事名、受注者名を入れること) ・説明書はファイルに綴り ※2部・部 提出 ・その他監督員が指示した図面等 ・図部 提出
12	⑫ 施工図等の取扱	施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。 ※提出部数 部
13	⑬ 工事完成写真	工事完了後整理のうえ監督員に提出する。 ※提出部数 1部 (電子データ共)
14	⑭ 特別完成写真	写真専門業者の撮影した外観カラー写真 部提出する。(ネガ共) 大きき ※キャビネ ・半紙 ・電子データ (200dpi/inch)
15	⑮ 工事施工状況写真	※工事施工状況写真の撮影は、工事に係る材料、施工及び品質管理の状況が確認できるように行うものとし、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 営繕工事写真撮影要領 (平成28年版) による工事写真撮影ガイドブック (平成30年版) 」ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、撮影計画書の作成を省略できる。 ※提出部数 1部
16	⑯ 設備工事との取合い	1 1 追加特記 6 「工事区分表」による。
2	⑰ 仮設工事等	・監督員事務所 ・10・20・35・65㎡程度を設ける。(2.3.1) ・仮設事務所の中に監督員用空間を㎡程度確保する。 ・監督員が使用できる備品として、下記のものをご施工期間中現場に用意し、貸与する。 ・保護帽 ケ ・雨具 着 ・長靴 足 ・安全帯 組
2	⑱ 工事用水	構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる (※有償 ・無償)
3	⑳ 工事用電力	構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる (※有償 ・無償)
4	㉑ 仮設建物等	現場事務所・倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。

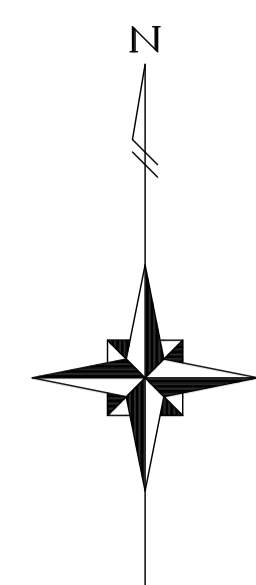
<p><b>第一・護国共同企業体</b></p> <p>(代表) (有) 第一設計総合事務所 管理建築士一級建築士登録 第 1 0 6 0 4 6 号 齊 藤 博</p>		<p>総括・一級建築士</p> <p>第 1 0 6 0 4 6 号</p> <p>齊 藤 博 (印)</p>		<p>担当事務所長</p> <p>基本・造作・構法・設備</p> <p>齊 藤 博 (印)</p>		<p>工事名称</p> <p><b>上越市総合体育館等大規模改修工事</b></p>
---	--	---	--	---	--	--

2	6	外部足場は枠組足場とする。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。	(2.2.4)		
			2		
3	①	埋戻し及び盛土 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (3.2.3) (表3.2.1) ・埋戻し 建設発生土 ・盛土 購入土	(3.2.3) (表3.2.1)		
			2		
4	②	建設発生土の処理 ・構内指示の場所 (敷き均し ・堆積) ・構外搬出適切処理 (指定場所：自由処分) ・処分地未特定のため、場内置きとし契約後変更とする	(3.2.5)		
			1		
4	1	試験杭 位置、寸法及び本数 ※図示 ・監督員の指示による ・杭の載荷試験 ・鉛直載荷試験 ・水平載荷試験 試験位置 ※図示 載荷荷重 N/mm <sup>2</sup> ・地盤の載荷試験 (※平板載荷試験 ) 試験位置 ※図示 載荷荷重 N/mm <sup>2</sup>	(4.2.1~4.2.4)		
			2	既製コンクリート杭地業 種類 (4.3.1) (4.3.2) ・遠心力高強度プレストレストコンクリートくい (PHC杭) ・外殻鋼管付きコンクリートくい (SC杭) ・プレストレスト鉄筋コンクリートくい (PRC杭)	
				試験杭	上杭 中杭 下杭
				本杭	上杭 中杭 下杭
7	左官工事	先端部形状 ※開放形 ・閉そく平たん形 (4.3.2)	(4.3.2)		
		施工法 ・特定埋込み杭工法 (建築基準法に基づく埋込杭工法とし、杭材料は指定又は認定条件に適合するもの) ・セメントミルク工法 支持地盤への掘削深さ ・1.5m程度 ・支持地盤への根入れ深さ ・1.0m以上 ・打込み工法 施工法の種別 ( ) 水平方向の位置ずれ精度 ・100mm以下 ・ mm以下 杭の継手 ※アーク溶接 ( ) ・無溶接継手 (4.3.6) 杭頭の処理 ※切断しない ( ) (4.3.8) コンクリートの種別及び設計基準強度 ( ) 種かつ ( ) N/mm <sup>2</sup> 以上 (4.5.1) (表4.5.1) セメントの種類 ※高炉セメントB種 ( ) (4.5.4) 掘削工法 ・アースドリル工法 (※安定液使用 ・無水掘削) (4.5.5) ・リバース工法 ・オールケーシング工法 (孔内の水張 ※行う ・行わない) (4.5.6) ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 ・基底杭工法 (※安定液使用 ) (4.5.6)	(4.3.4~4.3.5)		
4	砂利地業 5床下防湿層	孔壁測定 ・行う ・行わない (4.5.5~4.5.6) ※再生クラッシャーラン ・切込み砂利又は切込み砕石 (4.6.2) 施工箇所 ※建物内の土間コンクリート (ピットを除く) (4.6.6) ・図示による	(4.5.5~4.5.6)		
		5			
5	①	鉄筋の種類 種類の記号 呼び径 (mm) 備考 ・SD345 異形鉄筋 ⊙SD295A D10~D13 異形鉄筋 ・	(5.2.1) (表5.2.1)		
			5		
5	②	鉄筋の継手 呼び名19mm以上の柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・重ね継手 (5.3.4) 継手位置 ※各部配筋参考図による ・図示 定着長さ ( )	(5.3.4)		
			3		
5	③	鉄筋の最少かぶり厚 最小かぶり厚さは目地底から算定する ・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による 施工箇所 表5.3.6の値に加える寸法(mm) 柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面 ※10	(5.3.5)		
			4		
5	④	帯筋 ※H形 (口は除く) ( ) (参考2.2)	(参考2.2)		
			5		
5	⑤	最上階柱頭補強 ※行う ・行わない (参考2.1)	(参考2.1)		
			6		
5	⑥	壁開口部の補強 一般壁 ※A形 ・B形 ・図示 (参考4.4) 耐震壁 ※図示	(参考4.4)		
			7		
5	⑦	梁貫通孔の補強形式 ※H形 ・MH形 ・M形 ・既製品 (建築基準法による指定又は認定を受けたもの) (参考7.1)	(参考7.1)		
			8		
6	①	普通コンクリートの設計基準強度 設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> ) 施工箇所 スランプ ⊙21 ・土間コンクリート、目隠し壁基礎 ・ ・24 ・基礎コンクリート ・ ⊙18 ・捨てコンクリート、室外機基礎 ・ ・ ・ ※構造体コンクリート：発注強度=設計基準強度 (F <sub>c</sub> )・構造体強度補正值 (S)	(6.1.4)		
			6		

6	②	レディミクストコンクリートの種別	※I類 ・II類 (6.2.1) (表6.2.1)
			3
6	③	セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.1) (6.3.2) (表6.3.1) ・高炉セメントB種 (渡り廊下1基礎 マスコット適用) 普通ポルトランドの品質は、JIS R5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 水和熱 7d 352 J/g以下 28d 402 J/g以下	(6.3.1) (6.3.2) (表6.3.1)
			4
6	④	骨材の品質 アルカリシリカ反応性による区分 (6.3.1) (6.5.4) ・A ※B (※コンクリート中のアルカリ総量 R t = 3.0kg/m <sup>3</sup> 以下)	(6.3.1) (6.5.4)
			5
6	⑤	混和材料の種別 ※混和剤 ・混和材 (6.3.1) (6.3.2)	(6.3.1) (6.3.2)
			6
6	⑥	無筋コンクリート ※下記のコンクリートは無筋コンクリートとして扱う。 ・建物内土間コンクリート、ポーチ、犬走り、機械架台 ⊙捨てコンクリート	(6.3.1) (6.3.2)
			7
6	⑦	コンクリート躯体表面の処理 外装材後張り面の躯体表面の処理 (6.8.3) (11.3.7) (15.3.4) MCR工法又は(15.3.4) (C) による目荒らし工法とする。なお、目荒らし工法の場合は、モルタルの接着に適した粗面に仕上げる工法を、1.2.2「施工計画」による品質計画で定める。また、粗面の状態は、監督員の承諾を受ける。 適用範囲は11章タイル工事 3コンクリート素地面の処理による。 コンクリートの増打ち厚さ ※20mm	(6.8.3) (11.3.7) (15.3.4)
			8
6	⑧	コンクリート打放し仕上げ 厚さは合板の厚さとする。 (表6.2.4) 種別 コーン穴の仕上げ面 厚さ 施工箇所 ・A種 ・面うち ・面と同一 ※12mm ・15mm 図示 ⊙B種 ・面うち ・面と同一 ※12mm ・15mm ・C種 ・12mm 「	(表6.2.4)
			7
7	左官工事	1 床コンクリートの直均し仕上げ 下表以外は標仕表6.2.4及び標仕15.4.2による (表6.2.4) (15.4.1) (15.4.2) 施工箇所 平たんさ (mm) 備考 7mmつき707 (木構法) 範囲 1mにつき10以下 塗料塗りの場合も含む 7mmつき707 (溝構法) 範囲 3mにつき7以下	(表6.2.4) (15.4.1) (15.4.2)
			2
8	①	屋外雨水排水 排水管用材料 (21.2.1) (表21.2.1) (21.3.3) 材種 管の種類 管形状 (接合方法) ※遠心力鉄筋コンクリート管 ※外圧管 (※1種 ・2種) B形 (ゴム接合) ・硬質塩化ビニル管 ※VP ・VU ・RS-VU ・ 側溝の形状及び寸法 ・図示	(21.2.1) (表21.2.1) (21.3.3)
			2
8	②	排水柵及びふた 鑄鉄製マンホールふた (21.2.1) 種類 適用荷重 ・水封形 ・中ふた付密閉形 (7mm・10mm) ・簡易気密形 (7mm) ・密閉型 (8mm・10mm) ⊙密閉形 (7mm・10mm) グレーチングふた (21.2.1) 材質 形式 種類 適用荷重 マンホール 上面形状 ・鋼製 ※受粉付き ・溝ふた用 ⊙樹ふた用 ⊙T-2 ⊙ステンレス ・木目 ※細目 ※凹凸形 ・木目固定 ・かさ上げ用 ⊙T-6 ・※無し ・U字溝 ・普通目 ⊙細目 ・凹凸形 ・図示 ⊙T-14 ・ ⊙T-20	(21.2.1)
			3
8	③	埋戻し土 ※B種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21.2.1)	(21.2.1)
			4
8	④	暗きよ、緑石及び側溝 コンクリート緑石及び側溝 (21.3.1) 名称 形状 寸法 ⊙緑石 ⊙図示による ・L型側溝 ・ ・U型側溝 ・ ・U型側溝ふた ・ 砂利地業の厚さ ※100mm ・ mm (21.3.2)	(21.3.1)
			5

<p>縮尺 A1版 A3版</p> <p>整理分類番号</p> <p>図面番号 ①・②・③・④・⑤ ⑥・⑦・⑧・⑨ ⑩・⑪・⑫・⑬・⑭・⑮ ⑯・⑰・⑱・⑲</p> <p>合計枚数 120枚</p>		<p>年月日 令和3年2月</p>		<p>図面名称</p> <p><b>上越市総合体育館、渡り廊下、上越勤労身体障害者体育館外構工事特記仕様書（その1）</b></p>	
--	--	-------------------	--	--	--

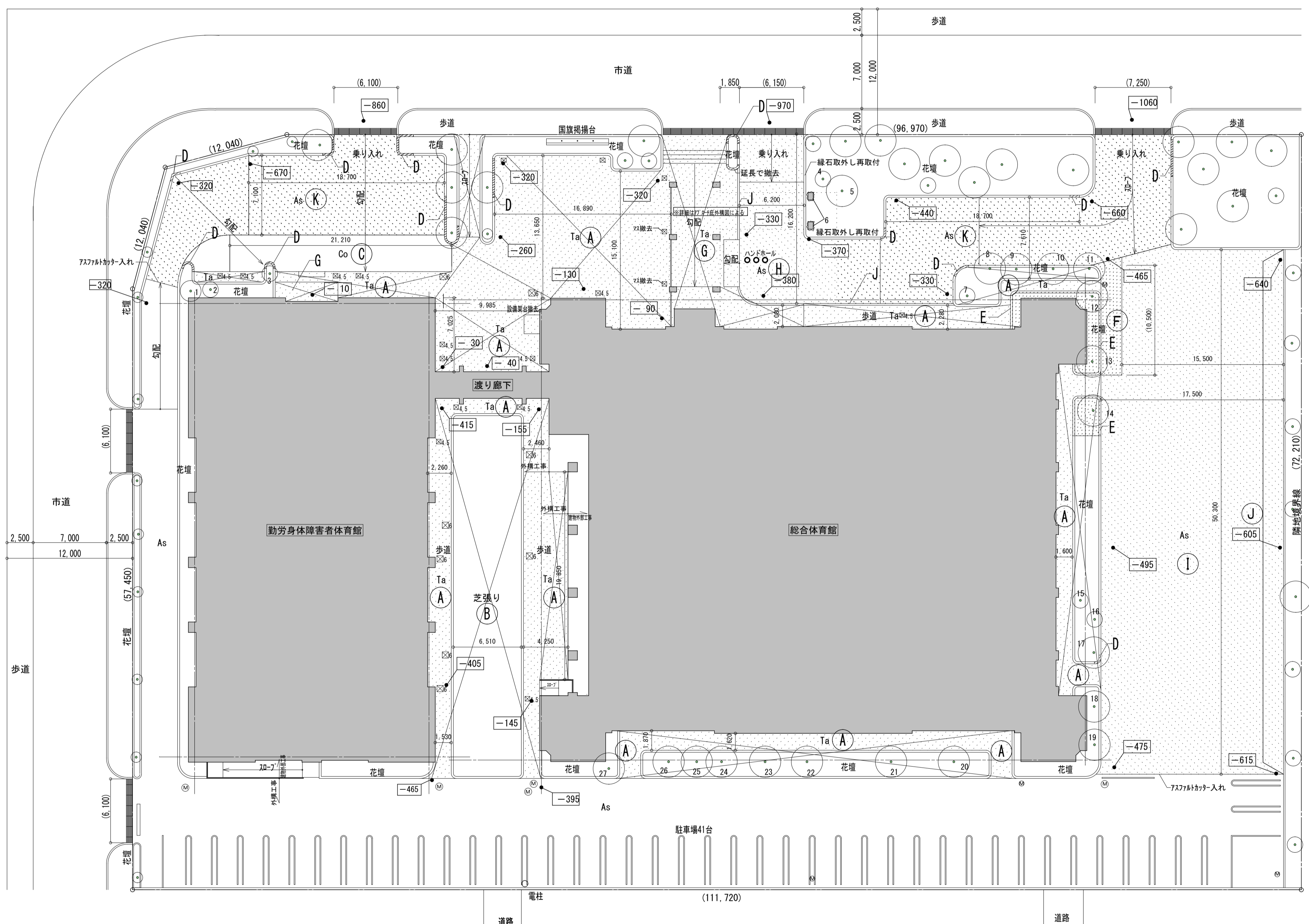




伐採樹木リスト

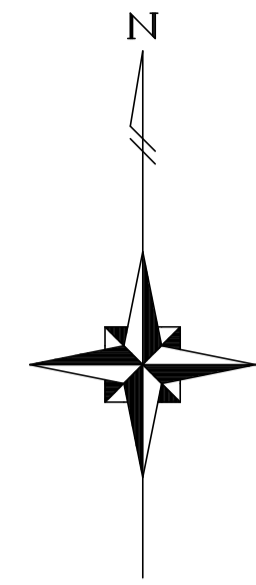
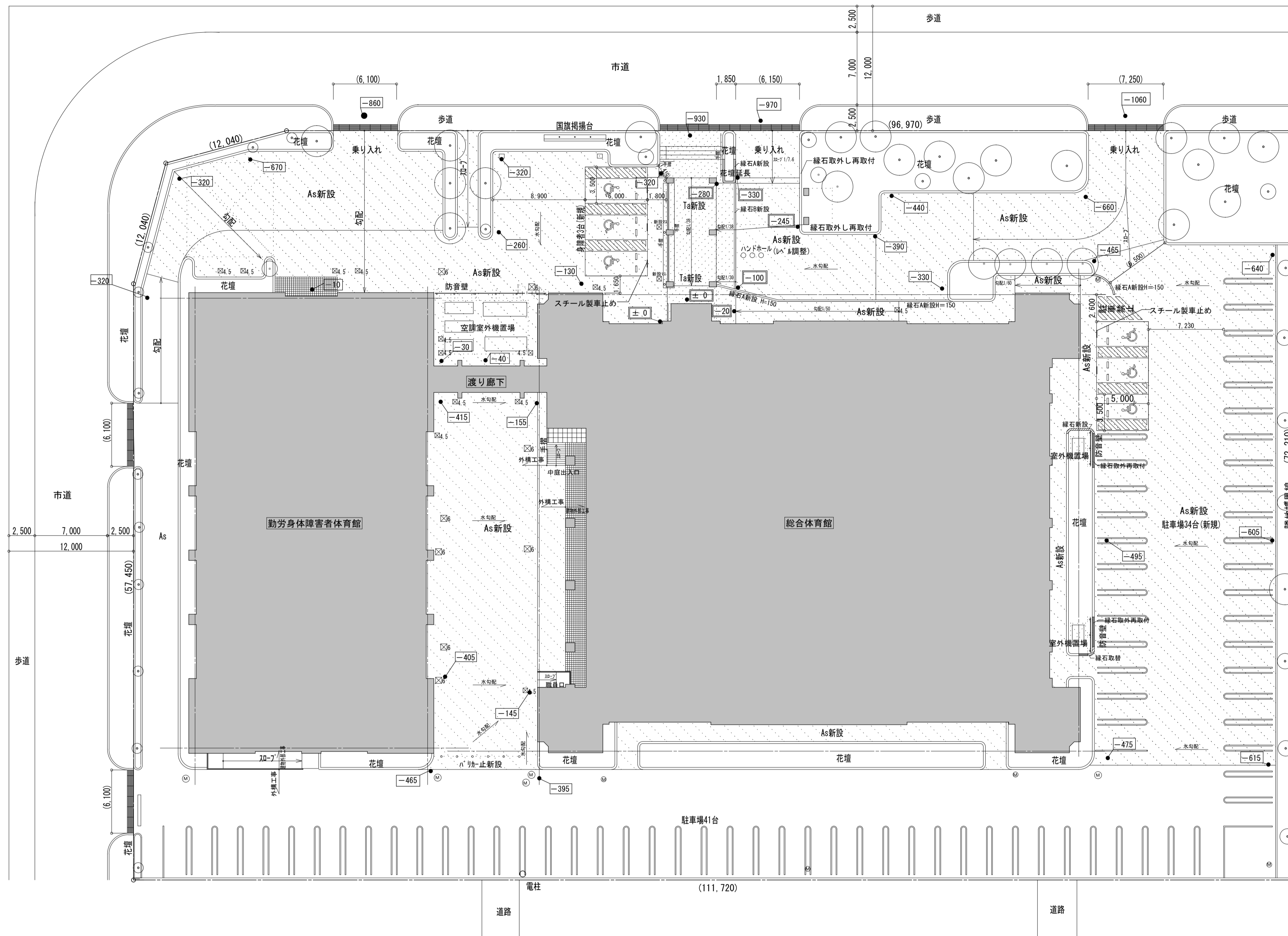
場所番号	樹木名	幹周リ (cm)	備考	場所番号	樹木名	幹周リ (cm)	備考	場所番号	樹木名	幹周リ (cm)	備考
1	アカシア	120	樹木伐採 積込運搬処分	12	ケヤキ	90	樹木伐採 積込運搬処分	23	マツ (二股幹)	91	樹木伐採 積込運搬処分
2	ハナミズキ	29	樹木伐採 積込運搬処分	13	ハナミズキ	47	樹木伐採 積込運搬処分	24	カシ	72	樹木伐採 積込運搬処分
3	モミジ	91	枝剪定 積込運搬処分	14	サクラ (二股幹)	120	樹木伐採 積込運搬処分	25	マツ	62	樹木伐採 積込運搬処分
4	マツ	91	枝剪定 積込運搬処分	15	ハナミズキ	36	樹木伐採 積込運搬処分	26	コブシ	91	樹木伐採 積込運搬処分
5	ケヤキ	91	枝剪定 積込運搬処分	16	ハナミズキ	31	樹木伐採 積込運搬処分	27	ケヤキ	94	樹木伐採 積込運搬処分
6	ツタ (ヘデラ)	—	地被伐採 積込運搬処分	17	ケヤキ	92	樹木伐採 積込運搬処分				
7	ツバキ	20cm未満	樹木伐採 積込運搬処分	18	ケヤキ	84	樹木伐採 積込運搬処分				
8	ケヤキ	65	枝剪定 積込運搬処分	19	ケヤキ	85	樹木伐採 積込運搬処分				
9	ケヤキ	65	枝剪定 積込運搬処分	20	サクラ	61	樹木伐採 積込運搬処分				
10	ケヤキ	65	枝剪定 積込運搬処分	21	カシ	60	樹木伐採 積込運搬処分				
11	ケヤキ	65	枝剪定 積込運搬処分	22	ハナミズキ	61	樹木伐採 積込運搬処分				

※樹木伐採高さはGLラインとする。  
※樹木の高さはGLより1.2mにおける周長とする。



改修前 外構図 S=1:250

- 外構工事内容
- ① (撤去工事) 外貼り部：タイル及び下地タイル撤去、処分 配管拵：タイル貼撤去の上タイル金ごて仕上 (改修工事) (アスファルト舗装工事)
  - ①-1 コンクリート面 ひび割れ防止シート (舗装用) 敷設範囲 1.0㎡
  - ①-2 コンクリート面 プライムコート塗布 (PK-3)
  - ② アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50~80mm平均65mm)
  - ③ 身障者用駐車場ライン引き
  - ④ プライムコート PK-3
  - ⑤ アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50mm)
  - ⑥ (撤去工事) 既設緑石撤去、処分 (緑石180(205)×250×600サイズ)
  - (撤去工事) ①コンクリート舗装厚150mm撤去、処分 (改修工事) (アスファルト舗装工事)
  - ① 粒度調整砕石M-25 厚100mm
  - ② プライムコート PK-3
  - ③ アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50mm)
  - ④ (緑石不良箇所取替)
  - (撤去工事) 緑石180(205)×250×600サイズ・10m撤去、処分 (改修工事) 緑石新設工事 緑石A180-(205)×250×600サイズ・10mコーナー部加工、取付
  - ⑤-1 (緑石撤去) 緑石180(205)×250×600サイズ撤去、処分
  - ⑤-2 (撤去工事) 花壇土砂300mm撤去、処分 (改修工事) (アスファルト舗装工事)
  - ① 再生クラッシュランRC-40、厚150mm (転圧~路床整正) ② 粒度調整砕石M-25 厚100mm
  - ③ プライムコート PK-3
  - ④ アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50mm)
  - ⑤ (雨水管改修工事) ※樹木の根による雨水管破損箇所撤去新設 (VP150φ 12m を想定) (撤去工事) 7x7x11舗装厚50mm撤去、処分、クラッシュランRC-40厚50mm撤去、処分 雨水管VP150φ破損箇所12m (想定) 撤去路盤掘削1m程共 (改修工事) (雨水管改修-7x7x11舗装工事) 雨水管VP150φ 12m (想定) 新設埋戻し共 (アスファルト舗装工事)
  - ① 再生クラッシュランRC-40 厚50 (h<sup>△</sup>調整) ※撤去により舗装改修全面積
  - ② 粒度調整砕石M-25 厚30mm (転圧~路床整正)
  - ③ プライムコート PK-3
  - ④ アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50mm)
  - ⑤ (撤去工事) (階段含む)
  - ① 外貼り部-タイル及び下地タイル全面撤去、処分 配管拵：タイル貼撤去の上タイル金ごて仕上
  - ② コンクリート厚150mm撤去 (改修工事) 仕上工事
  - ① 粒度調整砕石M-25 厚50mm (h<sup>△</sup>調整) (転圧~路床整正)
  - ② コンクリート打設厚150mm (鉄筋入り) (詳細参照) 及び3.5Mエラストイト目地入り t=20mm
  - ③ タイル張り (ノンリップタイプ) 階段含む下地モルタル
  - ④ (撤去工事)
  - ① アスファルト舗装厚50mm撤去、処分 (改修工事) (アスファルト舗装工事)
  - ① 粒度調整砕石M-25 厚30mm
  - ② プライムコート PK-3
  - ③ アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50mm)
  - (撤去工事) ①アスファルト舗装厚50mm撤去、処分 (改修工事) (アスファルト舗装工事)
  - ① 再生クラッシュランRC-40 厚50 (h<sup>△</sup>調整) 舗装改修範囲の30%想定
  - ② 粒度調整砕石M-25 厚30mm (転圧~路床整正)
  - ③ プライムコート PK-3
  - ④ アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50mm)
  - ⑤ 駐車場・身障者用駐車場ライン引き
  - ⑥ (緑石撤去・新設工事)
  - (撤去工事) 緑石180(205)×250×600サイズ撤去、処分 (改修工事) 緑石A-180(205)×250×600サイズ新設 緑石B-150×150×600サイズ (詳細参照)
  - (撤去工事)
  - ① アスファルト舗装厚50mm撤去、処分 (改修工事) (アスファルト舗装工事)
  - ① 再生クラッシュランRC-40 厚50 (h<sup>△</sup>調整) 舗装改修範囲の30%想定
  - ② 粒度調整砕石M-25 厚30mm (転圧~路床整正)
  - ③ プライムコート PK-3
  - ④ アスファルト混合物舗装 A-5 (密粒度アスコン50mm)
- ※ すべてアスファルト舗装工事、タイル張り工事は、レベル調整に注意をし、監督員の指示を受け、施工のこと アスファルト舗装はすべて、水勾配付きとする。
- As 7x7x11舗装      ⑧ マンホール位置  
Co コンクリート舗装      ⑨ 配管拵 数字は6-600角、4.5-450角  
Ta 外貼り  
● 低木 H=5m未満      ○ 高木 H=5~12m
- は改修前レベル表示



凡例

As	アスファルト舗装	Ⓜ	マンホール位置
Co	コンクリート舗装	Ⓧ6	配管位置 数字は6-600角、4.5-450内
Ta	タイル貼り	□	改修前レベル
○	低木 H=5m未満	□	改修後レベル
○	高木 H=5~12m		

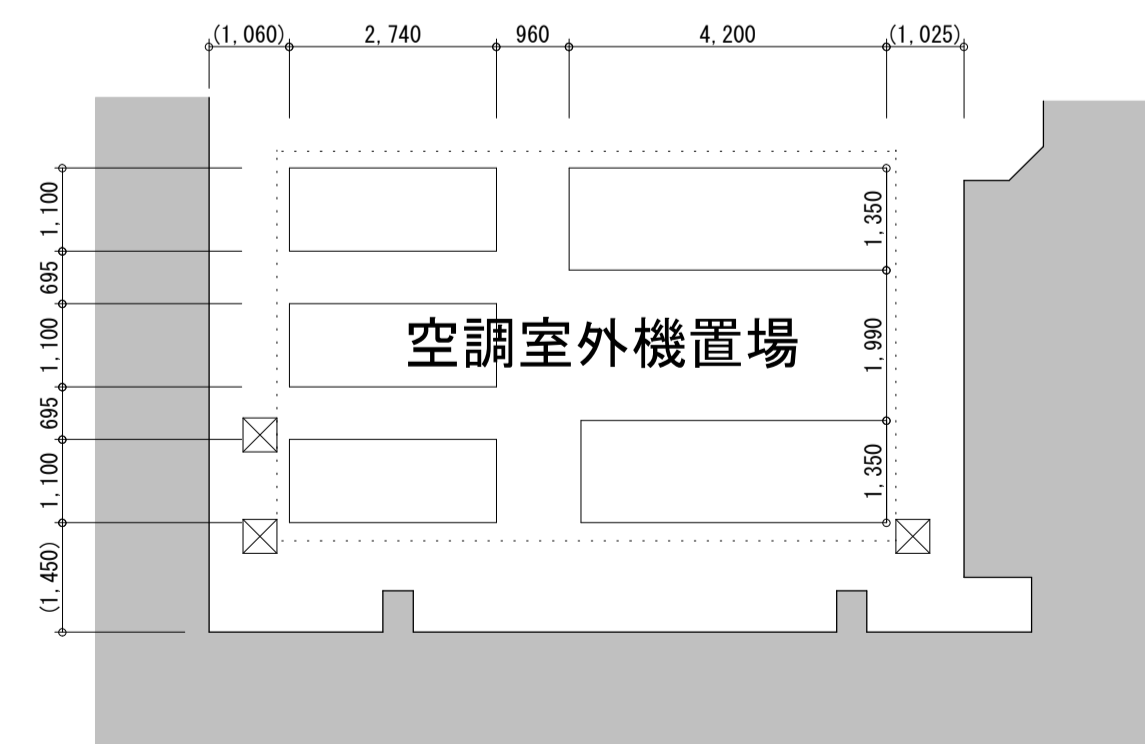
駐車台数

一般車両	南側	41台
一般車両	東側	34台
一般車両	計	75台
身障者車両		6台

仕様

駐車場・身障者用駐車場・駐車禁止帯ライン引き：路面標示用塗料3種1号  
 防音壁：四国化成 門扉TNM2型 遮音タイプ 自由支柱タイプ（同等品）北側L=10.4m程 H=3.0m、東側L=3.0m H=2.0m  
 バリカー：四国化成 Dシリーズ 上下式 フェーン内蔵式（同等品）L=7.5m  
 既存利用配管等 タイル用 タイル貼撤去の上もれ金ごて仕上  
 ※改修後の敷地レベルは特記以外改修前のレベル位置で改修とする。

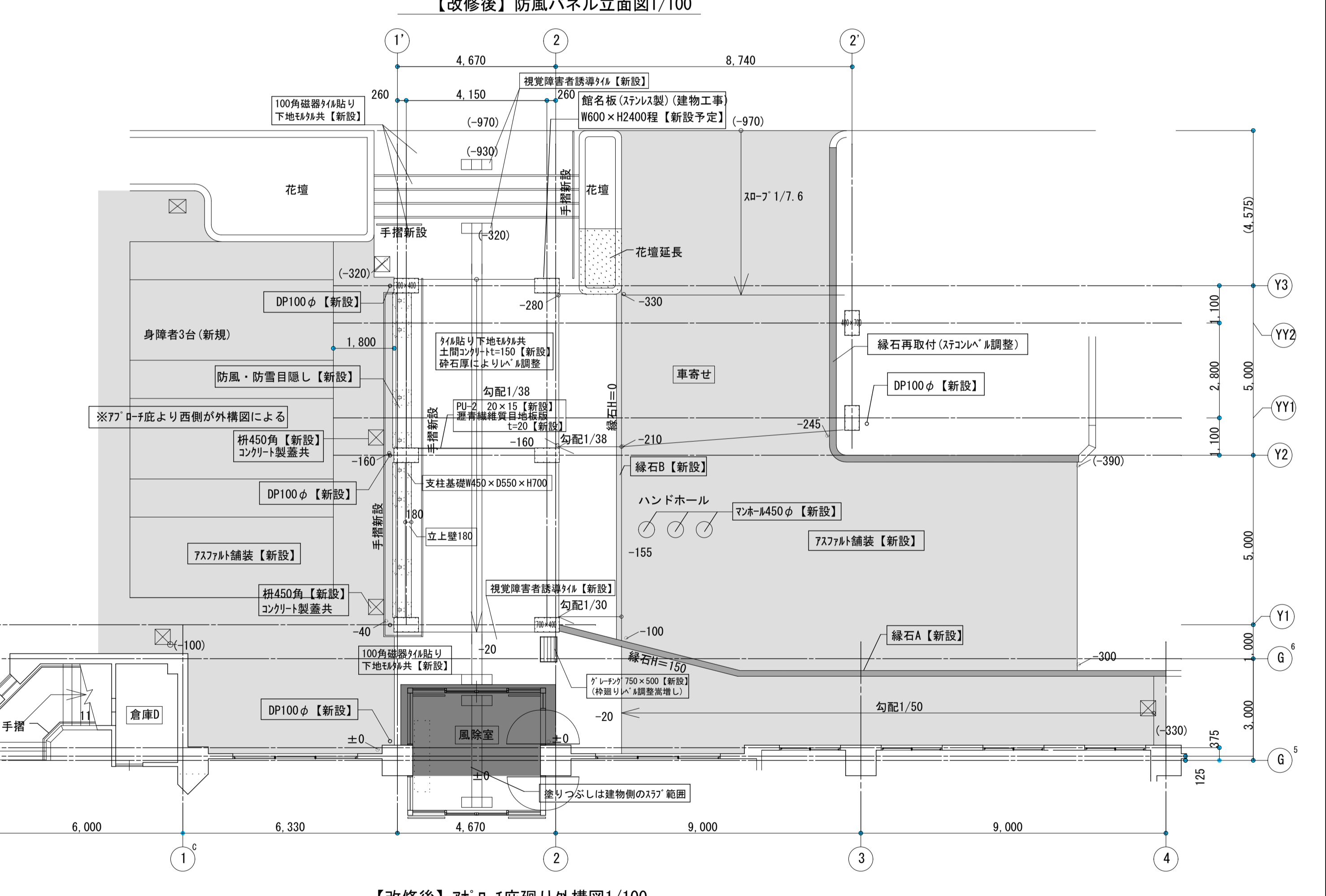
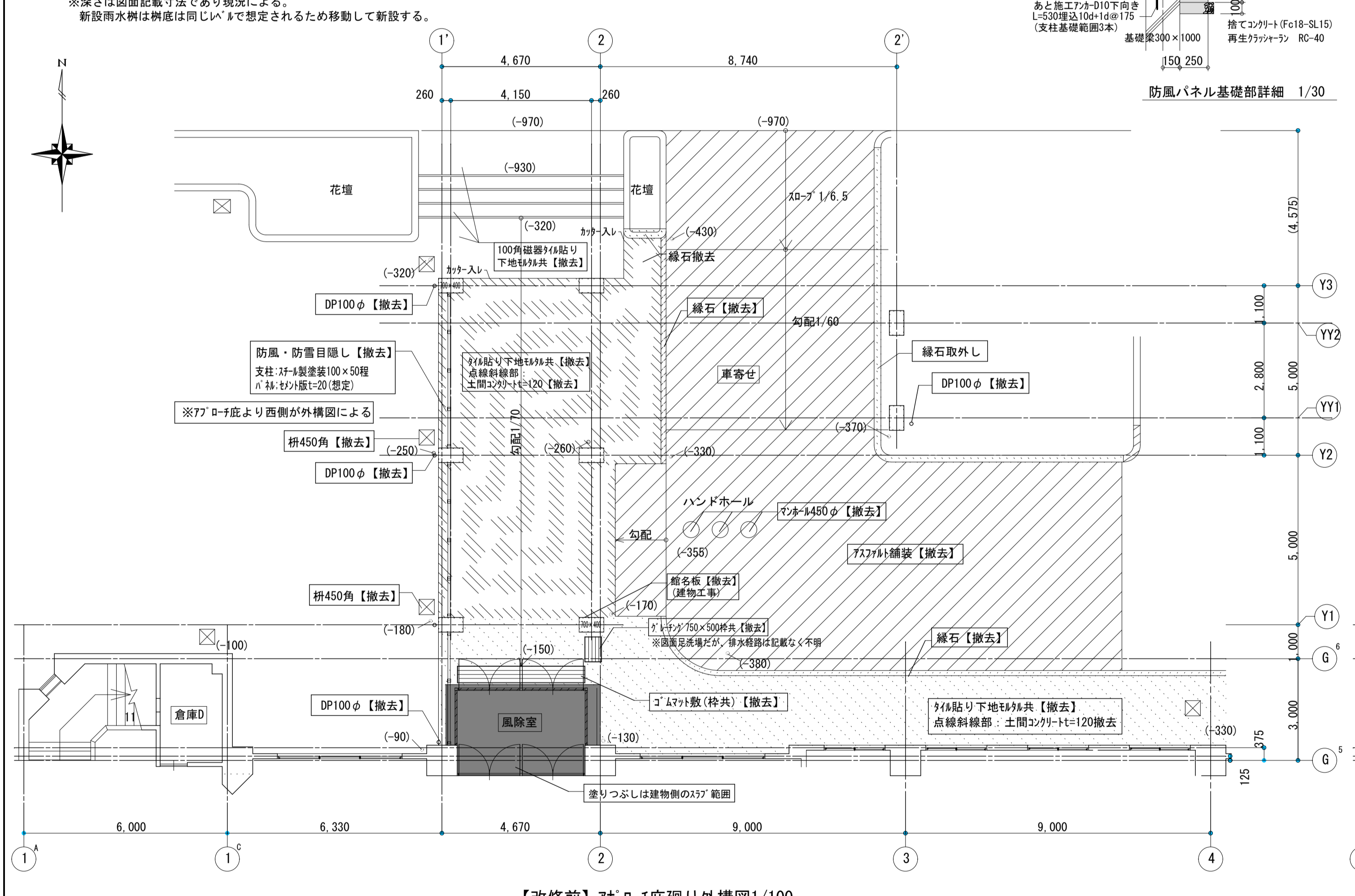
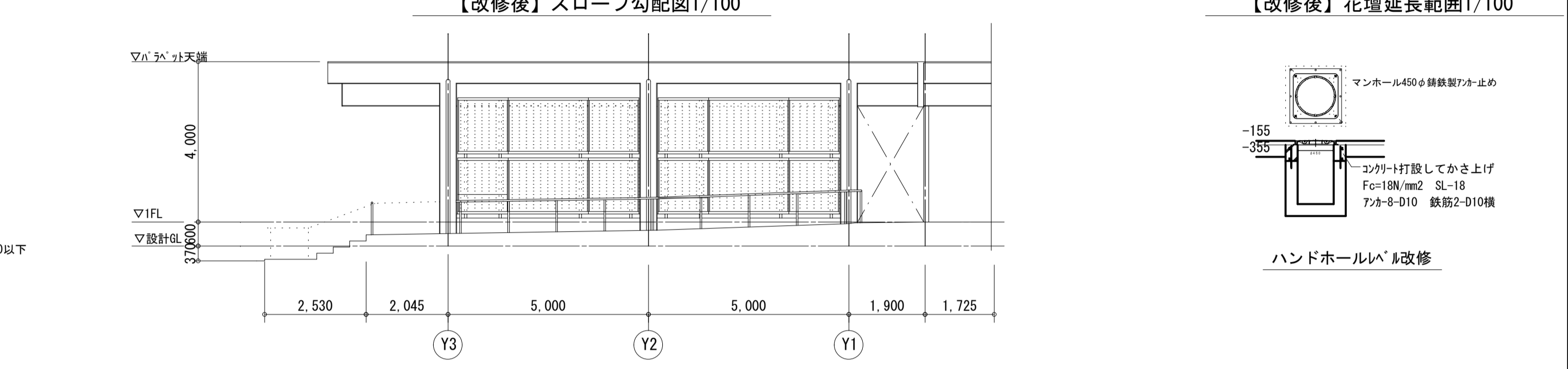
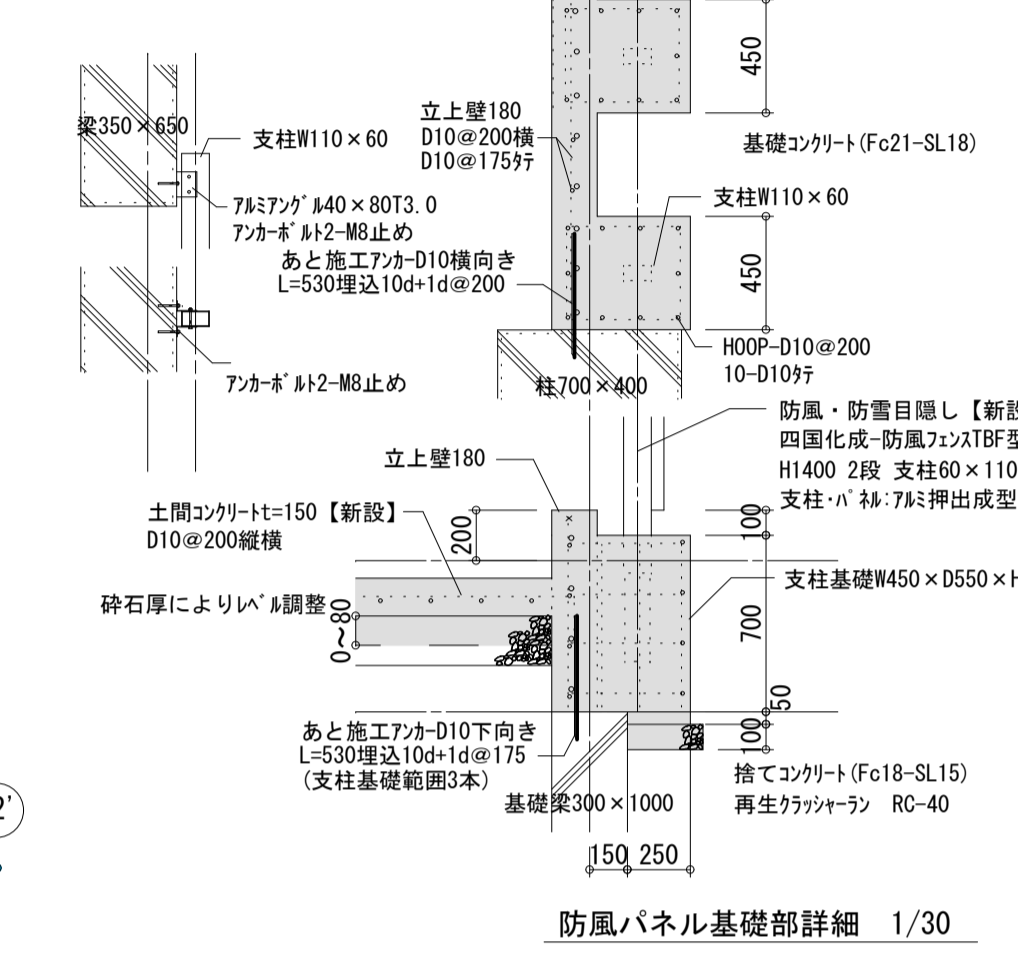
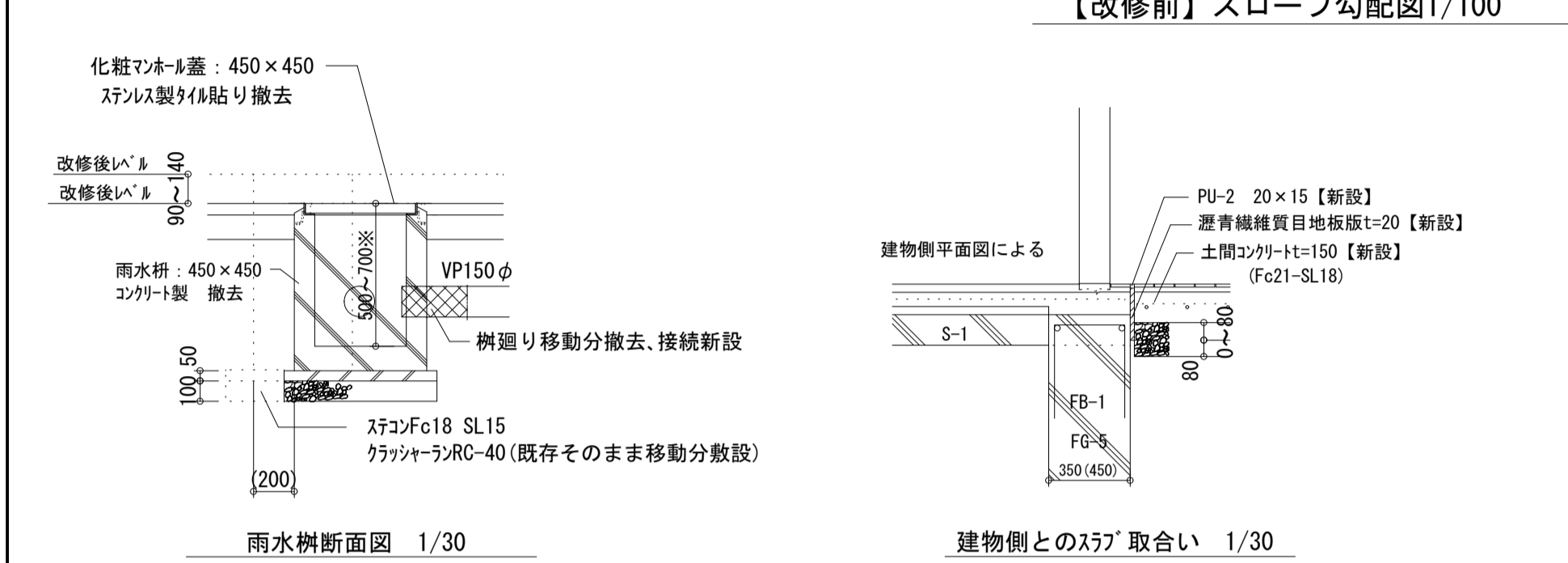
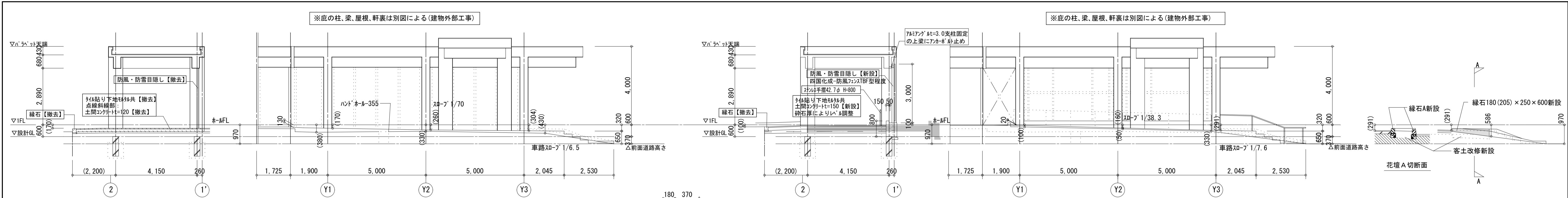
【改修後】外構図 S=1:250



空調機基礎位置図 1/100

※現況の柵位置は目測によるため、基礎位置は現場調整のこと。

備考	第一・護国共同企業体	総括・一級建築士	担当事務所長	工事名称	図面名称	縮尺	整理分類番号	図面番号
	(代表) (有) 第一設計総合事務所 管理建築士・一級建築士登録 第106046号 齊藤博	第106046号 齊藤博	基本〈電設〉・構造・設備 第一設計総合事務所 齊藤博	上越市総合体育館等大規模改修工事	上越市総合体育館・渡り廊下・上越勤労身体障害者体育館 改修外構図(2)	A1版 1:250 A3版 1:500	年月日 令和3年2月	建・構・電・衛 外04 浄・厨・給・空 外07 合計枚数 120枚



凡例

撤去部分

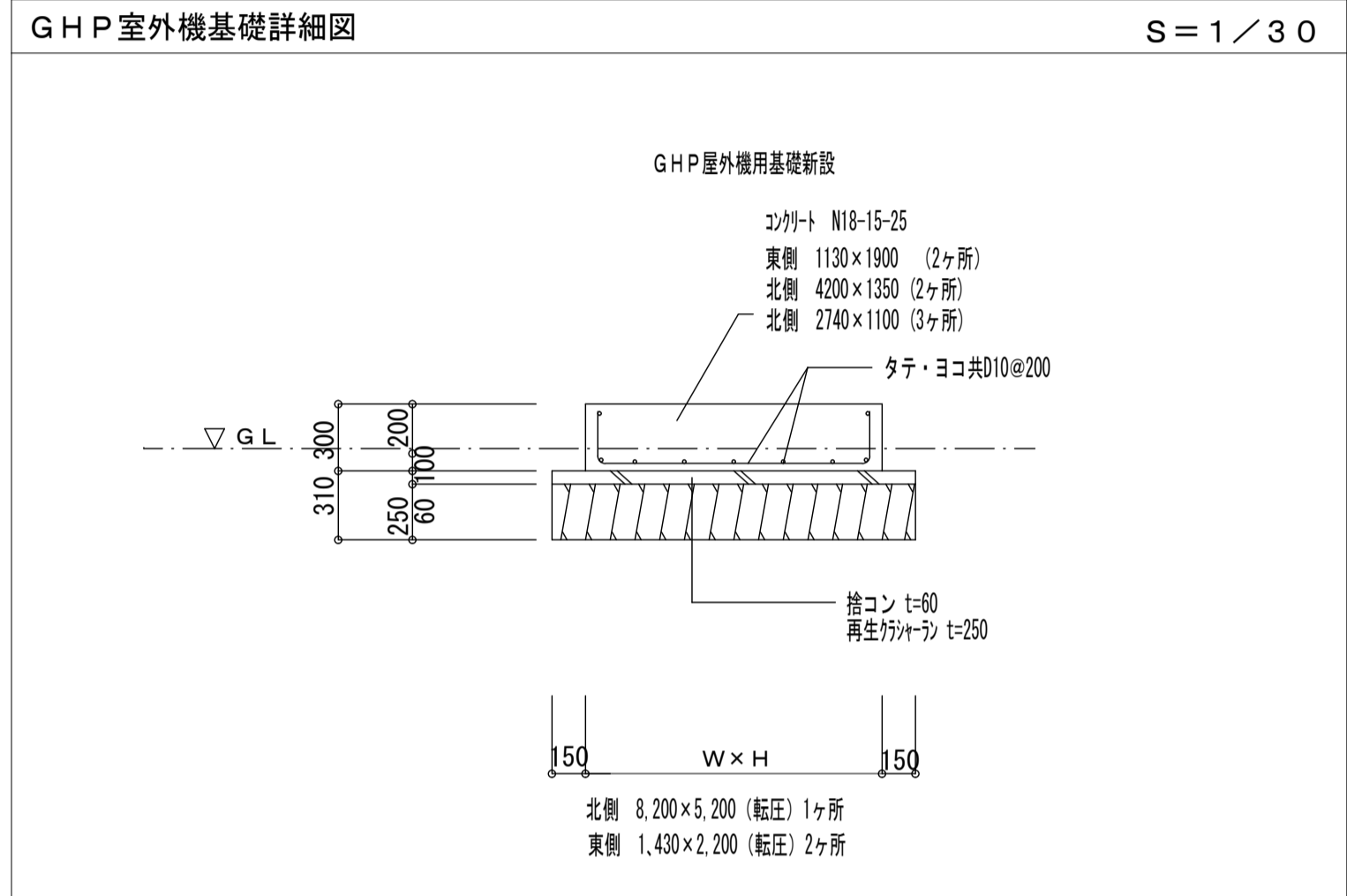
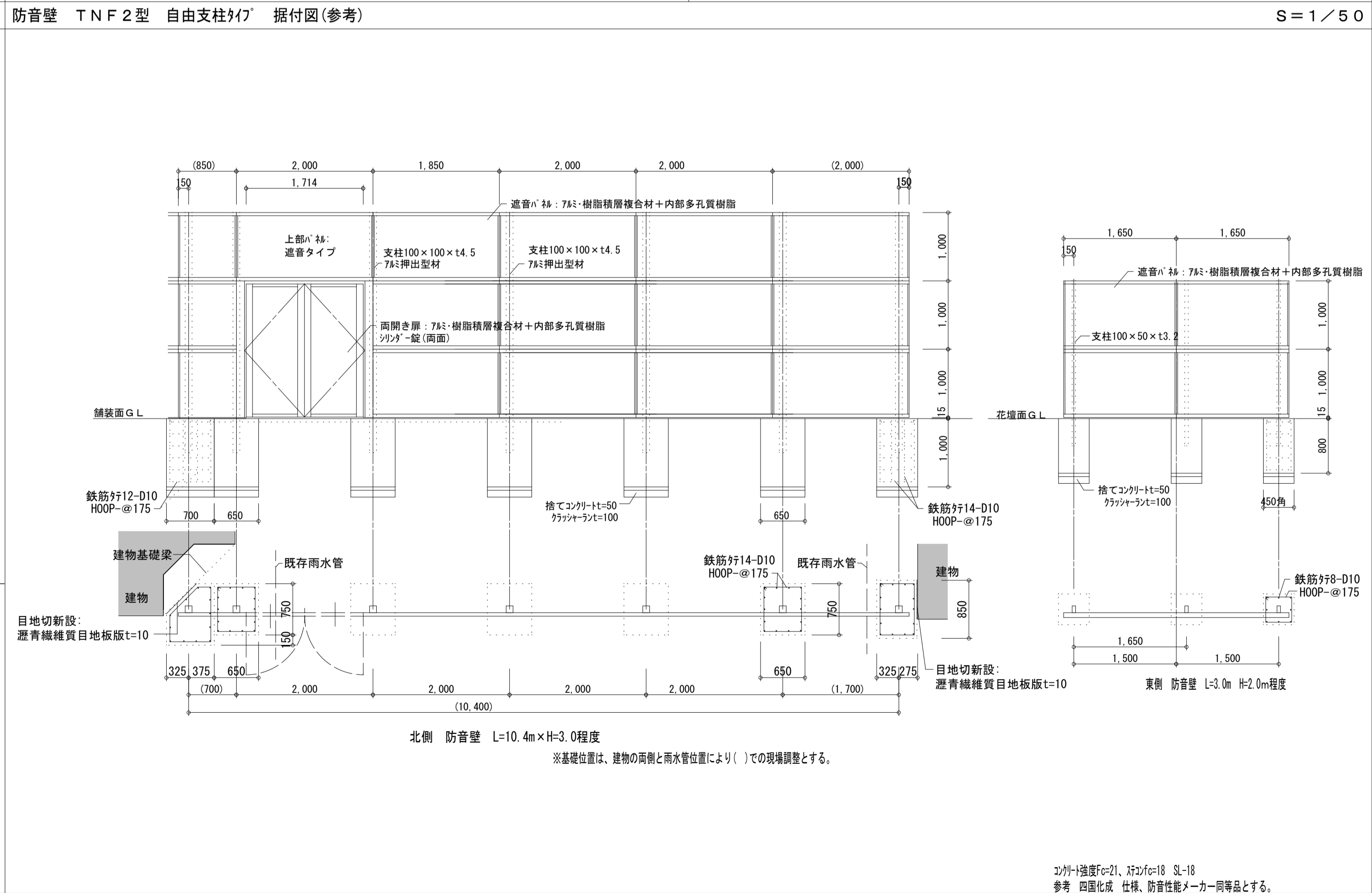
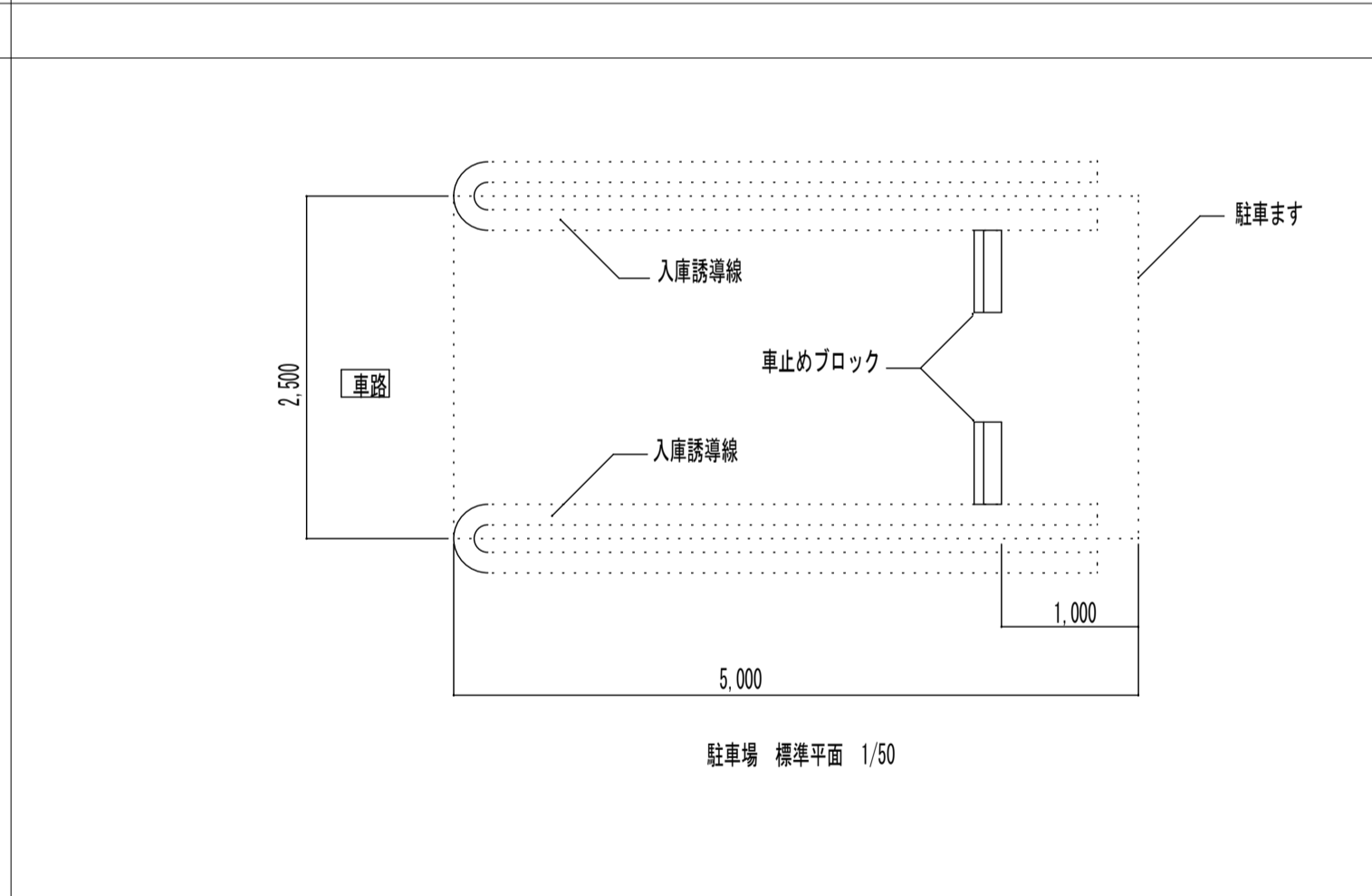
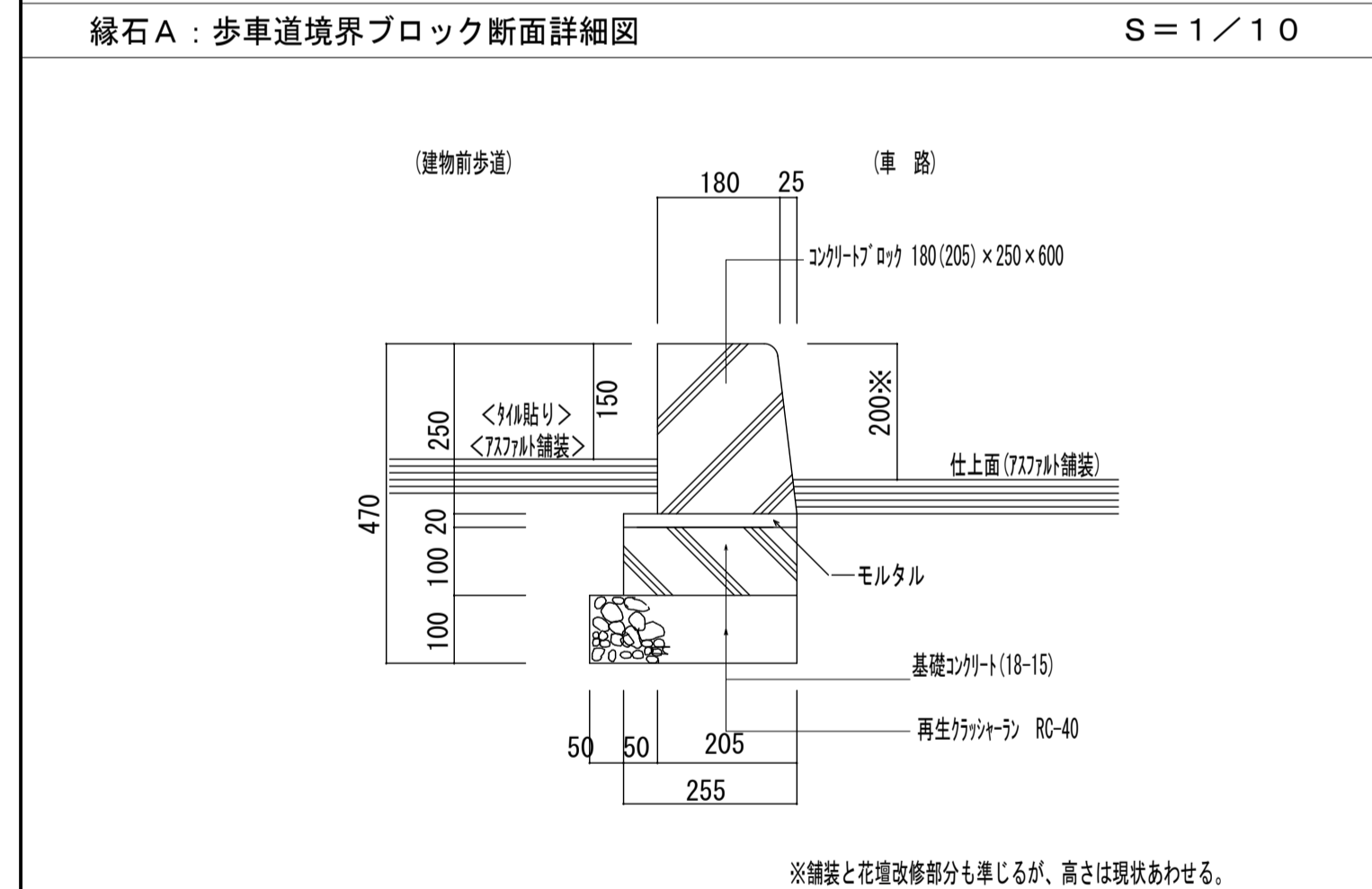
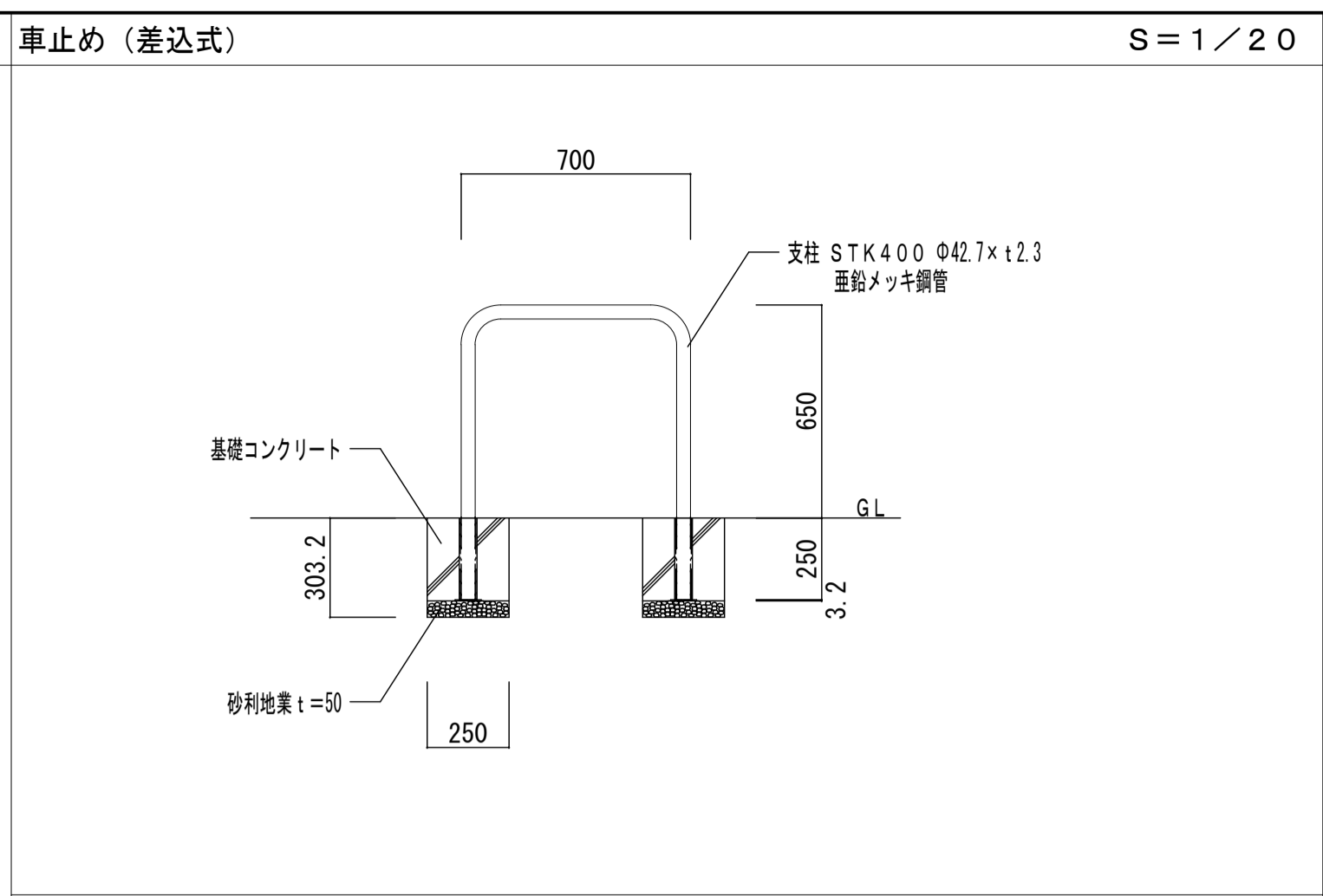
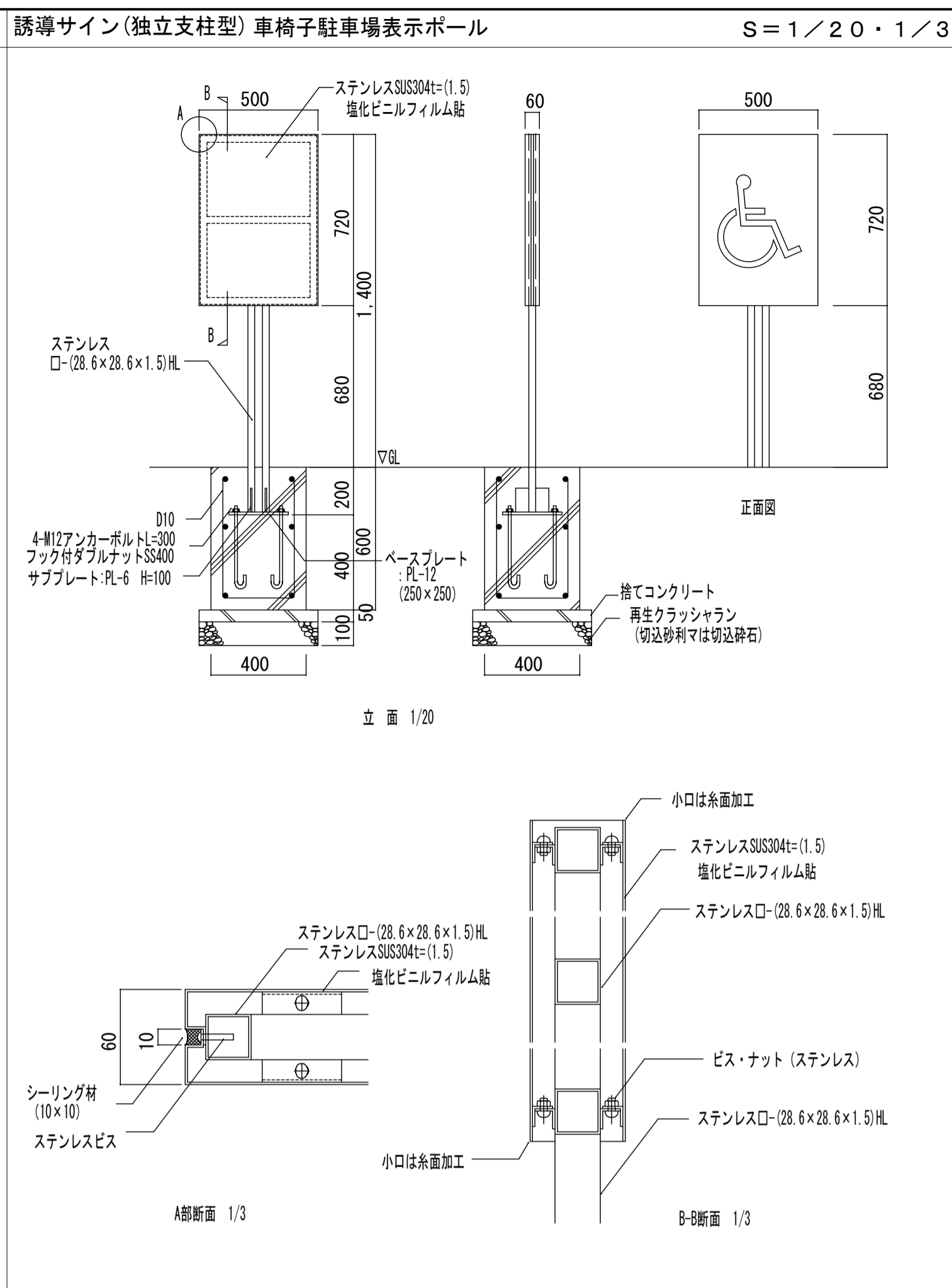
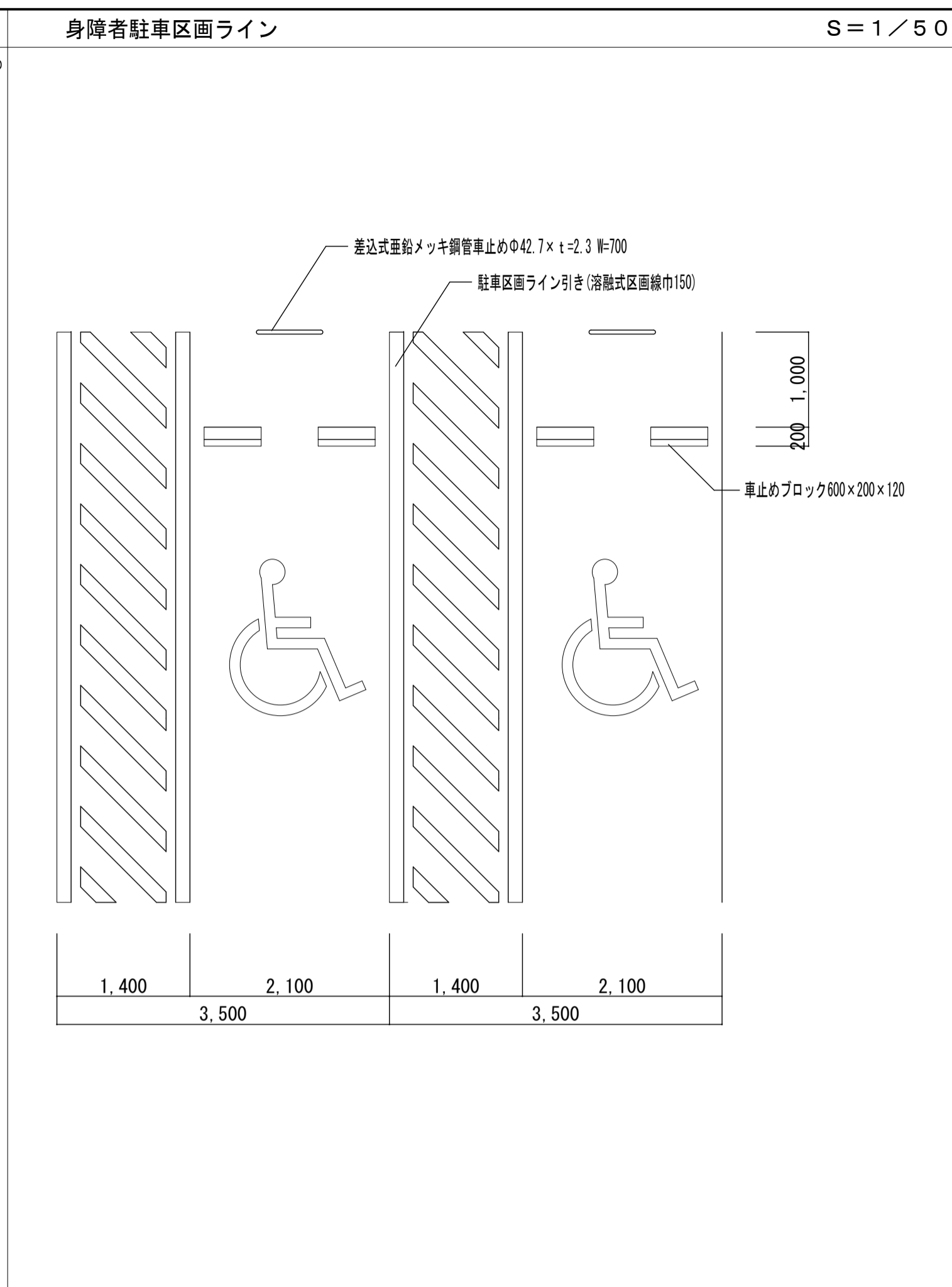
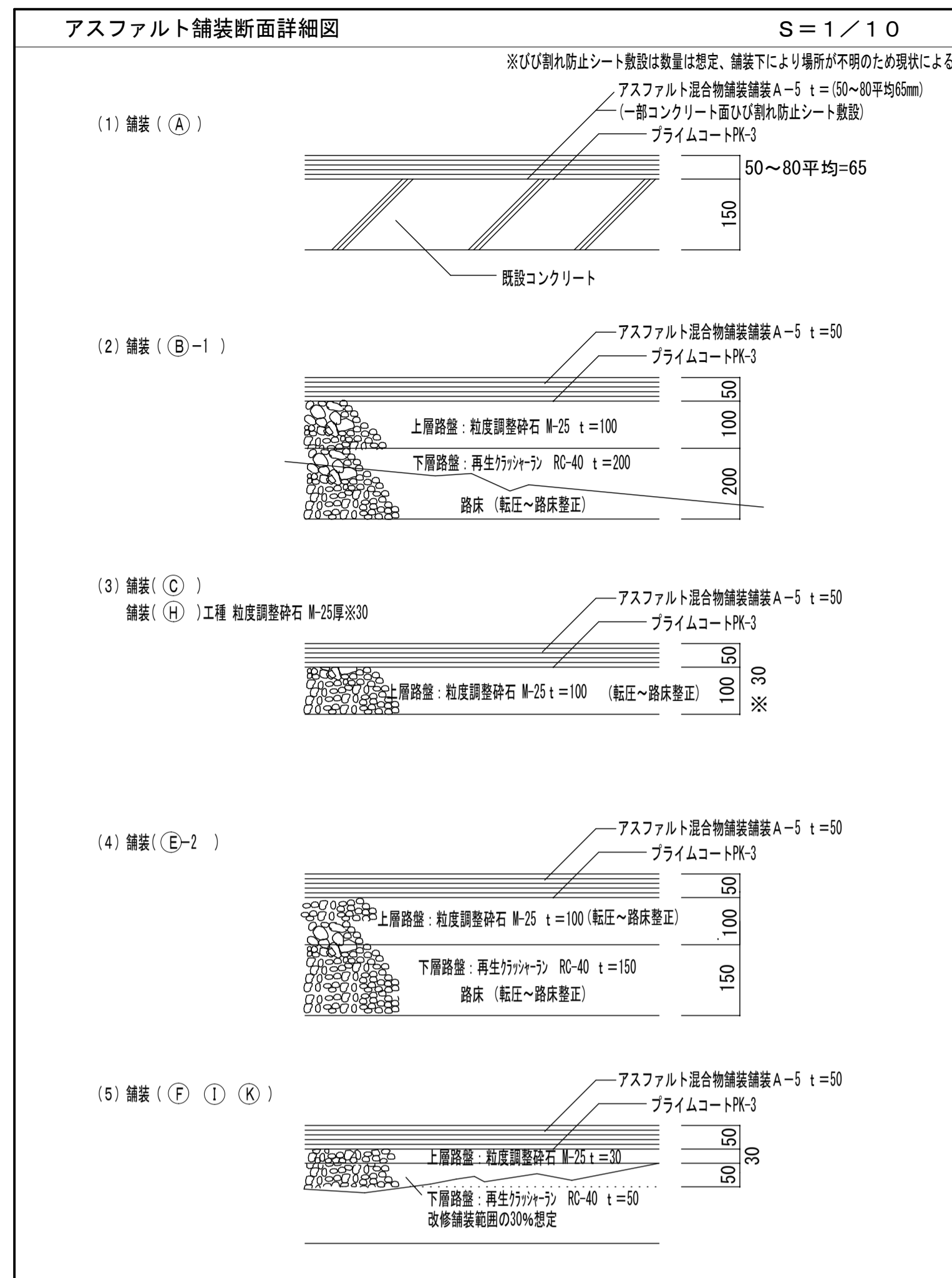
新設部分

改修内容(概略) 丸数字はリスト表による

※特記なき床レベルはFL(±0)とする。( )なしは改修後レベル

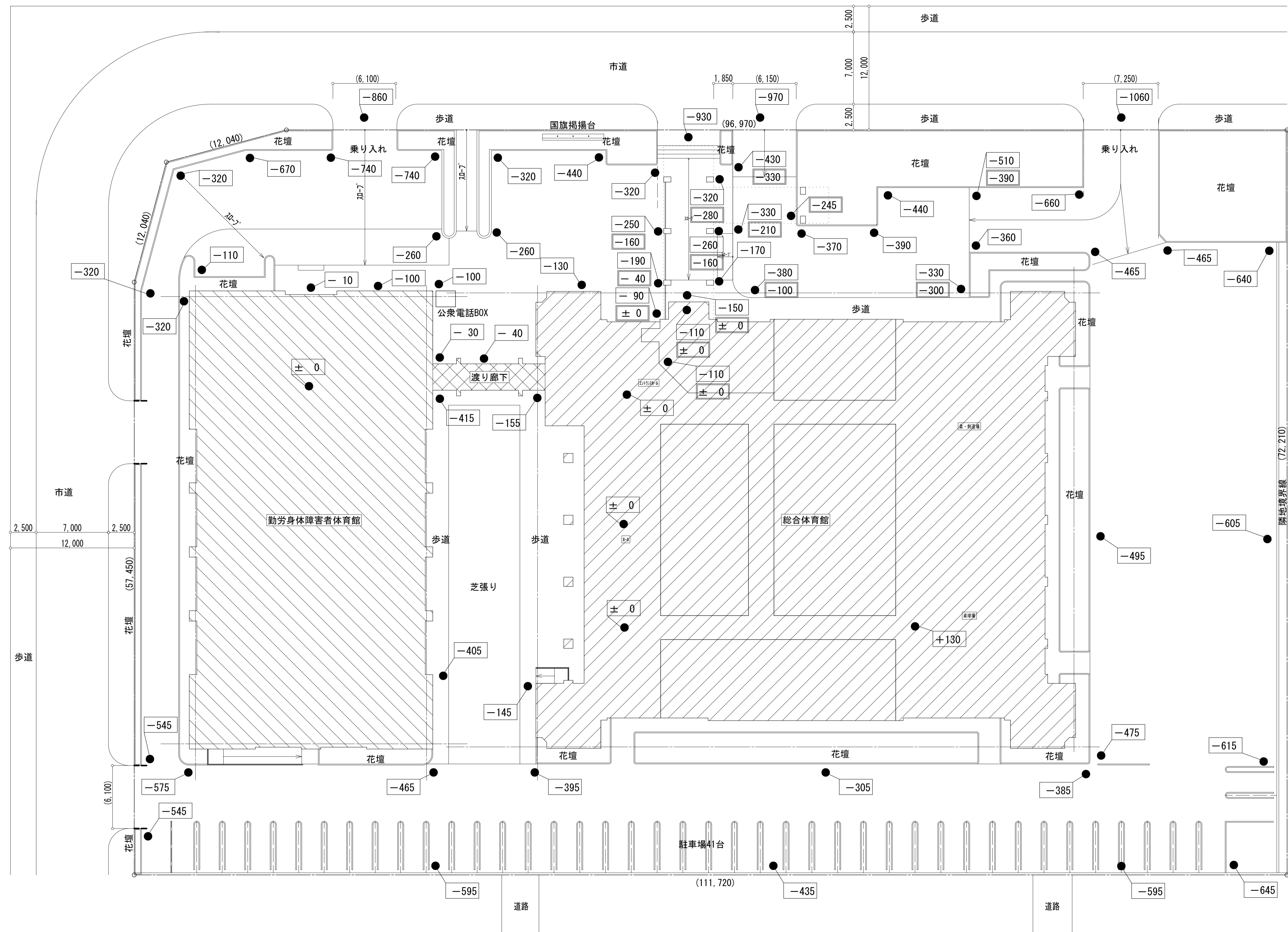
※アプローチ底部分の床改修は外構工事に区分する。

備考	<p>第一・護国共同企業体</p> <p>(代表) (有)第一設計総合事務所</p> <p>管理建築士:一級建築士登録 第106046号 齊藤 博</p>	<p>総括・一級建築士</p> <p>第106046号</p> <p>第一設計総合事務所</p> <p>齊藤 博</p>	<p>担当事務所長</p> <p>基本(意匠)・構造・設備</p> <p>第一設計総合事務所</p> <p>齊藤 博</p>	<p>工事名称</p> <p>上越市総合体育館等大規模改修工事</p>	<p>図面名称</p> <p>上越市総合体育館・渡り廊下・上越勤労身体障害者体育館</p> <p>【改修前・改修後】アプローチ底廻り外構図</p>	<p>縮尺</p> <p>A1版 1:100</p> <p>A3版 1:200</p>	<p>整理分類番号</p>	<p>図面番号</p> <p>建・構・電・衛 外05</p> <p>浄・厨・給・空 外07</p>
						年月日 令和3年2月	合計枚数 120枚	



備考	<b>第一・護国共同企業体</b> (代表) (有) 第一設計総合事務所 管理建築士・一級建築士登録 第106046号 齊藤 博	総括・一級建築士 第106046号 第一設計総合事務所 齊藤 博	担当事務所長 基本・(有) 第一設計総合事務所 第一設計総合事務所 齊藤 博	工事名称 <b>上越市総合体育館等大規模改修工事</b>	図面名称 <b>上越市総合体育館、渡り廊下、上越勤労身体障害者体育館          外構詳細図 1</b>	縮尺 A1版 1/50 1/20 1/10 1/3 A3版 1/100 1/40 1/20 1/6	整理分類番号 図面番号 (種)・構・電・衛 外06 浄・厨・外・空 外07 合計枚数 外07枚
年月日	令和3年2月						





配置図 S=1/200

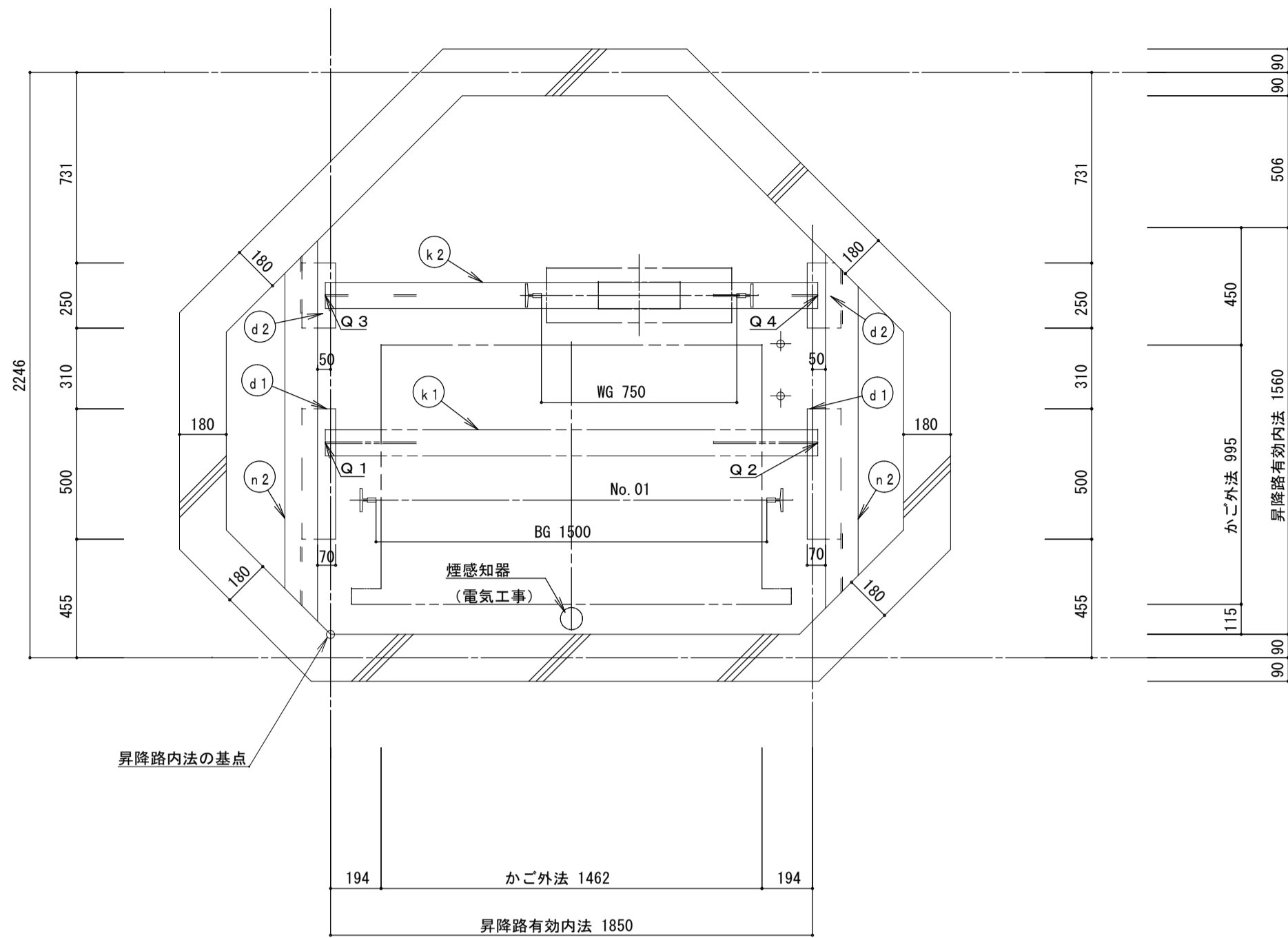
改修前レベル  
 改修後レベル

備考  	<b>第一・護国共同企業体</b> <small>(代表) (有)第一設計総合事務所 管理建築士・一級建築士登録 第106046号 齊藤博</small>	総括・一級建築士 <small>第106046号 第一設計総合事務所 印 齊藤博</small>	担当事務所長 <small>基本(意匠)構造・設備 第一設計総合事務所 印 齊藤博</small>	工事名称 <b>上越市総合体育館等大規模改修工事</b>	図面名称 <b>上越市総合体育館・渡り廊下・上越勤労身体障害者体育館 レベル図</b>	縮尺 A1版 A3版 1/200 1/400 年月日 令和3年2月	整理分類番号 図面番号 <small>建・構・電・衛 外07 浄・厨・給・空 外07 合計枚数 120枚</small>
------------	--	---	--	---------------------------------	--	---	--

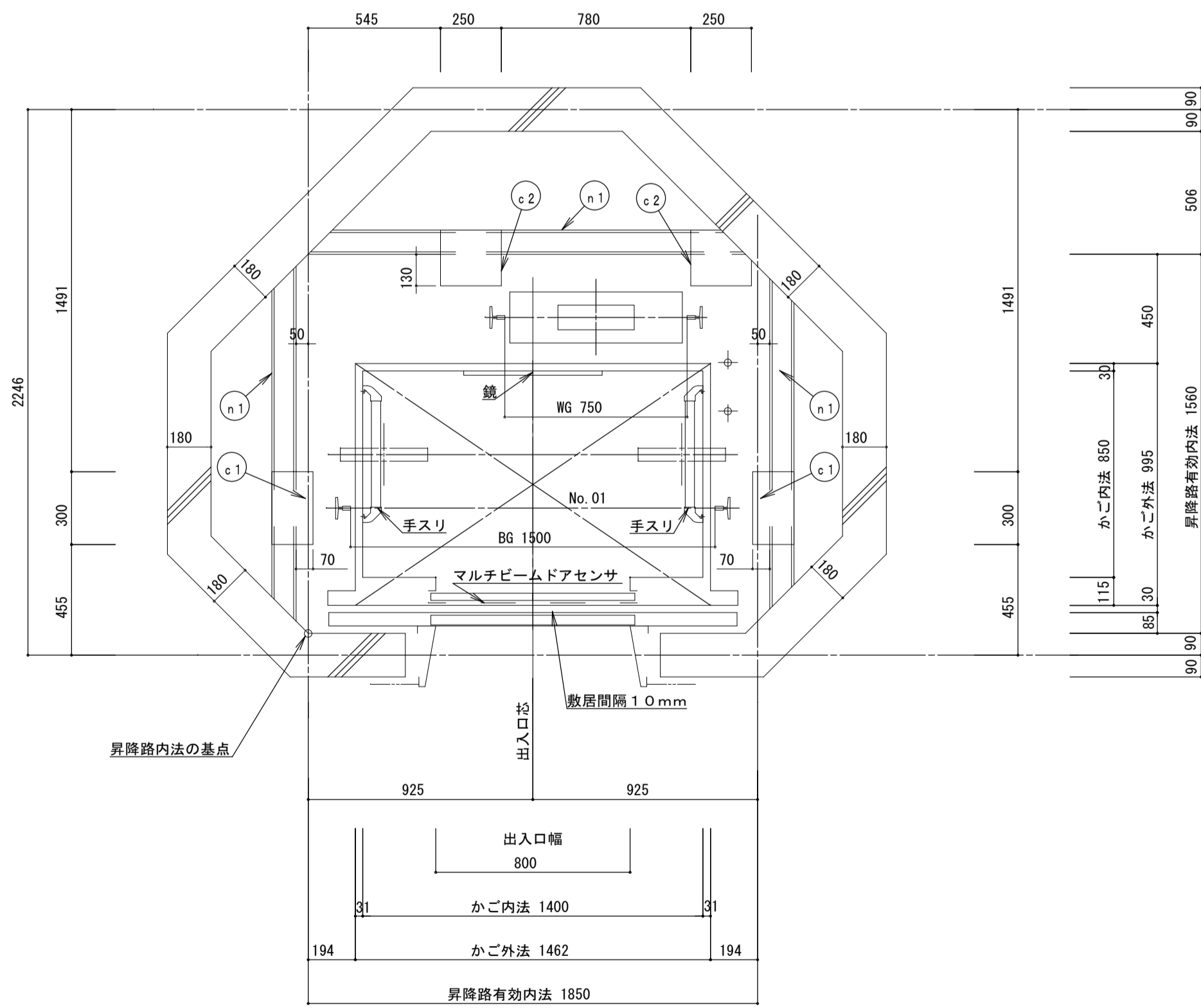








昇降路平面図 (頂部) (1/20)



昇降路平面図 (2-3階) (1/20)

- 追加事項**
- 案内標示：カゴ内昇降方向の矢印の表示
  - 押しボタン：床面より85cmとする。(内外とも) また、点字表示付き
  - 大型鏡の設置
  - インターホンの設置

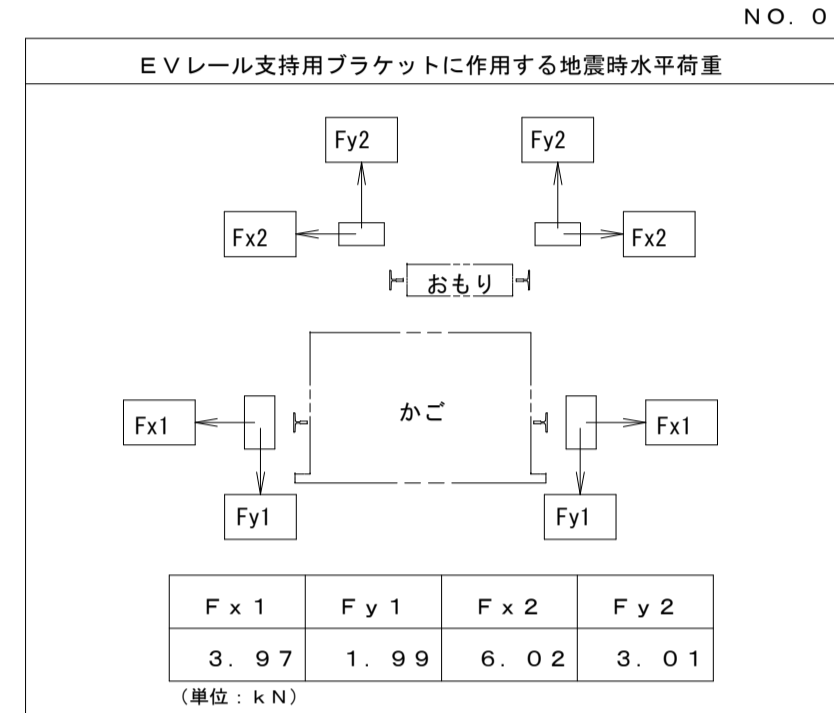
揚重ビームに掛かる荷重 No. 01

Q1 (kN)	Q2 (kN)	Q3 (kN)	Q4 (kN)
12.8	12.0	21.6	16.2

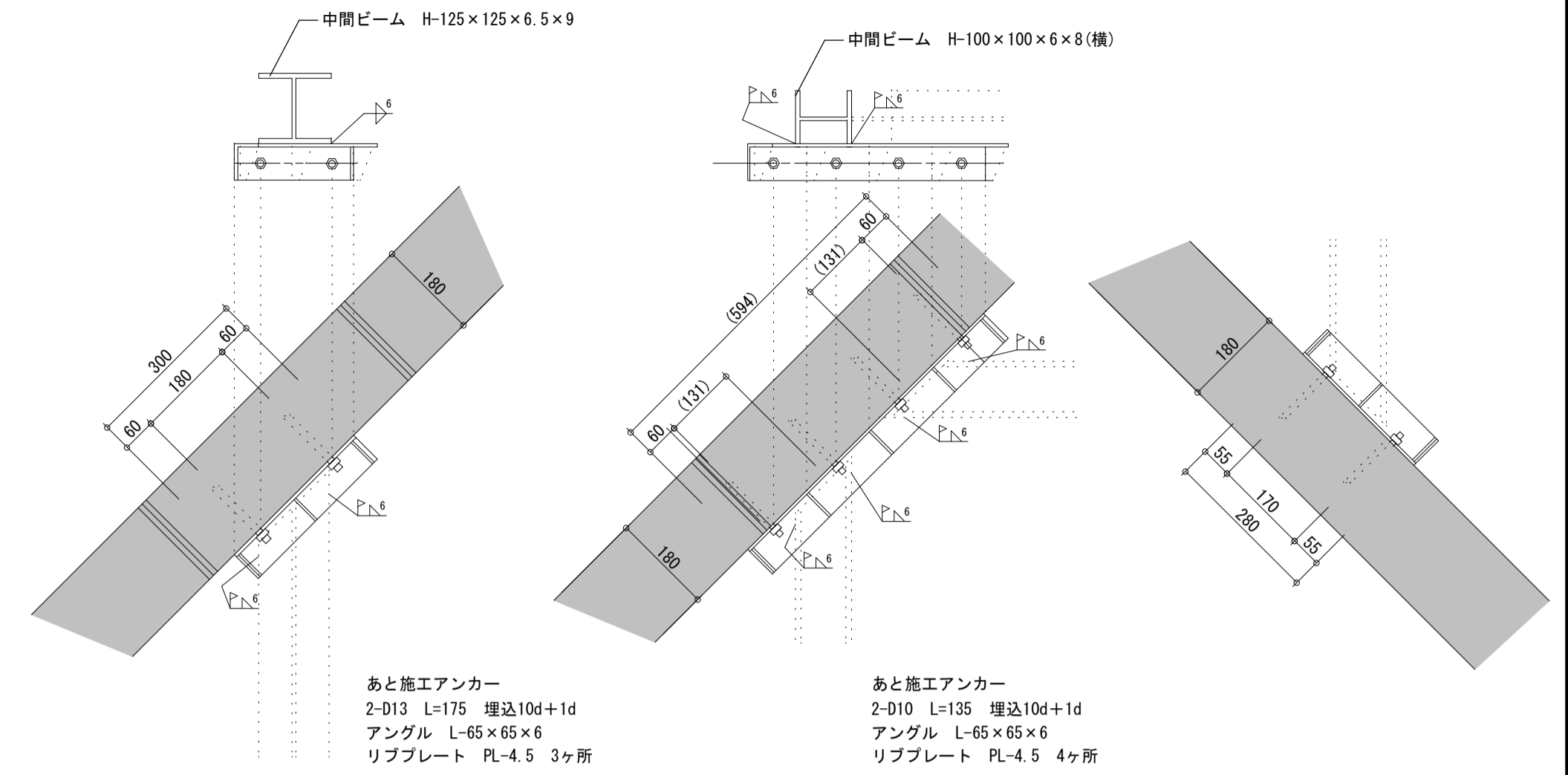
Q1~Q4はEV据付時に作用する

部材記号	名称	部材	工事区分
c1	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
c2	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t9	建築工事
d1	レールブラケット取付用ファスナー兼	PL-t12	建築工事
d2	揚重ビーム取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
k1	揚重ビーム (据付後撤去)	H-100×100×6×8	EV工事
k2	揚重ビーム	H-100×100×6×8	EV工事
n1	中間ビーム	H-100×100×6×8 (横)	建築工事
n2	中間ビーム	H-125×125×6.5×9	建築工事

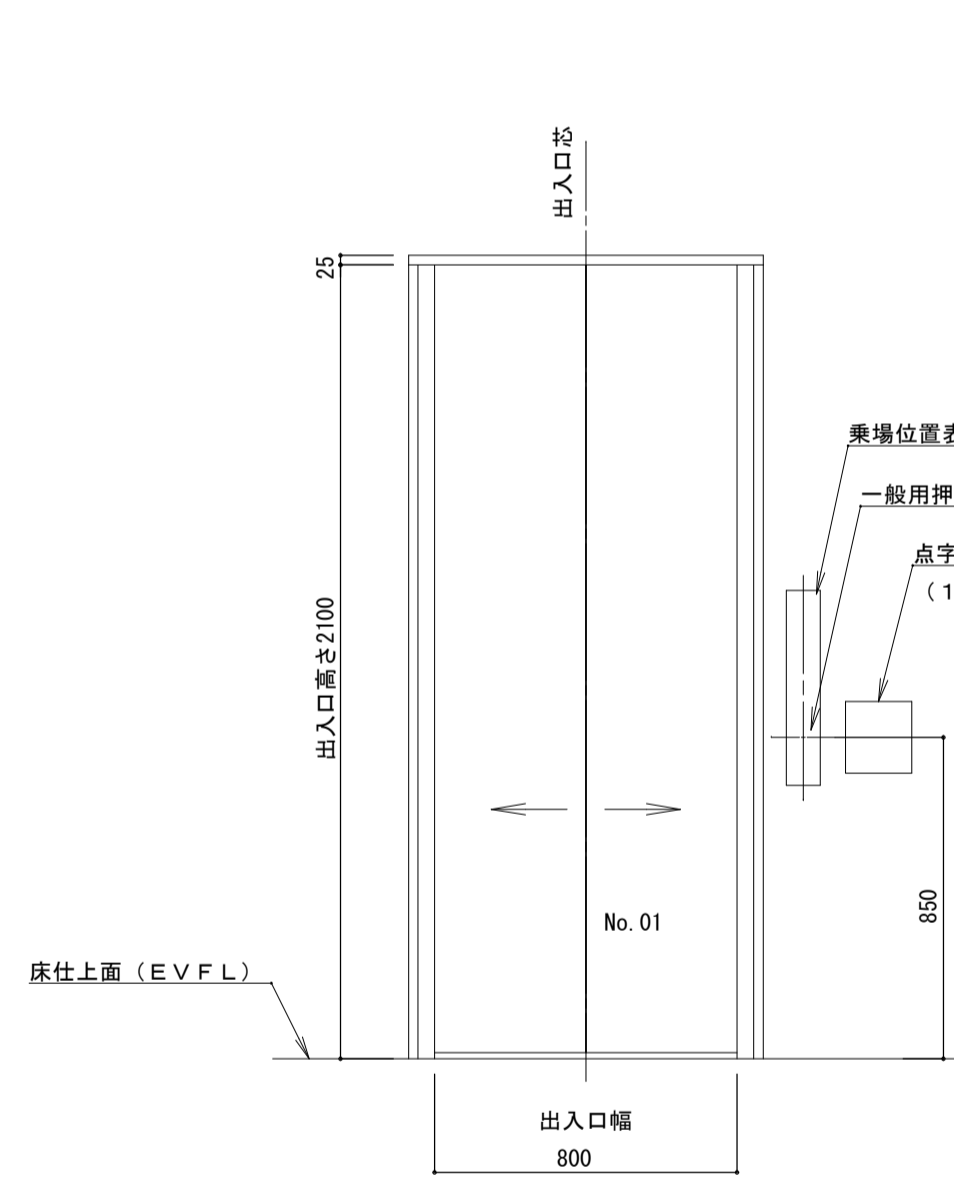
※c1~d2のPL溶接は隅肉溶接S-6とする。



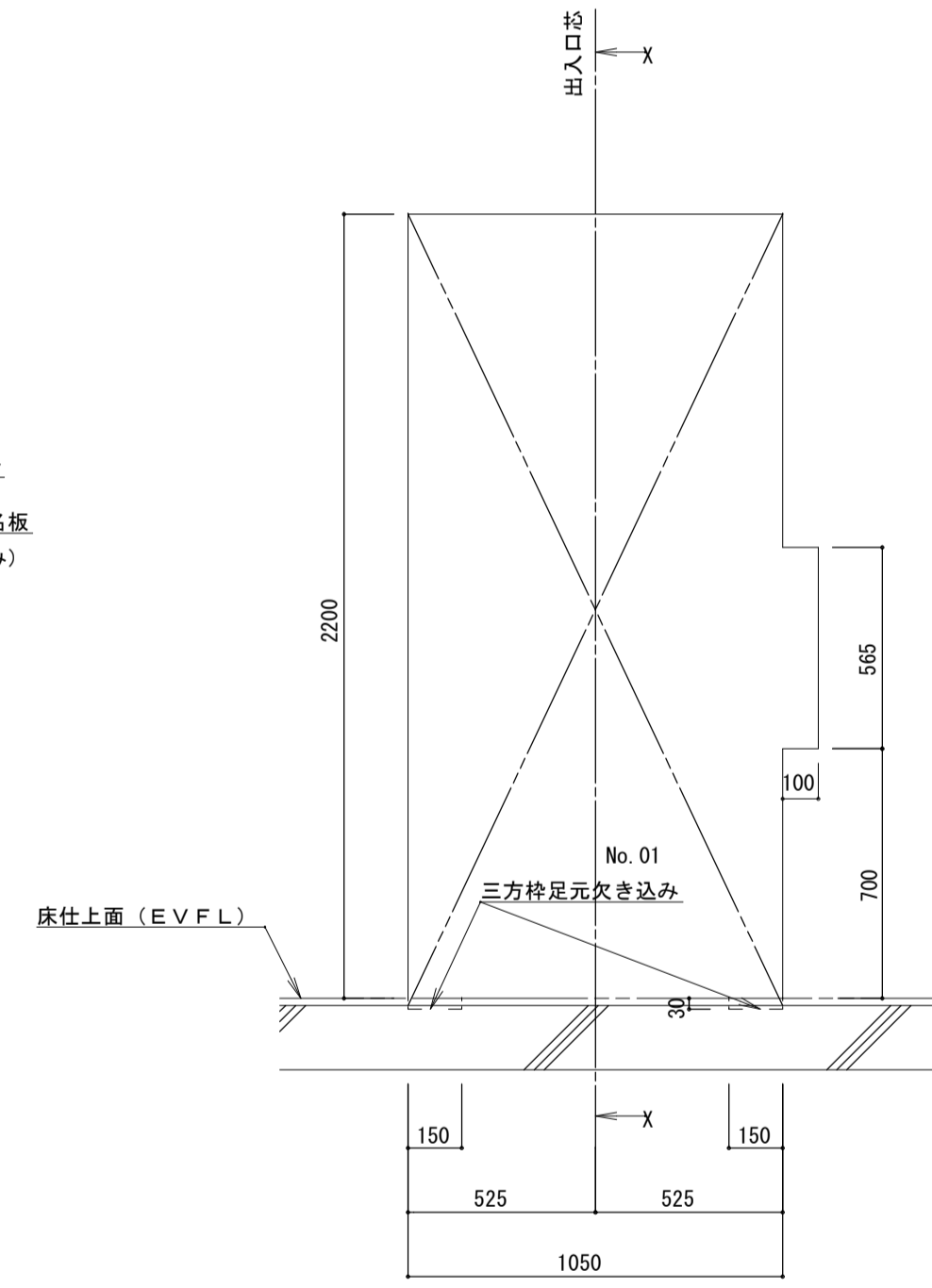
注：上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付すること。



中間ビーム取付詳細図 1/10

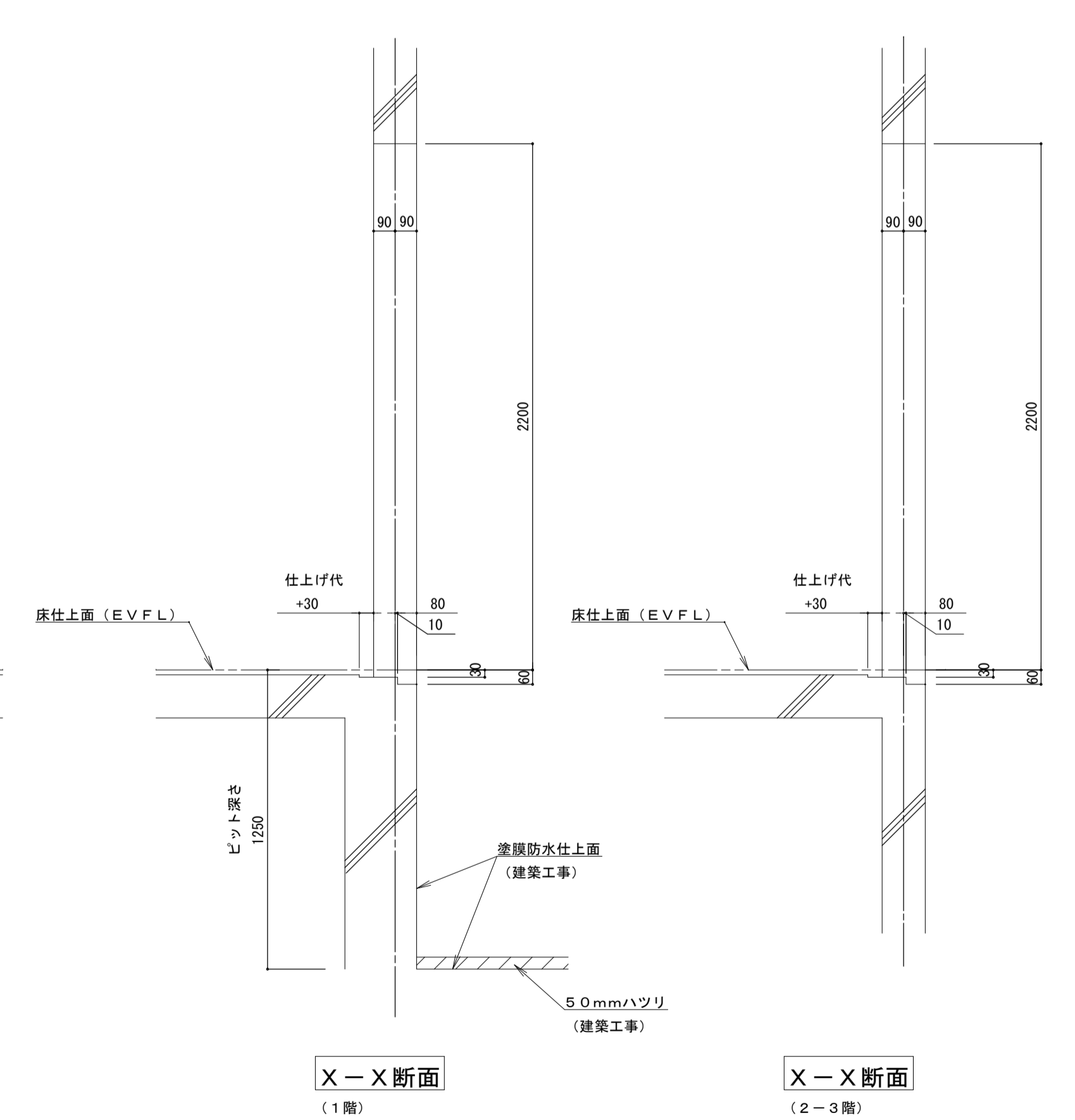


乗場正面図 (1/20)  
(No. 01号機)  
(1-3階)



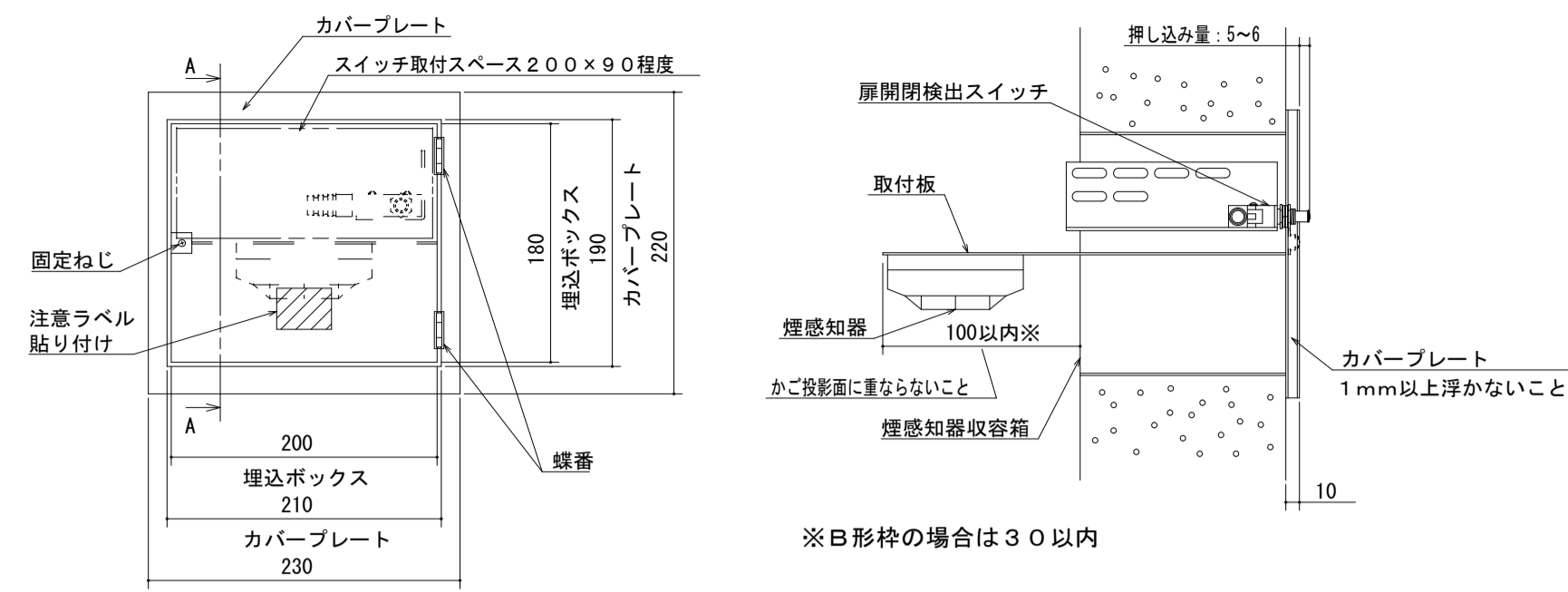
乗場穴あけ図 (1/20)  
(No. 01号機)  
(1-3階)

- 注：三方枠取付のため、RC壁があり開口としては上記寸法を前提としています  
違う場合は鋼材等が必要となります  
開口寸法は、壁厚180mm、壁仕上30mmの場合を示す (異なる場合は確認のこと)  
・壁仕上：石貼、タイル、直打の場合は別途打合せのこと



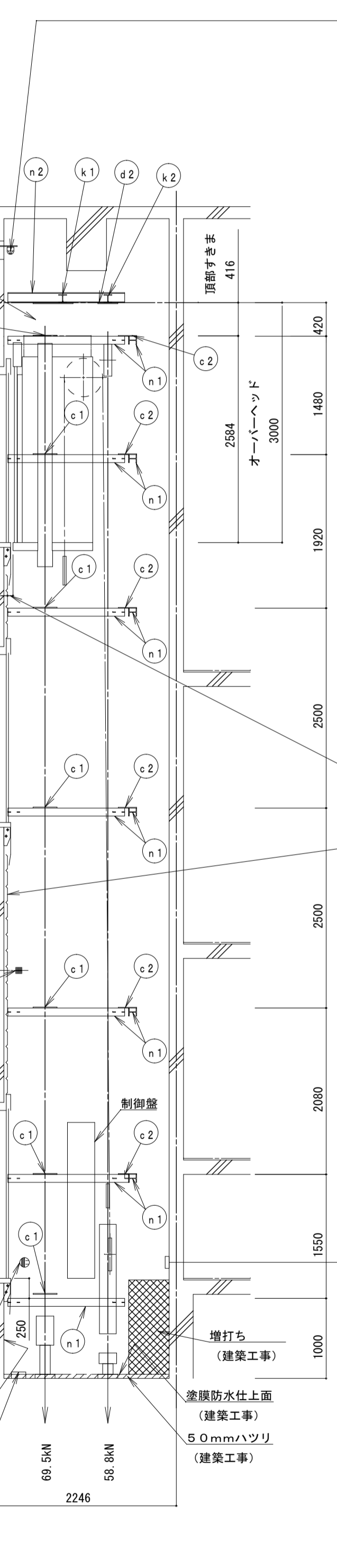
乗り場断面図 1/20

※図面は参考図とし、図中の性能機能を有する同等品以上とする。



煙感知器・点検ボックス (参考例)

矢視A-A



昇降路断面図 (1/50)

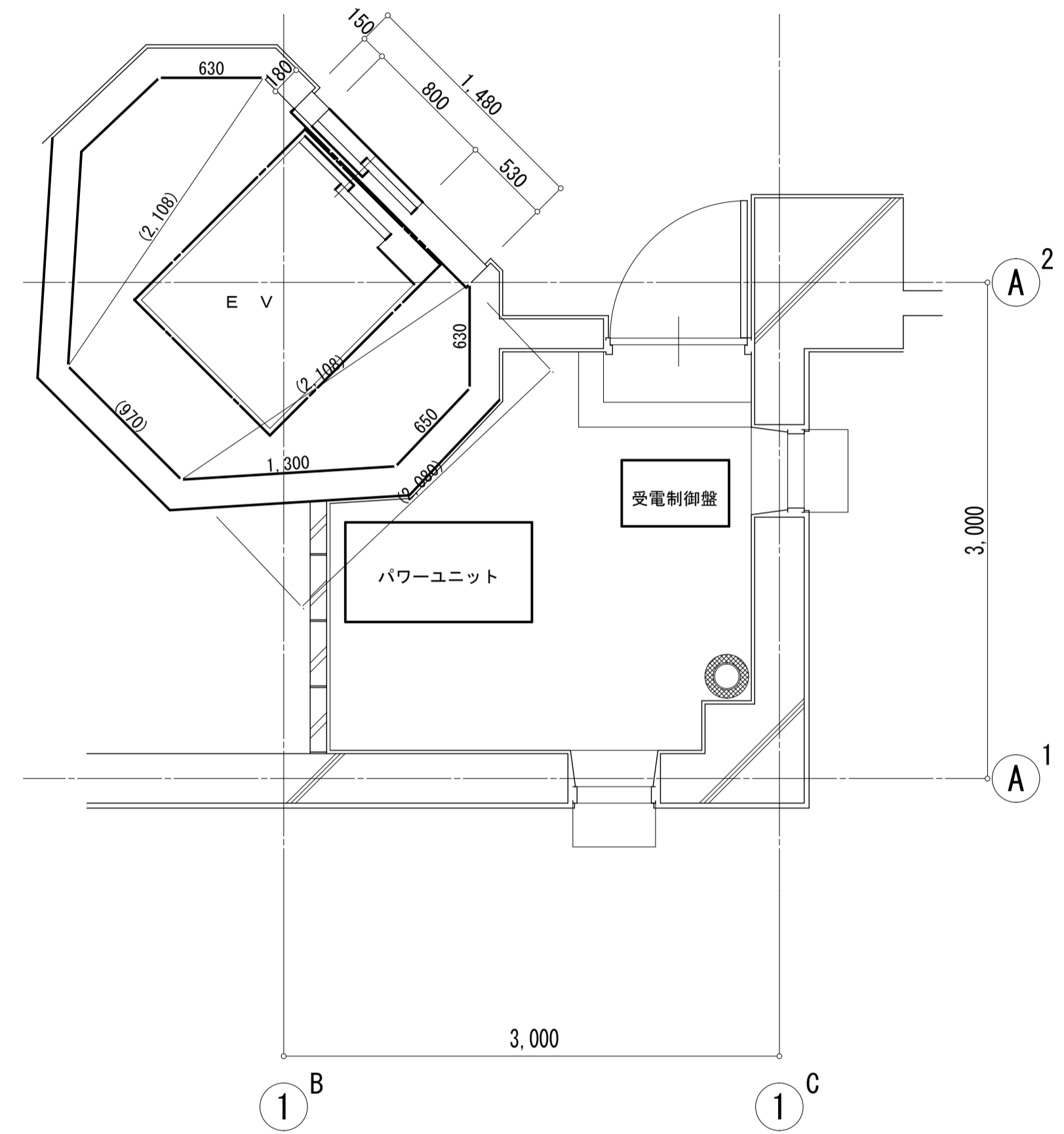
昇降路内の温度は40°C以下とする

- 煙感知器 (電気工事)
- ・外部より点検可能な構造として下さい
  - ・雨水浸入が無い様配慮下さい
  - ・EV連動スイッチ付 (EV工事)
  - ・煙感知器はかご投影面にかからない位置として下さい
  - ・点検口は下記①または②として下さい
- ①EV昇降路専用品 (スイッチ取付台座付き) (1)~(4)のいずれか
- (1) ホーチキ KUS-1C
  - (2) 能美防災 FXSJ001A-HU
  - (3) ニッタン NID-T-G
  - (4) パナソニック BV95351 (BOX) + BV95381H (扉)
- ②以下2項目を満足する点検口 ~ 「煙感知器・点検ボックス (参考例)」参照
- (1) スイッチ取付スペース200×90程度確保できる。
  - (2) 錠付または工具を必要とするネジ付きの蓋で、1mm以上浮かないこと。

エレベーター取付金物リスト

部材記号	名称	部材	工事区分
c1	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
c2	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t9	建築工事
d1	レールブラケット取付用ファスナー兼 揚重ビーム取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
d2	揚重ビーム取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
k1	揚重ビーム (据付後撤去)	H-100×100×6×8	EV工事
k2	揚重ビーム	H-100×100×6×8	EV工事
n1	中間ビーム	H-100×100×6×8 (横)	建築工事
n2	中間ビーム	H-125×125×6.5×9	建築工事

※図面は参考図とし、図中の性能機能を有する同等品以上とする。



昇降路平面図 (1/20)

改修前 E L V仕様図

改修前 EV仕様

- 用途 乗用  
 容量 320kg 4人乗  
 速度 3.0m/min  
 停止箇所 1階~3階 3ヶ所停止  
 制御方式 油圧バックランジャー式  
 かご内法 間口800mm×奥行き1080mm  
 戸型 2枚戸 片開き

※解体撤去処分は、昇降機本体及び昇降機付属物品 (隣室設置機械含む) 及び昇降機設置補強材

改修後

改修前

備考	第一・護国共同企業体 (代表) (有) 第一設計総合事務所 管理建築士 一級建築士登録 第106046号 齊藤 博	総括・一級建築士 第106046号 (有) 第一設計総合事務所 齊藤 博	担当事務所長 基本・ <b>監</b> ・構造・設備 (有) 第一設計総合事務所 齊藤 博	工事名称 上越市総合体育館等大規模改修工事	図面名称 上越市総合体育館・渡り廊下 改修後 エレベータ詳細図 (3)	縮尺 A1版 A3版 1/50 1/100	整理分類番号 年月日 令和3年2月	図面番号 建・構・電・衛 昇05 昇05 合計枚数 120枚
----	---	---	--	--------------------------	---	--------------------------	----------------------	---